

ルシ参考ノ爲メニ陳ヨウト思ヒマス過ル年此民有山林法人替ツテ取締法ヲ設ケテ居ルガ未タ共有山林原野杯ノコトニ就テハ取締方法ノ設ケ今日迄ナカツタ爲メニ民有ノ草山其他ノ原野ト云フモノハ引ツ切ツテモ一年々山野ノ荒レルコトハ私カ申ス迄モナイ皆サシノ御承知ノコトデアリマスケレトモ一時モ早ク取締方法ヲ置カレンコトヲ切望シテオカン處ヲ故ニ本會ニ本諮問案ヲ發セラレタ譯テアリマシヤウ附キマシテハ一條ノコトデアハ段々會員諸君ノ御論モ出テ參リマシタガ其御論中ニ法律上其他當局者ノ御説明モアリマシテ洵ニ御親切ノ御論ト拜聽シマシタガ併シ乍ラ法律上ノコトハ儲テ置キ今日此ノ民間經濟上其他山林原野維持管理方法ニ就テハ法律規則ヨリモ未ダ是非ニセ子ハナラシコトガアル今日早ク謀チナサ子ハナラシコトガアルト考ヘマスシテ見レバ取締方法ヲ第一ニ設ケテ然ル後其權利義務ノ處ニ於テハ自然ノ度合ニ應シテ何カ定ツテ來ル曉モアリマシヤウト考ヘマス今日新町村ニナツテ必

ズ町村會ヲ開ヒテ之レ等ノコトヲ定メナケレバナラン必要モアリマスマイカト考ヘマス之ヲ三番ノ御修正ノ通リヲ然ルモキヨト、考マス其理由ハ既ニ某々番ノ御陳ニナリマシタ通りソレニ由テ町村組合テ之ヲ極メテ出來ルコトテナイ又之レ等ノコトハ費額ヲ要スルコトデアリマスソレヲ町村ヲ費額ヲ要シテ而シテ此方法ニ由テ幾分ノ費額ヲ町村費ヲ以テヤルトシマシタ己ニ今日迄所有シテ居ル處ノ大字ノ既ニ其町村ニ維持シ來ツテ居ルト思ヒマスソレハナルホド一番ノ御説ノ如ク望ム次第テハ御座リマスケレトモ中々ソウハイキマスマイト考ヘル實ニソレ等ノ懸念ガアリマスルカラ町村ヲ取締方法ヲ設ケテ行クコトハ六ヶ敷ヒト思ヒマス又民法上カラ云ヒマシテモ大字ノ所有權ヲ從來カラノ權利ヲ伸暢シテ則チ新町村合併ノ際ニモ所有權ヲ許サレテアルコトヲ皆大字限ガ法人トナツテ法人ガ所有シタモノトシテ宜ヒ……………例ヲ引ケハ或ル大字ノ村ガ山林ヲ勝手ニ典物ヲ致シマストキニ隨分ソレハ所有權ノコ

トテアリマスガラ町村會ノ議決ヲ經ナケレバナランカモ知リマセ
シガ從來典物ヲモシタトキハ其債主カラ何ウ致シマスト云フト其
市町村ニ向ツテ請求ハシナイ大字ニ向テ請求スルコト、考ヘマス
シテ見レバ大字村々ガ無論今日迄ハ純然ニ之ヲ所有シテ居ル權利
ノアル巴上ハ管理シ保護モスル處ノ義務モ亦其權利ノアル處ニ從
ツテ仕ナケレバナランシテ見ルト今日利益ノ關係ニ就テ取締方法
ヲ設クルニ於テハ從來ノ慣行ヲ遵守スルノト未來デ幾多ノ關係或
ハ争鬭等ノ開クヤウナ時ノナイ處ニ向ツテ今日此方法ヲ設ケタ方
ガ適當ト考マス私ハ參考ノ爲メニ此事ヲ陳ベマシタガ第二條ニ一
ツ之レモ申シテ置カ子バナリマセン第二條ノ内ニ何處カノ項中ニ
共有テナイ水源ヲ必要ノ原野ニ設ケテ灌クト云フ項ヲ設ケルコト
ニシタイコオナリマスト私ハ満足致シマス……………ト云フモノハ從來
其山野ノ内ニハ澤山新田モ開モテ居リマスシ而已ナラズ既ニアル
木ハ切り取り年々山ガ兀ケル有様ニナリマシタカラ水源モ漸次乾

涸シテ昔水田ト云フモノガ今日デハ全ク變シテ畑地トナルト云フ
有様ヲドウモ之レ等ノ用水ノ區域ヲ定メテ適當ニ新田保護ノ爲メ
ニ水利ヲ定メテ置クト云フヤウナ項目ヲ設ケタラ適當テハアリマ
スマイカト考ヘマスカラ之レモ御參考ノ爲メニ并ニ第五項ノ山林
ノ周圍境界ニ土堤又ハ溝ヲ以テ防火線ヲ設クルト云フノテ之レハ
必要アリマシヤウケレトモ今日ノ度合ニハ今少シ六ヶ敷ヒコト
、考ヘマス……………十二番デアリマシタカ之レハ削除シタ方が宜ヒト
云フ說デアリマシタガ成ル程本員モソウ云フ感覺モアリマスルカ
ラ之レモ御參考ノ爲メニ

七番(岡田)本員ハ先刻十二番說ニ賛成シテ則チ本接ヲ可トスルモノデ
アリマヌルガ尙ホ諸君ノ御意見ヲ屢々拜聽致ス中々何オモ法律
ニ由ツテスレバ出來ントカ何ントカ……………併シ此按モ一昨々日カラ
御審議ニナリマシテドオヤラ纏マリソウデ居ツテ又何オモ掛ラズ
附テハ折角ノ實施ニ當ツテ山林共有原野ノ方法ヲ始メテ組織サレ

ル處ニ遂ニ延期デモセニヤナラント云フ御説モ起ル譯ト思ヒマス
 ルヲ本員ノ見ル處テハ延期ヲスルコトハ實ニ悲シム可キ譯ト思ヒ
 マス故ニ之ニ付テ熟ラ思ヒマスルニ第一條ハ最モ其儘ヲ宜ウ御座
 リマスガ第二條ヲ下ケテ第三條ニシテ更ニ第三條ヲ設ケテ置キタ
 イ其明文ハ一ツ「第二條共有山林原野ニシテ特ニ從來ノ慣行アルモ
 ノハ成ル可ク慣行法ニ據ルコトモアルヘシ」トコウ云フ修正ヲシタ
 イ譯テアリマス之レ入レルコトニシタハ全体私ノ意見ヲ陳ベマセ
 シテモ諸君モ御承知デアリマシヤウカラ陳ヘマセン町村會ガ決ス
 ルニハ實際此第二條ノ修正文ヲ置カ子バナラン町村會之ヲ決スル
 ト云フコトニナリマスレバ中々此町村會デ……
 十二番(西尾)十二番ハ原接ノ採否ニ付テハ色々ナ御論ガ起リマスルシ
 其御論ノ精神ヲ能ク聞キマスルニ只タ之レハ二十三番ノ如キハ之
 ナ蛇蝎視スルヤウデアリマスガ員外ニ番ノ御説モアリ決シテ之レ
 ハ蛇蝎視スルト云フヤウナコトハナイト思ヒマス

十一番(瀧中)先刻モ述ベマシタ如ク決シテ此接ヲ實施シタカラト云ッ
 テ少コシテモ之ヲ以テ天下ノ紛議ヲ生スルト云フヤウナコトハナ
 イノデアリマス何トナレハ何故ニ其憂ガナイカト云ヒマスルニ此
 新町村ニ據リマシテ之レ等ノ管理ヲ致マスレバ則チ彼ノ今日ノ大
 字ガ寄り合ッテ一村ヲシタモノデ則チ一ツノ法人デアリマスガラ
 其各部ノ各人が悉ク財産ヲ所有シテ持テ據ッタモノデアリマス先
 ツ物ニ譬レバ一家ノ内ニシテ則チ妻君モ幾分ノ公債證書ヲ所持シ
 悴モ地面ヲ處持シソウシテ一家ヲシテ居ル併シ乍ラ妻君ノ公債
 證書ハ妻君ノ持テアリマス悴ノ地處ハ矢張り悴ノモノデアリマス
 此家内ガ共有シテ居ル處ノ利益ヲ計リ管理スルノハ誰レカト云フ
 ニ則チ戸主タルモノガ管理セ子バナランコトデアリマス今日各部
 ノ共有物則チ幾分ノモノヲ村會ガ處理スルノモ則チ戸主ガ之レヲ
 處理スルノデアリマス決シテ村會ニ取ラレルモノテハナイ一村ノ
 會議ニ付シテ處理致シマスノハ則チ是レ迄ヤツテ來タ處ノ幾分ノ

處有權ニハ變更ヲ來サシノテアリマス……美保村ニ私ノ村ガ一部ノ山ヲ持ツテ居ル而ウシテ美保村ノ會議ニ付シテ居ル併シ乍ラ所有スルノ權利ハ大覺寺村ノ所有ニ歸シテ居リマスルコトタカラ此事ヲ行タカラシテ紛議ヲ生スルノ葛藤ヲ生スルノト云フコトハ萬ナイト思ヒマス併シ乍ラ滿場ノ勢ヒヲ見マスルニ畢竟此例ヲ知ラレザルカラシテ起ルデハナカロオカト思ヒマス一村ノ組合會或ハ一村ノ協議會ヲヤルノハ便宜上管理ヲスル迄テアリマスルト考マス甚ダ失敬ヲ顧ミズシテ一言致マシタ

二十二番(原)二十二番ハ昨日モ申シマシタテ御邪魔セン考デアリマシタが今少シ陳ベ子バナリマセン私ハ山林ノ中ニ居ツテ山林ノコトハ構ハント云フヤウナ感情モアリマスルデ私ハ之レヲ一言シテ置ホト云フノハ外テハアリマセン此第一條ノ明文ニ

三十三番(鈴木)三十三番ハ三番ノ説ヲ贊成致シマスガ就テハ其贊成ノ意見ヲ述ベマス昨日モ既ニ延期ヲシテ賞ヒタイト云フノ趣意デア

リマスガ先刻來原按ノ通り町村會ニ由ツテ處理スルト云フ御議論モアリマシタガ私モ同感ヲ實際ノ利害ヲ顧ミズ只ダ法律ノ上カラ見ルトキハ只ダ本案ノ通り仕カケレバナラン實際ニソレガ適スルヤサニスレバ困難ヲ來シテ甚ダ害ガアルヤウニ考マス故ニ先刻モ一番ノ述ベマシタガ如ク大字ノ財産ヲ町村制ニ據ルヤウニシテ後チ行テ賞ヒタイト云フコトデアツタガ其トハ一年ヤ二年デ其實ノ上ルコトハ六ヶ敷ヒト三十三番ハ考ル其ノ實ノ舉ラサルガ爲メニ其取締方法ヲ設ケズシテ延バスト云フハ民間ニ取ツテ甚ダ不幸テアルト思ヒマス元來此ノ取締方法ノ出タノハ山林原野ノ保護ヲ仕ヨウト云フ精神カラ諮問案ヲ發セラレタトデアリマス去リ乍ラ法律ニ抵觸セズ假令其實ハ弱ヒ共ナルベク保護ノ能ク行キ届クヤウノ組織ノ方法ヲ設クルガ實際ノ利益デアロオト考マス又之ヲ町村會デ委ヌルトカ或ハ所有權ヲ奪レルトカ云フコトモアリマスケレトモ決シテソシナコトニハ本員ハ必配シマセン只ダ々々大字町村

ヲ合併シテ一町村ヲナシテ居リマス一昨日デアリマシタカ少コシ
 ク此理由ヲ述ベマシタカ……去リ乍ラ所有權モナシ租稅ヲ拂ウノ
 義務モナシ無關係ノ人ニ自分等ニ所有權ヲ奪レルノテ實ニ此取締
 方法ニハ草薙ノ季節等モアリマス其權利ノナイ人ニ其季節ノナ
 ヲ極メテ貫ツテソレカラテナケレバ草ヲ薙ルトモ出來ント云フ
 ノハ實ニ權利ヲ殺ガレルト云フヤウナ甚ダシキコトハアルマイト
 考ヘマス故ニソレ等ノ取締ヲセサレハ一ケ年ヤ二ケ年デ容易ニ之
 ヲ纏メルトハ出來ント思ヒマス大字ノ財産ト云フモノガアルト云
 フトハナイト云フトデアリマスルケレ庄所有權ヲ以テ居ル己上ハ
 假令新町村ニ由ツテヤツテモ決シテ所有權ヲ奪レ子バナラント云
 フ理由ハナイト考ヘマス此ノ協議會ニシマシテモ法律ニ抵觸スル
 ト云フトハアリマスマイト思ヒマス之ヲ三ケ年モ延ハスヨリ不完
 全ナガラ協議會ヲ設ケテ取締方法ヲ設クルガ利益デアロオト思ヒ
 マス故ニ三番ノ説ヲ賛成シマス

十番(田中)私ハヨオシテ内々伺タヒトガアリマスガ三番ノ町村ノ共有
 ハ町村大字ノ協議會が取締方法ヲ設ケルト云フトデアリマス共有
 ニ所有權ト所用權ノ二ツアリマス大字一村ガ共有シテ一村ノ人ガ
 又或ハ酒代トシテ米ヲ何ンボ以テ行クトカ云フヤウナトガアリマ
 スソフ云フトハ協議會ニ加エルノ趣意デアリマスルカ處有權ノモ
 ノガ取り極メテ之レヲ專ニスルノ趣意デアリマスカ
 三番(中井)只今ノ御尋ニ御答ヲ致マスガ實ハ三番モ悉ク取り調べテ此
 修正按ヲ出シタト云フトモ御座リマセンテ段々緻密ノ御問ニ合ヒ
 マスルト非常ニ困ルトガアリマスワ只今ノ御尋デ御座マスガ處用
 權ト處有權ノ處テ御座ヒマスガ之レ等ノトデア御座リスルト私ガ思
 ヒマスノニ其處用權ヲ以テ居リマスレバ此取締方ニ關係チスルモ
 ノデア御座リマスカラ其相談仲間ニハ這ヒ入子バナラント考ヘマ
 スガ其相談仲間ニモ權利ノ差ノアル處ガアルソレチ今一々區別シ
 テ相談スルト云フヤウナトモ取調テハ居リマセン斯ヤウ々々

ト云ツテ御答ハ確ツク出来マセシ奉此處用權ノアル大字テアリマ
スレハ實際相談仲間ニセ子ハナラント考マス其權利ノアル處ニ就
テ其協議ノ歩合トカ區別トカ云フヤウナリハ只今御報道スルトハ
出来マセシ

十番(田中)三番ノお答ヲ承リマシタガ私ガ意見ヲ述ベテ置キマス段々
御議論ガアツテ町村會ニ委ヌルト云フコトハ大嫌ヒノ方ガ澤山アル
様デアリマス其嫌ヒナト云フコトハ何シニ懸念ナサツテハアロオト
考テ見マスレハ權利上ノコトヤウニマシ考ハマスガ私ニ於テハ本
會ニ委子マシテモ權利ヲ奪ハレルト云フ様ナリハ決ノ心配ニ及ビ
マスマイト考マスデ三十三番ガ御述ニナリマシタヤウニ其權利ノ
ナイ人ニ委子タ處ガ費用モ大層掛ルシ實際行ハレシコトデアリマス
シ此各項ヲ見マスレハ是非行ハ子ハナラシコトモアルシ又躊躇シテ
モエトコトガアル無論之ヲ發布シテ村會ニ委ヌル己上ハ定メシ極マ
ルコトデアロオト思ヒマスウ云フ無關係ノ人ニ之ヲ委託シマシテ

モ稼人ニ於テモ格別ノ効ハナイ本員モ必ス當ヲ得シ様ナリト思マ
ス又三番ノ御説ニハ近ヒノデアリマスケレハ三番ノ御精神ヲ尋子
テ見マスルト處用權ノアルモノハ之レニ加ハルガ至當デアロオト
云フコトテ處有權ト云フモノハ役場ガ今日臺帳ヲ保管シテ居リマシ
テモ處用權ノコトハ一向知リマセンシテ見レハ惣代ノ撰擧チスルニ
モ役場ガ關係スルコトハ出来ン處有權ノアル丈ト思ヒマス

二十二番(西尾)二十三番ト全感デドホリ此事ハ滿場ノ諸君モ當局者ニ
於テモ實地ヲ能ク御取調ニナツテコト云フコトニシタナラハ表面ト
實地ト比較シテ行ハレルト云フコトヲ取調ベタ上デ實行ニナルコト
ニ敢テ希望致シマスドウカソウナルキウニ願ヒ舛ス

二十九番(山崎)二十九番ハ三番ニ賛成シマスガ只三番ニ御打合ヲ致シ
タヒガ其御打合ノ点ハ三條ノ各項ノ内ニ付テ之レハ二番ナリ員外
ニ番ナリノ御議論ノアルケ條ノヨウニ承リマシタガ私ニ於テモ多
少見ル處ガアリマスルカニ由テ三條ニ但書ヲ加ヘタエドホダロト

ト考ヘマス但シ土地状況ニヨリ前各項中適宜取捨スルヲ得……二
 号ノ諮問接ノ第八條ノ但書ト全様ヲ詞カアリマスレバ宜ヒト考マ
 スルカ三番ノ御意見ハ如何デアリマスルカ御思召ヲお打合致マス
 三番(中井)只今二十九番ノ御打合テアリマシタガ今一度簡ニ
 二十九番(山崎)二号諮問接ノ第八條ノ但書ト全様ナリデアリマス
 十二番(西尾)十三番ハ先刻來第二條ノ五項ト九項ト除クト云フ入意見
 ヲ述ヘマシタガ之レハ準則ノ一デアリマスガ却テ町村會ヲ協議
 ナ經テ方宜カトト思ヒマスカラ先說ハ取消シマシテ悉皆原接ニ贊
 成致マス

會頭(梶川參事官)三番二十九番ノ御打合セハ如何テ御座スカ
 三番(中井)只今熟考中デ御座リマス
 十六番(三枝)會頭サシニ申マスルガ本接ハ關係人民ノ申シ合セ規約ヲ
 ……二十三番ノ說ニ贊成シマスルモノデアリマスルガ二十三番ノ
 延期說ト原接ト三番ノ說ト三ツアリマスルカラ早ク採決ニナルト

ヲ希望シマス本員ハ段々考テ見マスルト一向原接ガ宜シカロオト
 思ヒマスカラ一向原接ニ贊成マシマス私ノ原接ヲ贊成スルノハ少
 コシ違ツタ見込ヲ贊成シマス町村會ヲ議決ノ出來ルトハ議決ヲ仕
 ヤウシソレカラ町村會ヲ面倒ノ時分ニハ關係人民ノ申シ合セヲ規
 約ヲ設ケテヤロネシソレガ面倒ナラ二十三番ノ延期ヲスルト云フ
 精神ニ

二番(廣富)二番ハ色々御說モアリマスルシ熟考致マスルニ三番ヨリ修
 正說モアリマシテ十二番カラ番外ニ就テ御質議ニナツテ居ル町村
 制ノ何ニ由ツテ見レバ無論一町村ノ共有シテ居ルモノハ町村會
 ニ問ハ子ヤナラント云フトテ御質議ニナツテ居ル三番カラ修正說
 ニ許スカ許サンガト云フトハ番外カラ確答ニナツテ居ル場合デア
 リマスニ番ノ見ル處テハ一町村ノ共有ト云フモノハ無論其町村制
 ニ由ツテ任ナレバナラント心得テ居リマス番外ニ於テ未ダ三
 番ノ修正說ノ處ヲ確答ニナツテ居リマセン一應起立ノ際ニ當ツテ

甚ダ苦ミマスルデ

會頭(梶川參事官)未ダ確答ハ致マセンカ御議論モ余程三番ノ方ニ御賛成が多ヒヤウデ又諸君ノ御意見ノアル處ヲ聞クノデアリ紳カラ今ノ御返ヒノ儘デ何オナリニ御決議ニナツテモ素ヨリ參考ニ備ヘル積リデアリマスカラ別段確答ハ致マセン

三番(中井)唯今二十九番ノ御打合モ御座ヒマシタカラ熟考ヲ致シマシタコトデムリマスガ但書ヲ挿入シタル方が恰當シテ宜ヒト考マスカラ之レガナイデモ宜ヒト思ヒマスケレモ全シクナラ但書ノ這入ツタ方が宜ヒト思マスカラ其但書ヲ挿入スルト云フハ第二條ノ共有山林原野取締法ノ末項ニ至リマシテ其復書ニ「但シ土地ノ狀況ニヨリ前各項中適宜取捨スルヲ得」ト云フノ御意見デ御座リマスカラ二十九番(山崎)左様

三番(中井)御全意ヲ致マス並ニソレニ付テハ三番ニ御賛成下サツタ御方ニ一應陳ヘマス二十九番ノ御注意ヲ唯今述マシタ通り但書ヲ挿

入致シマシタカク別段之レハ趣意ノ違ツタコトデアリマセンカラ相替ラズ御賛成ヲ願ヒマス

三十三番(田中)今但書ヲ挿入シマシタガ全様ノコト考マステ此儘賛成致マス

三十一番(林田)三十一番ハ段々諸君ノ御意見モ拜聽致マシタカ一昨日己來此ノコトニ就テハ余程議論モ御座リマスルシ此コトタルヤ村會ニ委ヌルト云フコトニ付テ段々議論モ多岐ニ涉ルデアロオト考マシテ何分準則ノコトデアリマスルカラ是非無理ニ適センコトデモ拵エルト云フモノデハナイ十二番ノ説ニ全感ヲ表スル則チ十六番ヨリモ御説が出テ居リマスガ之レモ異ナルコトデアリマセン成ル可ク一致合同シテ夫々實地ニ取ツテ或ハ行ヒ難イコトハ兎モ角モ延期ヲシテ行ハレル處ハ行又町村會ノ議決ガ不適當デアルト云フニテハ關係者組合ト云フ準則ノコトデ御座リマスカラ無理ニソレニセ子ハナラント云フ譯モナイト思ヒマス兎モ角モ十二番ヲ賛成シマス

會頭(梶川參事官)此按ニ就キマシテハ皆サンモ早ヤ御議論モ尽キマス
 ルト認メマスルシ會頭ニ於キマシテモ番外ニ於テモ大層參考ヲ得
 マシタ譯テ諸君ノ御意見ノアル處ハ充分了得致シマシタ譯デアリ
 マス又御意見ノアル方モ而シ時刻モ余程定刻ヲ越シタ場合デアリ
 マスルカラ又御審議モ最早充分尽キマシタト認メマスルデモト之
 レテ御審議ヲ見合セテ願イ段々御意見ガ他岐ニ涉テ居リマスカラ
 御意見ノアル處ヲ取り分ケテ見マス此ノ案ニ三番ノ動議テ御座リ
 マスガ第一條ヲ斯ヤウニ修正ナスル「第一條云々」コオ云フ工合ニ
 御修正デアリマスソレカラ第三條ニ行キマシテ「取締方法云々」トコ
 オ云フ風ニ御修正ニナリソレカラ二條ノ第十項ノ腹ニ行キテ但書
 「但シ土地ノ狀況ニヨリ云々」トコオ但書ヲ挿入ニナリ此三ヶ條御
 修正ノ意見ヲ御動議ニナリ二十五番二十七番三十三番二十九番ト
 段々御同意ノ方デアリマシタカク之レニ由テ……………
 二十三番(田中)鳥渡伺マスデ比較多數テ決テ御取リナサルカ或ハ過半

數テ決テ御取リナサルカ
 會頭(梶川參事官)過半数テ取リマス
 十二番(西尾)鳥渡參考迄ニ伺マスガ本會ニ於テ多數ヲ占メマシタル御
 説ハ其儘實行ナサルデアリマシヤウカ御參考ニ止ル譯デアリマシ
 ヤウカ
 會頭(梶川參事官)モトヨリ參考迄デアリマス
 三番(中井)廿三番カラ御問ヒ申マシタトニ付テ三番ノ考ル處テハ諮問
 會ノ下テ御座リ候カラ議決會トハ違ヒマシテ過半数ニ纏ランデモ
 三番ノ動議ニ何人アル又原案ニ何人トソレ丈キ御徴シニナリマス
 レハ別段ニ御取扱ノ宜シガ口オト考マスノデ鳥渡申シテ置キマス
 會頭(梶川參事官)三番ノ御動議テ御座リマスカラ之ニ由テ御同意ノ多
 少ヲ起立ニ徴シマスル譯デアリマス
 三番(中井)ノ動議ニ同意起立 起立者十二名ソレカラ此案ニ明年迄延
 期ニナリタルト云フ二十三番ノ延期説ニ同意起立 起立六名之レ

ハ少數ヲ御座リマスソレデハ原案ニ付テ之レガ可否ヲ徴シマス原
 案同意起立 起立七名
 三番ノ御勸諭ガ満場多數ノ御意見ト認メマスソレテハ此案ハ之レ
 テ止メ置キマシテ詳細本會頭へ報道致マスソレカラモ一時刻ヲ過
 ギマシタテ御空腹ヲモ御座リマシヤウケレモ茲ニ一ツ御相談ヲセ
 子バナラン丁ガ起ツテ参リマシタソレハ他カノ事ヲモ御座リマセ
 ン建議書ガ出マシテ建議者ノ或方カ他ノ公務上ノ爲メニ午後ヨリ
 在所ニ引取タイト云フ丁テ旁々御引取ノ無イ内ニ建議書ヲ一應満
 場へ御相談ヲ致シ舛建議書ヲ満場ニ御相談シテ御決定ニ成ツテ知
 事ニ御建議ニテモ成ルモノデ有リマシヤウカ又建議書ハ満場ノ多
 數ノ御諭ヲ採用ニナラント云フ様ナコデ有リマシヤウカ御迷惑テ
 モ御座リマシヤウカ暫ク御滞坐ニナラシムヲ希望致シマス簡便ノ
 爲メニ建議書ノ朗讀ヲ致シ舛カラ建議書ニ付テ御意見ヲ御確メニ
 成タイ

建議書

予輩熟ラ方今ノ事情ニ照ラシ已往ヲ鑒ミ將來ヲ慮ルニ本縣下ハ絹
 織物業ヲ開クノ急要ナルヲ感覺セリ仍テ本會ヲ贊同ヲ得左ノ旨意
 方法ニヨリ縣知事閣下ニ建議セントス幸ニ本會ノ討論ニ附セラレ
 シトサ

明治二十四年七月

建議者

- 鈴木甚平
- 中井靜雄
- 諸遊彌九郎
- 渡邊信平
- 田中義信
- 三枝禮二
- 田江彌三郎

鳥取縣勸業諮問會

會長 御 中

建議ノ旨意

御本縣下ハ古來農業ノ外婦女ノ業トノ白木綿ヲ製造シ頼テ以テ生活セシ者無慮數拾萬人ニ下ラス然ルニ追々世運ノ推移ニ隨ヒ該業頼ニ地ニ墜テ機杼ノ音寥々タルモノ殆ント二十年然レレ之ニ換ユルノ業ナク空シク生計ニ苦シムモノ舉テ數フ可ラス加之形勢ノ華美ニ趣クヤ自用ノ被服モ地方ノ製造品ハ顧テ屑トセス總テ他邦ノ製造品ヲ仰クニ至レリ試ミニ市街ノ商戸ヲ熟視スレハ舶載ノ織物ニアラサレハ即チ他邦ノ製造品ナラサルハナシ嗚呼事態ヲ轉倒モ實ニ甚シト云フハシ若夫レ統計ヲ審カニシ從前木綿ヲ他ニ輸送シテ得ル處ノ金額ト方今他ノ輸入品ヲ仰テ出ス處ノ金額ト合セテ之ヲ本縣下ノ消費金トシテ見ルハ實ニ年々巨額ノ金ナルヘシ蓋シ

本縣下ノ衰頽ヲ極メタルモノ職トシテ之レユ由ラスンハアラサルナリ近年養蠶製糸ノ業稍緒ニ着キ漸婦女子モ手ヲ動カスノ氣運ニ向ヘリト雖モ該業タル元來季節限アリテ年中之レヲ營ムヘキモノニアラス且ツ夫レ生糸ハ織物最好ノ原料ナリ然ルニ前段陳ル所ノ事態アルニモ拘ハラズ舉テ之ヲ他ニ輸送シテ製造修飾徒ニ他ノ收益ヲ俟再ヒ之レヲ輸入シテ高價ノ物品ヲ購フカ如キハ經濟ノ不得策モ實ニ甚シト云フヘシ況ンヤ本縣下ハ營業ニ乏シクシテ遊惰ノ人民無數ナルニ於テチヤ則本縣下ハ他地方ニ比シ細民ノ勞働賃非常ニ低廉ナルカ如キハ其遊惰人民ノ多數ナルヲ証スルニ足ルヘシヨツテ此原料ヲ織製スルノ業ヲ開キ彼ノ無業婦女子ニ授クルニ絹織物ノ事業ヲ以テセハ一方ニハ空シク生計ニ苦ム者共ヲシテ營業ニ從事セシメ一方ニ於テハ他方ノ輸入品ヲ防クノミナラス早晚轉シテ他方ニ輸送シ以テ本縣下ノ富源ヲ開クニ至ヘシ其方法ノ如キハ本會ノ願ル處ヲ陳スレハ地方稅勸業費中ニ織物業獎勵ノ爲メ凡

金貳千圓ヲ備ヘ置キ郡市ノ共同若クハ篤志者ノ設計ヲ以テ熟練ノ教師ヲ聘シ機械傳習所ヲ設置スルモノニ對シ相當ノ補助金ヲ與ヘ以テ獎勵ノ實ヲ果スモノトセハ各郡市ニアリテハ該業ヲ設計シ其端緒ヲ開クニ至ルヘシ

滿場ノ御意見ハ如何テ御座リ歟カ

十四番(大村)唯今一通リ承リマシタカ尙ホ差向キ此ノ事ハ希望致シテ居ルコトテ御座リマスデ此ノ會ニ入レテ議セラレンコトヲ望ミマス

二十五番(谷尾)二十五番モ只今ノ建議書ハ本會ニ於テ充分議スルカ宜イト心得ヘ歟

五番(大呂)只今ノ建議書ハ實ニ本會ニ於テ審議ニナランコトヲ希望致シ歟

會頭(梶川參事官)滿場御同意テ別ニ御異論モ無イト認メマシテ御座リ歟之カラ引續キテ御議ニナルテ有リマシヤウカ方法ナドヲ取キメ

ニナリマス様ナ事テアリ歟レハ今日ノコトニハ行クマイト思ヒマスガ如何デ有リ升カ

二十三番(田中)私共ハ建議者ノ一人テ有リ升カ本會ニ速ニ容ラレテ會頭ニ於テ御修正ニナルコトヲ希望致シ升カ只其方法ノ一段ニ至テハ地方税ノ補助ヲ仰グカ仰カンカト云フコトニ付テハ随分異議モ有ウト考ヘマスカラ早速此建議案ノ審議ニ御取掛ニナル様ニ希望シマス

三番(中井)三番モ建議者ノ一人テ御座リマス只今三十三番カラ述ヘマシタ如ク同感テ御座リ升

十番(田中)其建議書ヲ活版ニテモシテ各御配布ニナルコトハ出來キマセシカ段々建議上ノ御見込モ伺ハ子ハナリマセンカラ凡事業ト云フ者ハ立テルハ易キモ維持方法カ第一テ有リマスカラ充分ニ御精神ヲ伺ハ子ハナラント考ヘマス

二十五番(谷尾)十番ト同感テ御座リマス之ハ各員ニ印刷ニ成ツテ配布

ニナツテ充分建議書ニ付テ質議モシタイ廉モ御座リマシヤウカラ
 十番ト同感テ御座リマス
 會頭(梶川參事官)夫レテハ御請求モ御座リマスカラ之ヲ騰寫致マシテ
 諸君ニ配布致シマステ明日此審議ニ取掛ル都合ニ致シマス其積リ
 テ本日ハモ一之レテ仕舞マス

十五日午前八時三十分開會

絹織物振興ニ付建議問題續議

第六號諮問案

蠶絲業取締規則修正案

第一章 總則

第一條 蠶絲業トハ養蠶蠶種製造製絲及蠶種繭生絲販賣ノ各業ヲ總
 稱ス

第二條 蠶絲業ニ従事スルモノハ業務改良擴張ヲ目的トシ組合ヲ設

ケ之ニ加入スヘシ

但自家用ノミニ供スルモノハ此限ニアラス

第三條 組合ノ設置ハ一郡市又ハ數郡市ヲ一區トシ規約ヲ作り縣知
 事ノ認可ヲ受ク可シ

但組合ノ分合又ハ規約ヲ變更スル片亦縣知事ノ認可ヲ受ク可シ

第四條 組合ノ名稱ハ鳥取縣何郡市蠶絲業組合ト稱スヘシ

第五條 組合ハ郡市内便宜ノ地ニ事務所ヲ設ケ役員ヲ置キ其組合ニ

關スル事務ヲ整理スヘシ

第六條 各組合ハ互ニ氣脈ヲ通シ一定ノ規約ヲ要スルコトアル片ハ聯
 合會議ヲ開キ聯合規約ヲ作り縣知事ノ認可ヲ受ク可シ

第七條 組合區域内ニ於テ新タニ蠶絲業ヲ營ムモノハ其地ノ組合ニ
 加入ス可シ

第二章 組合員

第八條 組合員ハ組合ノ名義ヲ以テ營利ノ事業ヲ爲スコトヲ得ス

第九條 組合員ハ組合及聯合組合會議ノ規約ヲ遵守シ其費用ヲ負擔スル義務アルモノトス

第十條 二人以上ノ會社若クハ組合名ヲ以テ各資金ヲ合シ蠶糸業ニ從事スルモノハ其代表者ノ名義ヲ以テ組合ニ關スル責ニ任ス可シ

第三章 役員及事務所

第十一條 組合役員ハ組合内ニ違約者アリタルハ規約ニ依リ處分スルヲ得

第十二條 組合役員ヲ選舉シタルハ其族籍姓名ヲ知事及所轄郡市長ヘ届出ツヘシ

第十三條 縣知事ニ於テ組合役員中不適任ト見認ムルハ改撰ヲ命スルヲアルヘシ

第十四條 組合聯合會議ノ議員ニハ組合役員之ニ充タルヘシ

第十五條 組合事務所ニ於テハ組合ノ證票ヲ製シ組合員ヘ交付シ組合員ハ之ヲ處持スヘシ

第十六條 組合事務所ハ毎年一月中前年ノ事績及産額價額ヲ調査シ

縣知事並ニ所轄郡市長ヘ報告スヘシ

但組合會議及組合聯合會議ニ於テ議決ノ事件ハ其時々報告スヘシ

第四章 規約

第十七條 組合規約ニ掲クヘキ事項ハ概子左項ニ就キ土地ノ情況ニ依リ定結スヘシ

一 組合ノ區域名稱及事務所ノ位置

一 業務改良發達ヲ計ル事項

一 荷造ニ關スル事項

一 弊害矯正ニ關スル事項

一 蠶桑其他ノ病害豫防驅除ニ關スル事項

一 蠶種繭生糸販賣ニ關スル事項

一 蠶種繭生糸検査法ニ關スル事項

- 一 役員選舉及職務權限給料旅費ノ事
 - 一 會議ニ關スル事項
 - 一 組合加入退去ノ手續
 - 一 經費賦課徵收及決算等ニ關スル事項
 - 一 違約者處分法
 - 一 前項ノ外組合ニ於テ必要ト認ムル事項
- 第十八條 聯合組合會議ニ於テ定結セシ規約ニ對シ各組合規約ハ之レニ牴觸スルコトヲ得ス

第五章 雜則

- 第十九條 蠶糸業ニ從事スルモノハ其年ノ産額價額(養蠶ハ用桑量トモ)ヲ十二月限其組合事務所へ(組合員ニアラサ)届出ツヘシ
- 第二十條 桑病及害虫ヲ發見シタルルルハ速ニ驅除シ其旨直ニ縣知事ニ届出ツヘシ
- 第二十一條 蠶種製造人ハ種類(春夏秋)名稱(小石丸新奥州ノ類)ヲ卵子

産付前ニ原紙ノ表面ニ明記シ裏面ニ住所氏名ヲ記シタル印章ヲ捺スヘシ

- 第二十二條 蠶種ハ餘付糊付等ヲ爲スヘカラス
- 第二十三條 絲繭用ノ收繭及玉繭ヲ以テ蠶種ヲ製造スヘカラス
- 第二十四條 原種用蠶卵種ノ播敷ハ春夏秋蠶ヲ問ハス播立届一ヶ年間保存スヘシ
- 第二十五條 生糸ハ二緒以上ヲ合セ揚返ヲ爲スヘカラス
- 第二十六條 生糸ヲ括造下ナシ販賣スルモノハ一括毎ニ住所氏名ヲ明記シタル章標ヲ附スヘシ
- 第二十七條 蠶糸業ニ關シ縣知事へ願届等ハ所轄郡市役所ヲ經由スヘシ

第六章 罰則

- 第二十八條 本則第二十二條第二十三條第二十五條ニ違背シタルモノノ蠶種及生糸ハ處分届直ニ廢棄シ其組合員ニ係ルモノハ其組合ニ

下付シ其他ハ本人立合ノ上毀棄スヘシ
 第二十九條 本則第二條第七條第八條第十條第二十一條第二十二條
 第二十三條第二十五條第二十六條ニ違背シタルモノハ
 罰金百圓以下ノ科料ニ處ス

說明

蠶糸取締ニ付テハ明治十八年農商務省達第四十一號蠶糸業組合準
 則ニ基キ同二十年縣令第四十二號ヲ以テ取締規則並細則ヲ發シ各
 地ニ組合ヲ設ケシメタリ而シテ取締所ヲ鳥取ニ置キ毎年地方稅ヲ以
 テ金百圓ツ、ヲ補助シ以テ組合ノ整理ヲ促シタルモ未タ目的ヲ達
 スル能ハス折柄昨年八月農務局長ノ通知ニ依レハ組合準則ノ不適
 合ナル地方ハ農商務大臣ノ認許ヲ得營業者ノ希望スル所ノ方法ヲ
 設ケルヲ得ヘキ旨ヲ示シ現ニ長野縣ノ如キハ從來ノ方針ヲ一變シ當
 業者ノ希望ニ任スル如キ規則ヲ發布セリ本省ノ方針此ノ如クナレ
 ハ爾來全國同一ノ取締ハ望ムベカラズ依テ本縣ニ於テモ更ニ營業

者ノ意見ヲ徵シ且組合現況ニ據テ適當ノ方法ヲ設ケント欲シ組合
 取締所ニ諮問セシニ若申ソ要ハ從來ノ方針ヲ其儘繼續シ唯規則上
 製絲検査ニ係ル規定ハ當分實施ヲ延期セシメテ望ムニアリ然ルニ
 現行取締規則ハ縣下ノ現況ニ適當セサル者アリ依テ昨年十月第六
 回勸業諮問會ニ更正按テ諮問シタルニ各會員ノ意見ハ區々ニシテ
 取締規則ヲ全廢セント云フモノ二十一名ニ對スル十名ニシテ更正
 按中ノ條項ヲ修正シ又增加セント云フモノ各五名遂ニ壹名ノ多數
 ニ依テ修正案ニ決シ修正又ハ增加説ハ少數ニ依リ消滅シタリ而シ
 テ此修正案ノ採決ハ營業者ノ意見ヲ表シタルモノトシテハ未タ不
 充分ナルヲ以テ以來一層營業者ノ意向ヲ調査シ遂ニ本按ノ如ク更
 正スルニ必要ヲ認メタリ

出席會員 二拾六名
 外會員 六名

番外技手見習 竹田 鏡次郎

會頭(梶川參事官)少シ差支ヘカアリマシテ甚タ遅クナリマシタ本日ハ此四号問題ニ渡リ舛ノ御坐リマスルカ四號モ五號モ少シ都合カ御座リマシテ跡廻シニシテ夫レヲ蠶糸業取締規則更正接此問題ニ取リ掛ロト思ヒマス此修正案モ朗讀ヲ省零致シマス説明書ニ零ホ書ヒテハ御座リマス尙主任者ノ説明ヲ一應御參考ヲタメニ致サストニ致シマス

番外(竹田)蠶糸業取締規則ニ付キマシテハ説明ニモ委敷書キ載セテアリマスガ御承知ノ通り縣下ニハ十八年ニ農商務省準則ニ基ヒテ蠶糸業取締規則ト云フモノカ出來テ居ツタ乍併色々ナ事情ノタメニ中々整理カ六ヶ敷ナツテ居リマス中ニハ此取締處ハ不必要デアルトカ中ニハ取締處ノ何物タルナサレ知ラナイモノカアリマシテ甚實行ニ困難ナシテ居リマス譯然ル處ガ昨年ニナリマシテ農商務省ノ方針カ余程以前ニ替ツテ來マシテ遂ニ説明ニモアリマス通り土地ノ情况ニ適キシタ規約ヲ持ヘテモ宜シト云フ様ニナリマシ

タ本縣ニ於テハ豫テヨリ従前ノ取締規則ト云フモノハ不完全デア
ル下云フトナ多少感シテ居ツタモノデスカラ昨年農務局長カ多通
知カアリマスルト直ニ縣下ノ重モナル營業者ヲ集メマシテ營業者
ノ意ノアル處ヲ問フテ見マシタ處ガ營業者ノ意見ト申スハ従前ノ
取締規則ヲ以テ差支ヘカナイ只其取締規則ニアル處ノ或ル條項ヲ
實施スルトナ猶豫シテ贊ヒタイト云フ答申テ御座リマシタ尙夫レ
計リテハ不完全ノ感シカアリマシタカラ昨年ノ第六回ノ勸業諮問
會ニ更正接ヲ出シテ諸君ノ御意見ヲ御諮問ニナリマシタ處ガ其諸
君ノ御意見モ色々アリマシタカ結局其更正接ニ決スルトニ成リマ
シタケレハ漸ク二十一名ノ出席會員ニ對スル贊成者ハ十一名僅カ
ノ過半数デ以テ更正接ニ決シタト云フ有様デ……最モ一名テモ多
數デアリ舛カラ之レヲ縣下ノ輿論トシ宜カト云ヒマスルト未
ダ理事者ノ方テハ夫レヲ以テ輿論ト見定メルノハ躊躇ヲセ子ハナ
クシ様ナ場合デアツタノデズ夫故ニ今日マテ其更正接ヲ實行スル

コナ躊躇シテ居リマシタ其間ニ尙篤クト縣下ノ當業者ノ事情ヲ委
敷探ツテ果シテ適スルカ適セナイカト云フ事ニ注目シテ居リマス
ケレト今日ニ至リマスト茲ニ提出ニナツタ規則ノ更正接ノ様ニシ
タナラハ適當デアロト考ヘテ記シマシタ夫故ニ本接ノ如ク御諮
問ニナリマシタ譯テ御座リマス併昨年ノ更正接トタイシタ違ヒハ
アリマセンカ或ル條項ハ之レヲ省キ又追加シタ處ノ点モ御座リマ
ス大体ノ方針ト云フモノハ昨年ニ替リマシタトハアリマセン御參
考マデニ……

會頭(梶川參事官)更正接ニ付キマシテ御不審ノ廉ハ十分御質問ニナツ
テ宜シユト御座リマス

一番(門脇)此取締規則中取締處ヲ削除サレタル處ノ理由ハ如何ガデア
リマスカ

番外(竹田)取締處ト云フモノハ農商務省ノ學則ニハ御座リマスノテ不
ガ當縣下ニハ別段一ノ取締處カ必要カナカロト思ヒマスナゼナ

レハ以前ニハ中央部ト云フモノカ御座リマシテ其下ニ各縣ノ取締
處カアリマシテ又其下ニ組合ト云フモノカアツタシテ併農商
務省ノ許ニ因ツテ中央部ガ當分廢止ニナツテ居リマス今日ニ至
テハ互ニ中央部ト相通信チスルト云フトモ出來ズ又日本全國ノ當
業者カ互ニ氣脈ヲ通スルト云フトモ困難ニナツテ參リマシタ者故
ニ取締處ト云フモノハ止メマシテ其替リニ此聯合組合會議ト云フ
モノヲ起シマシテ之レハ今迄ノ取締處ノ様ナモノデアリマスカ取
締處トシテ常設スルノデナク臨時ニ必要カ起ツタ時ニ取締處ト云
フモノカ形作ラレテ夫レ丈ケテ以テ此縣下ノ組合ガ氣脈ヲ通スル
ノ機關ニ供シマス積リテアリマス

二十七番(西尾)一應御尋子致シマスカ只今一番ノ御質問ニ付キマシテ
取締處ハナクナツタ様ニ承リマシタカシマスルト云フト此蠶糸業
組合ノ方ニハ二十五年即明年カテハ補助ト云フモノハイランモ
ノテ御座リマスカ地方稅ヲ補助ト云フモノガ本年即二十四年度ニ

ハ己ニ金ガ百圓出來テ居ル様ニ思ツテ居リマス夫レ等ノモノハド
一云フ御見込テ御座リマスカ尤モ私が本年ノ處ヲ能ク儲カナトモ
知リマセンケレ庄多分積ツテアルカト思ヒマス

番外(竹田)只今御尋子テ御座リマシタカ此補助金ト云フモノハ二十三
年度限り廢サレマシテ本年度カラハ百圓ノ補助金ハナイトニナツ
テ居マス

二十七番(西尾)了解致シマシタ

十四番(大村)一應御尋子致シマス此蠶糸業ト名稱カアルノデス此者ハ
ドヨマテモ蠶糸業ト組ミ合ツテ事ヲ成サ子ハナラシモノデ御坐リ
マシヨトカ土地ノ情況ニ由リマシテ業別ニ組ミ合ツテ宜シユト御
坐リマスカ

番外(竹田)只今十四番ノ御尋子デ御坐リマスカ之レハ業別ニ組合ヲ設
ケルト云フトハサセン積リテ御坐リマス此規則ニ因ツテ組合ヲ組
織スルノハ第一條ニアル各業ヲ總稱致シマス各業ノ者モ一ツニ組

合ウ積リテ御坐リマス

十四番(大村)御答ハ分リマシテ御坐リマスカ夫レテ御坐リマスカ其土
地ノ情況ニ依リマシテモ宜カト云フトナレハ分レテモ差支カ
ナイモノデ御坐リマシヨトカト云フトテ伺フノデアリマス

番外(竹田)土地ノ情況ニ因ツテ業別ニ組合ヲ設クルト云フトハ此更正
按ノ中ニハ條項ヲ設ケマセン又理事者ノ考ヘモ業別ニ設クルト云
フトハサセタクナイ考ヘテアリマスナセナレハ組合ト云フモノハ
多數ノモノカ組合程効力ノアルト云フトハ分ツテ居リマス若シ之
レカ業別ニ設クルトニナリマスルト云フト其組合ト云フモノハ區
々ニナリマス又獨リテ以テ養蠶製糸蠶種ノ賣買ト云フ色々ノ業ヲ
營ムモノハ種々ノ組合ニ遣入ラ子ハナラシト云フ事ニナツテ參リ
マス固ヨリ一ノ組合規約ノ中ニハ製糸家ノ守ルヘキ處養蠶家ノ守
ルヘキ處ハ各條項ヲ設ケテ規約カナリタツモノデアリマスカ別
段業別ニ設クルノ必要ハナカト云フ考ヘテアリマス

二十三番(鈴木)一寸御尋子ヲ致シマスカ從來ノ取締處ノ費用ノ精算カ分ツテ居リマスナラニケ年分御示シニナリトト御坐リマス
番外(竹田)只今ノハ一ノ組合ニ付ヒテノ費用ト云フトニ聞キ取リマシタカソトデスカ

二十三番(鈴木)組合ニ付テノ費用ヲ見ルタメニ参考ニ之レマテニ鳥取ニアツタ處ノ取締處ノ計算カ見タイト云フノデアリマス

番外(竹田)之レハ取リ調ヘマスレハ分リマスルノデア御座リマスカ只今爰ニ記臆シテ居リマセン又記載シタモノモ御坐リマセン若シ御入用テ御座リマスレハ追ツテ取調ヘルトニ致シマス

二十一番(小原)先刻ニ番ノ質問ニ對シテ御答テ御座リマシタカ取締處ト云フモノハ廢セラレマシテ夫レカラ聯合會議ト云フモノヲ御開キニナルト云フテシタガ此聯合會議ノ起ルノハドツカラ起ルノデスカ

番外(竹田)聯合會議ト云フモノハ之レハ各郡ノ組合役員カ互ニ集ツテ

ソトシテ開キマスモノデスカラ其役員カ連合シテソトシテ聯合組合規約ト云フモノヲ作ルトニナリマシテ之レハ各組合ノ役員カ組織ヲ致シマスモノデアリマス

十四番(大村)此組合ノ區域ハ大略トシテ位ノ御見込デアリマスカ

番外(竹田)第三條ニ擧ケテアリマス通り一郡市又ハ數郡市チ一ツニナシマスノデアレハ土地ノ情況ニ因ツテ區域ヲ定メテ差支ヘカナイ積リデアリマス乍併之レマテニ組合カ段々形作ラレテナリマスカ
概子從來ノ區域位カ相當デアロト云フ考ヘデアリマス

十六番(三枝)一寸御尋子致シマスカ只今十四番ガ御尋子ヲ致シマシタ處ガ從來形作ラレテ組合ト云フテ御座リマシタカアノモノハ形作クラレタ處デハナイ御設置ニナツテ居ルトト思ヒマスカアレハ矢張形ノミデア實行ハシテナイノデア御座リマスカ

番外(竹田)決シテ實行ヲセント云フ様ナ意味デハ御座リマセンカ随分形ノミ出來テ實行ノ出來ン處モ御坐リマス

十六番(三枝)御答ノ趣キハ分リマシテ御坐リマスカ十六番ガ豫テ聞ク
 處ニ因リマスド最初組合ヲ設ケマシタ時ト今日ト比較シテ見マス
 ルト今日ハ實ニ憫レ千萬ナ事ニナツテ居リマシテ……實ニ憫レ千
 萬ナ影法師ノ様ニナツテ居リマス其影法師ノ様ニナツタノハ此組
 合ガ不必要ナタメ方或ハ當業者カ怠リノタメナツタモノヲ御座リ
 マスカ其邊ハ……

番外(竹田)隨分六ヶ敷御質問ノ様ニ思ヒマスガ組合ノ實行ノ出來ナイ
 ノハ色々原因ガアロト思ヒマスノチ中ニハ當業者ガ組合ノ精
 神ヲ知ラナイドウ云フ効能ガアルカ知ラナイ一向組合ナトノ事ニ
 付テ痛痒ヲ感シント云フ様ナ考ヘテ居ル者モアリマス又組合ノ方
 ヲ實用ヲ感セサセナイカタメニ組合ハ不必要ト云フ感シテ組合
 員ニ起サセルトガアリマスシ又役員カ十分其責任ヲ尽クサナイ事
 モ重ナル原因ノ一ツデアロト思ヒマス要スルニ其原因ハ色々ア
 ロト思ヒマス

十六番(三枝)御答ノ趣キハ承リマシタ

七番(岡田)七番ハ此本接ニ付キマシテ聊カ御尋ナシタイ譯デアリマス
 カ此御尋子ヲシマスルノモ全体此本接中ノ條項ヲ拜見致シマスル
 ニ此第四章ノ……規約中ノ條項ニ因リマスルト違約者處分法ト云
 フモノカ御坐リマス之レハ即チ其組合ノ聯合會ニ於テ決シタル處
 ノモノニ背ヒタモノヲ罰スルト云フ違約處分法デアリマスカ然ル
 處ニ又二十九條ニ因ツテ本則第二條第七條第八條第十條第二十一
 條第二十二條第二十三條第二十五條第二十六條ト數ヶ條擧ケマシ
 テ違背シタルモノハ何圓ト云フヨトハ分リマセンカ圓以上圓以下
 ノ科料ニ處スドトアリマスデスシマスルト或ハ此二十九條ノ精
 神ニ因ツテ見マスレハ縣下ノ人カ養蠶ニ聊カ從事シテ居ナカラ此
 規則ニ抵觸スル扱ヒナシタモノハ即チ二十九條ノ一ツノ法律ニ法
 律トナツテ發セラル、ノ御見込ミアルカ此規約中ノ違約者處分
 法ト云フモノハ連合會議ヲ其組合員ノ申シ合セテ作ツタモノヲ罰

スルト云フコトニ心得マシテ宜シユト御座リマスカ果シテ此處分法ト云フモノハ縣廳ヲ處分チ出來ル方ト連合會ヲ處分チ定メルノトニツノ精神ニ成リ立ツテ居ルモノヲ御座リマスカ

番外(竹田)此十七條ノ末項ニアル處分法ト云フモノハ之レハ各組合カ約束チシテ其約束ニ背ヒタモノヲ例ハハ或ル一ノ組合ノ内ヲハ近頃ハ黃色繭ノ蠶ハ甚ダ安ヒカラ組合ヲ飼ハナイトニ定メ夫レヲ組合員カ犯シテ夫レヲ飼ツタト云フコトニ假リ定メマスルト之レヲ處分シマスルノハ組合員カ約束シタノデスカラ組合ノ處分ノ法ヲ處分カ出來ル又本則第二十九條ニ掲ケテアリマスノハ此規則全体ノ事ヲ組合ヲ設ケナイモノトカ組合ハ遣入ナイモノトカ全般ノ蠶系業者ガ此取締規則ニ背イタモノヲ罰スルノ條項アリマス固ヨリ組合ヲ持テテ組合ニ遣入ナイモノヲ制裁スルト云フコトハ組合デハ出來チ本業ノ御座リマス一例ヲ云ヒマスルトコト云フモノデアリマス

七番(岡田)ナル程番外ノ御説明ヲ拜聽シマシテ器了解チシマシタ然レハ即此蠶種業取締規則ト云フモノハ一ツノ法律デアツテ或ハ縣令トモテ御發布ニナルノ御見込ミデ御座リマスカ一應……

番外(竹田)從來ノ通り一ツノ規則ヲ御座リマスカヲ縣令ヲ以テ發布ニナルノ見込ミテ御座リマス

七番(岡田)了解致シマシタ

二十二番(原)取締處ト云フモノハ今日不必要ニナツテ政府ハ中央取締所ト云フモノヲ廢セテ夫レニ付テハ氣脈ヲ通シナイ様ニナツタカラヨト云フ風ニナツタト云フ御答ヲ拜聽シマシタカ第六條ニアリマスル連合會議ト云フモノハ從來ノ取締處ニ彷彿ツタモノニナリト思ヒマス此各郡ノ組合カ必要カ起ツテ時ニ連合會議ト云フモノヲ寄ツテ開ヒテ規約ヲ成リ立ツト共ニ連合會ト云フモノヲ開キ知事ノ認可ヲ取ラナイデモ宜シト云フ御精神ヲ御座リマシヨ

番外(竹田)取締處ト云フモノハ今迄ハ縣下ニ一ツ御座リマシテ立派ナ役所見タ様ノモノガ出來テ居ツタノデ御座リマスシマシタカ各府縣共ニ此更正案ノ様ナ取締規則ニテモナル様ニナリマスト云フト無論取締所ハナクテモエト様ニ思ヒ舛又今迄ノ取締所ヲ扱ツテ居ツタ事務ハ縣廳ノ方デ扱フ事ガ出來ル様ニナリマシテ其方ガ却ツテ便利ダロト思ヒマスソシテ此連合會議ト云フモノハ之レハトシテモナケレハナルマイト思ヒマスナセナレハ各郡ガ思ヒ々々ニ組合規約ヲ設ケマシタナラハ郡々ニ由ツテ違ヒマスカラ他郡ノモノカ組合規則カ違ヒマスト云フト假令ハ甲組合テハ赤熟蠶ヲ養フマイ乙ノ組合テハ赤熟蠶ヲ養フトソト云フ工合ニ規約カ區々ニナツテ居リマスト折角ノ組合モ時トシテ弊害ヲ起ス丁カアロト思ヒマス大体ノ事ハ縣下ヲ通シテ規約ノ方針ヲ一定シナケレハ大ニシ其時ニハ其連合會議ヲ開クコトガ必要デアリマス今日ノ考ヘデハ是非連合會ト云フモノヲ開キタイノ考ヘデアリマス

一番(門脇)此十九條ノ末文ノ割註デアリマスカ組合ニアラサルモノハ云々ト云フコトガアリマス此組合ニアラサルモノハ云々ト云フト第二條ノ但書ニアル自家用ヲ指シタモノデアリマスカ自家用ニアラズシテ普通ノ蠶糸業家ニシテ組合ニ入ラヌモノヲ指シタモノデアリマスカ如何ナル譯デスカ

番外(竹田)此割註ニ御坐リマスノハ唯今御尋子ノ通り第三條ノ但書ニアリマスノナ合ンテ居リマス……三條デアリマセン二條ノ但書デアリマスナセナレハ自家用ト云ツテモ際限ノナイモノデ随分自家用ヲ中々多イノガアリマスソト云フモノハ此十九條ノ割註ノ文字ガアリマセント云フトイタラ飼育シタト云フトカ分リマセンノデアリマス夫故ニ自家用ノモノモ組合ニ這入ツテ居リマスモノモトコマデモ同一ノ手數ハセ子ハナレン故ニ特ニ組合員ニアラサルモノハ直接ニ縣知事ニ届ケ出ルト云フコトニナツテ居リマス自家用ノ外ニ組合員ニアラサルモノハ無ク管デス

一番(門脇) 雖然ノ處ガ腹ニ這入ルマセン組合ト自家用ノ權限デアルト云フトテアリマス如何ガシテ宜カドト云フトデアリマス

番外(竹田) 無論自家用ノモノヲ限ツテ居リマス
七番(岡田) 七番ハ余ヲサレ々々ノ權ニアリマスケレトモ此本案ノ組合役員ト云フモノガ則チ第十四條ノ……第三章ノ第十四條ニ依ツテ見マスト云フト此組合役員ヲ以テ自カラ議員ニ充ツルト云フトガアル様ニ見ヘマスカドトカ七番ノ思マスルニハ此役員ト云フモノハ取締處ノ事務上ニ處弁シ又組合内或ハ此百般ノ事ヲ常ニ整理シテ何ニカニ其役員ガ整理シテ取扱ハ子ハナラン様ニ想像シマス然ルニ其自分ガ取扱フ内ニ或ル事ニ組合員ノ關スル事業デモ多ク何ニカ至急ヲ要スル其會議ヲ要スルトガアル折ニハ自カラ今日ハ役員トナリ或ハ議員トナツテスル様ナ有様ニナリマスカ之レハドノ邊ノ御見込ニテ御起草ニナツテ居リマスカ
番外(竹田) 七番ニ御答致シマスカ御察シノ通り連合會員ハ組合事務所

ニ設ケテアル處ノ役員テ御座リマスカヲ取締トカ或ハ頭取トカ云フヤウナ役員ヲ定メ子ハナランノデス其役員ガ連合會ノ議員ニナツテソノシテ各連合ニ關スル規定ヲ議スルモノヲ御坐リマス併シ聯合會ハ常設スルモノデアリマセンカラ役員ニ差支ハアリマセンデス
七番(岡田) 七番ハドトカ此竊絲業ノ事ハ疎ト御坐リマスケレドトモ其幹事トカ頭取トカ様々ノ事務所ノ役員ニナルコトガ時トシテ組合内ニ關スル連合會議員トナル事ハドトカ當ヲ得ン様ニ思ヒマスル譯ケテ御座リマスケレド先ツ番外ノ御説明デ之レデ宜シト云フ御見込ナラ取テ之レヲ云フ譯デハ御座リマセンカ一寸余リ理事者ト或ハ其聯合會議員トカツイ一人シテ事ヲ纏メルト云フ様ナ感情ガアリマシタデ御尋ナシマシタ譯ケデアリマス
十四番(大村) 此第二條ニ付ヒテ御尋ナ致シマス此但書ノ自家用云々テ御坐リマス此從來ノ組合ガ維持ノ出來シト云フハ或ハ此自家用

ト云フ方ノ議論カラ云ヒマスト少シ飼フモノデモ皆組合ニ這入ラ子ハナラン場合カ起ツテ來マスカラ此等ノ点ガ一ツハアロト思ヒマス此等ノ事ハ或ハ原紙一枚以下飼フモノハ此部分ニ這入ライデモエー或ハ蠶兒ヲ飼フ方ハ夫レナリ又蠶種ノ製造チスルモノハトノ蠶十名稱ニナツテモ飼フ方ノモノハコト云フ名稱ニナツタラ余リ簡易ニナツテ何ンリ差支ガアルモノデ御坐リマシヨトカ番外(竹田) 自家用ト夫レカラ賣買チ致スモノトノ區別ト云フモノハ余程困難デアリマストレデスカラ賣買チスルモノハ多少ニ限ラナイ小賣チ致スモノデモ又澤山一手ニ賣買チスルモノデモ其弊害チ釀スコトハ余輕重ガナカロト思ヒマス假令ハ蠶種製造家ガ自分ガ飼フモノデアレハ宜シユト御坐リマスケレトモ或ハ半枚デモ一枚デモ惡ヒ種チ拵ヘテ之レチ人ニ賣ルト云フコトニナレハ即チ買ツタモノカ甚タ迷惑デ御坐リマステスカラ假令少々デモ賣買チスルモノハ此組合ニ這入子ハナラント云フコトニナラ子ハ取締ガタ

ハナクナツテコヨト思ヒマス夫故ニ自家用ハ拵ヒマセンケレトモ賣買チスルモノハ皆此組合ニ……少シ計リ賣買チスルモノデモ入レ様ト云フ精神テ御坐リマス
 十四番(大村)御説明ハ能ク分リマシタカ少シ情况ヲ云ヒマスト少シ意見ヲシクナリマスケレトモ其情况ヲ申シマセ子ハ少シ分リマセンデ御免チ被ツテ申シマ스가只今御説ノ通りデ從來ガ矢張其事デ御坐リマス鳥取近傍デ御坐リマシテモ大畧度……夏蠶トモニナリマスレハ戸別ト云ツテエト位ニ飼フモノデ御坐リマス然ルニ自家用ト云ヒマシテモ越ニ一枚飼フモノデモ繭ノ三十目ナリ五十目ナリ買ランモノト云フモノハ凡ナイデスカラ起ツテ三年程前デ御坐リマシタカ蠶絲業ノ組合ニ這入ラ子ハナラントカ起ツテ來マシテ戸別ニ五村ダカ何ンホタカ出サ子ハナラント初ツテ來マシタ隨分其取締上ニハ宜シユト御坐リマシヨト夫レカラ組合カ持テナンダ又取締上カ談チナシマスレハ併シ今日デ申シマスルト云フト

近來赤引ヲ飼フト云フト絲屋ヤエト直ニ買ハント云フ様ニ離レ云
 フトナク流布シマシタ本年ナドニハ小石丸デナケレハナラント云
 フノデアツト種カ減シテシマウト云フ様ナ場合ヒカアリマス又粗
 悪ノ繭ナトハ人モ買ヒマセシカラ製造者モ漸々消滅シテ仕舞ヒマ
 スケレモド一シテモ營利上カラ遣ルモノデ御坐リマスカ多キナ
 モノカ聯合チシマシテリシテ其相場ニ關係シマスレハ自然其方
 ニ壓セラレルモノデ御坐リマス今ハ此蠶種業組合ノ必要ナノハ弊
 害ヲ矯正スルト云フテアリマスガ種チ鳥取ナドニ持ツテ來ルモ
 ノガ第一番デ………已ニ濱坂村邊ハ………アノ村ハ百戸アル村ガ九分
 通りハ養蠶チスル村デ御坐リマスカ但馬カラ種チ持ツテ來テ二度
 蠶チ飼フタモノカ澤山アリマヌデ種チ賣ル様ナモノチ十分ニ規約
 チ設ケテ製スル方ガ宜シ一原紙一枚以上飼フモノカ連合シテ規約
 チ作りマシタナラハ之レ迄ノ處デハ十分取締ガ付クダロト思ヒ
 マス矢張之ハ自分ノ用料ノ外ハ繭チ五十目賣ルモノモ組合ニ入ル

ト云フ様ナトハ取締ガ立タンダロト思ヒマス此鳥取ナドデハ夏
 蠶トモハ實ニ戸別トイッテエト位ヒデアリマスカラトテモ之レハ
 取締ガ付キマスマイト思ヒマス………デ種チ作ルモノニハ余程嚴重
 ニ縣令デモ發セラレテ嚴則テモ布カレタナラハ何ヨリ一番取締ガ
 付クテアロト思ヒマス其他製糸業者ノ事ニ付テモ定メガアリマ
 スカレモ此製糸業者ニ於テハ組合ハ設ケイデモ一方ニ損害ト云フ
 恐シトモノガ御座リマス横濱ニ日々通信チシ始終相場ニ注目ノ居
 ル位デアツテ却ツテ組合ノ勢ヒカラ見テハ一方ニ損ト云フ恐ロシ
 トモノカ御座リマスカラ段々改頁チスルニ極ツテ居リマス併種屋
 カ一番弊害カ多ヒタロト思ヒマス此按ハ出來テハ居リマセンケ
 レ共一ツ此方針ニ第二條ノ處チナントカ修正ニナリマス方カエト
 デハチイカト思ヒマス之レハ一ノ意見ノ様テ御座リマスケレモ情
 況チ申シ上ケルヲ御座リマス
 十八番(渡邊)先キニ十四番カラ述ラレタ所カ誠ニ此實地ノ狀況ト思ツ

テ已ニ發議ナシヨト思フ所ヲ御座リマシタ依テ十四番カ述ヘラ
 レタ所ヲ充分賛成ヲ致シマスル
 二十一番(林田)第六條ニ付テ今一應御尋子致シマス各組合ノ聯合會ノ
 必要カアルト認メタ片ニ一ツノ組合ハ除ケテモ差支ハナイノヲ御
 座リマスカ

番外(竹田)御尋子ノ通り之ハ其聯合規約カラ成リ立ツタモノテ御座リ
 マスカラ聯合組合員ノ約束中ニ其條項ハ……御尋ノ様ナ條項ハ御
 定ニナツテ宜ロト考ヘマス

十番(田中)此製糸業者ニハ証票ヲ與ヘ又繭生系ニ拵ヘタモノニハ此原
 品ノ検査ナスルト云フ様ナトモアリマスカ之等ノモノニハ証票ニ
 ハ手数料ヲ取り又検査ニハ手数料ヲ取ルト云フ御見込テ御座リマ
 スカ

番外(竹田)只今ノ間ハ此十七條ノ各項ニアリマスモノテアリマスカ
 十番(田中)此十五條ニ証票ヲ製シテ組合員ニ交付ストアリ又十七條ノ

明文中ニ蠶種繭生系ノ検査法ト云フ事カ御座リマスガ此検査ナシ
 テ或ハ証票ヲ渡スニ手数料ヲ取ルト云フ御見込テアルカト云フノ
 テアリマス

番外(竹田)十五條ニアリマスルノハ組合ノ証票テアリマス組合ノ証票
 ガアリマスルト云フト……之ハ何所々々ノ蠶糸業組合員ト云フ証
 票ヲ渡シマスノテ之ハ何所ニ行キテモ夫ヲ持テ居レハ何所其所ノ
 蠶糸業組合員ト云フコト明リアス夫カラ此十七條ノ内ニアリマス
 蠶種繭生系検査法ニ關スル事項ハ之ハ時々必要ガナケレハ検査法
 ナ設ケナクテモ宜ク御座リマス必要カアル地方テハ検査ノ法モ規
 定シナケレハナリマスマイシ之ハ組合員ノ組織スルモノテアリマ
 スカラ其組合員ニ任セマス又証票ヲ拵ヘテ與ヘルモハ証票料ヲ取
 ルカ無代ニスルカ其レハ各組合員ノ協賛ニ成立ツモノテアリト
 思ヒマス

十番(田中)御尋子致シマスカ私ノ質問ノシヨリガ悪カツタモ知レマ

セス此証票ヲ拵ヘテ營業者ニ與ヘル其時ニ此証票料ヲ取ル御見込
 ニ御座リマスカ又ハ取ラン御見込デ御座リマスカ只今ノ御説明ニ
 據リマスルト只組合ニ任カセルトアリマスケレバ組合ハ此規約ヲ
 組織シテ知事ノ認可ヲ受ケルコトニナツテ居リマス其規約ノ認可ヲ
 願出テタル片ニ區々ノ規約ヲ設ケテ一方デハ手数料ヲ取り又証票
 料ヲ取り又其上ニ足ラシ所之ヲ經費ハ十七條ノ項目ニ依テ經費ヲ
 徴收スル方法ヲ設ケテ出ルモノモ御坐リマシヨト又手数料モ取ラ
 ス証票料モ取ラスシテ經費ハ頭テ營業者ニ賦課徴收ナスルト云フ
 此時ニハ知事ハ何云フ方針ヲ以テ認可セラル、カト云フコト御尋
 シマスゾ御坐リマス

番外(竹田)最モ御尋テ御坐リマス若シヨト云フコト証票ヲ與ヘルノ
 ニ區々ニ出テ差支ヘルト云フ様ナ事カ御坐リマスレハ第六條ニア
 リマス此聯合會議デ以テ各組合ガ極メタテ宜シカヨト思ヒマス
 勿論此組合ノ証票ヲ渡シヨトシテ金ヲ取リ或ハ取ラスニ渡スト云

フ事ハ何方テモ此組合員ノ約束上テ宜カロト思ヒマス素ヨリ其
 費用ハ幾分カ掛ルデアリマシヨトケレバ夫ハ組合員カ負ハ子ハナ
 ラシ事デアリマスカ

十番(田中)分リマシテ御坐リマスシテスルト其規約ニハ區々ニナリマ
 シテモ規約ヲ取リ堅メテモ宜ト心得テヨト御坐リマスカ

番外(竹田)左様テ御坐リマス

三十一番(林田)此置業組合ノ事ハ過去二十年縣令四十二号ヲ以テ取
 替規則及細則ガ違ヒラレテ居ル様ニ説明ニナツテ居リマスカ私ハ
 此置業ノ事ハ實地ニ疎ク御坐リマスカ其郡々ト組合テ居ル
 モノカ如何ガテ御坐リマス區別カ一應承リト御坐リマス并ニ此
 十四條ニ役員ノ事ガ示シテアリマス此議員ニハ組合役員ヲ以テ之
 ニ充ツルト云フコト御坐リマス一ツノ組合ノ役員ト云フモノハ若
 干名ヲ要スル御見込デ御座リマシヨト其人数ノコトニ至リマシテハ
 單ニ役員ヲ以テ之レニ充ツルト云フコトデアリマスガ其役員ノ數

番外(竹田)縣下ニ今迄アリマス組合事務處ト云フモノハ邑美法美岩井郡ニ二ヶ所八土八東智頭郡ニ一ヶ所高草郡ニ一ヶ所氣多郡ニ一ヶ所河村久米八橋郡ニ一ヶ所汗入會見郡ニ一ヶ所日野郡ニ一ヶ所都合七ヶ所ニ成ツテ居ル様ニ思ヒマス夫ガテ役員ヲイテ御坐リマスカレレ之ハ組合中ノ事務ノ繁閑ニ依テ役員ガ澤山ナケレハナラヌ處モ御座リマシヨトシ或ハ一人位テ濟ム處モ御坐リマシヨト之ハ組合々々ノ必要ニ依テ役員ノ數ハ差カアヨト思ヒマス

二番(廣富)一寸伺ヒマス此只今迄引續テ居ル處ノ取締所規約ト云フモノハ縣廳ノ御見込テハ大層ノ効ガアル様ニ御感シニ成(少)テ居リマスカ一應一寸伺ヒマス

番外(竹田)只今ノ御尋ハ從來組合取締事務所ノ効能カアツタカト云フ様ニ聞キマシテカソイマス

二番(廣富)左様……

番外(竹田)從來ノ組合ト云フモノハ効ノアル所モアリ或ハ効ノナイ處モアリ其ノ角規約ノ能ク實行サレテ居リマス所ハ隨テ結果モ宜イ様ニナツテ居リマスシ又組合事務所ヲ併合テ居ツテモ其役員ガ始終精進アリルカ或ハ組合杯ノ事ニハ構ワサト云フ様ナ處ハ効能カ顯ハレテ居テ併シ又中ニハ組合ヲ以テ製糸用ノ種ヲ檢査スル所モ有ラスシ又未カ爲メ組合員モ大變宜イ事ヲアルト脱シテ居ルモノモ有リマシテ中ニハ必要ナト云フ感シヲ以テ居ル所モ有リマシヨトシ一様ニハ行キマセヌ

二番(廣富)承リマシマシテ御坐リマス伺ヒマス譯テ御坐リマスカ縣下テ一帯ノ効用ヲオシテ居ル所ノ組合ト云フモノ一寸御示シテ願ヒマス

番外(竹田)只今一帯ノ……仕舞キ關キモラシマシタ新合一應……

二番(廣富)一帯大變ノ効用ヲオシテ居ル處ノ組合ノ郡ヲ承リ一寸御坐

鹽務取締規則修正案

番外(竹田)トレガ一番組合ノ効能カ顯ハレテ居ルト云フトハ中々六ヶ
 シヨク御座リマス宛ニ角不正ノ蠶種ヲ検査ナシテ廢棄スルト云
 フトハ或ハ顯微鏡調査ナシテ病毒ノ多クハ廢棄スルト云フヨ
 ナ事ナスル處ハ今迄著シク結果アアロト思ヒマス併シ夫カ爲メ
 ニ此組合カ在ツタカ爲メ何レ丈キ蠶業カ進歩シタカト云フ様
 ナ事ニ就テハ御答ニ苦ミマス
 三十五番(小谷)一寸本按ノ内ヲ御尋スル譯デアリマスカ此二十四條ニ
 原種用蠶卵種ヲ播敷ハ春夏秋蠶ヲ不問播キ立テ後一ヶ年ヲ保存ス
 小西一アリマスカ此一ヶ年保存スルノ事一云フ譯デ保存ナスル
 事云フソデアリマス
 番外(竹田)之レハ原種用ノ種紙ノ播敷テ御坐リマス隨分今迄ハ或ハ種
 類ヲ詐ハツタリ或ハ夏蠶ヲ春蠶ト申シタリ隨分詐ハルモノガアル
 事又此種キ數取ツテ置キマスル下云フ下若シソト云フ詐リヲ發
 見シタリヒ一ツノ證據物ニ供スル考カラシテ一ヶ年間ヲ保存サセ
 テ置ヒテ若シ惡ヒモノガ出テ……詐ハルモノカ出タリニ一ツノ證
 據物ニ供スル積リカラコト云フ條項ヲ設ケマシタモノガ御坐リサ
 ス

三十五番(小谷)了解致シマシタ
 一番(門脇)私ハ愚見ガ御坐リマスノ一寸愚見ヲ陳ヨト思ヒマス本
 諮問按ノ説明ニアリマス昨年八月農務局長ノ通知ニ依レハ云々將
 來ノ方針ナ一變シ云々ト云フヨガアリマス私ハ昨年マテ諮問會ノ
 節ハ始終蠶糸業組合規則ヲ從來ノ如ク立テ置クト云フ論旨デアリ
 マスルニ昨年ノ諮問ノホトハ大ニ論旨ヲ異ニ致シマス勿論蠶糸業
 ノヨハ云フ迄モナク國家重要ノ物品デアリマスカラ如何ニモ營業
 者タルモノハ注意マセテ子ナヲ事柄デアアキマス力要スルニ此
 蠶糸業組合規約ヲ設ケタ主眼ハ衛生糸ノ品位ノ改良ニ係ルノト夫
 レハ蠶種ノ病毒ヲ防ダノト又蠶糸ノ産額ヲ統計マ計ツテ……増減

計ツテ富ノ増減ヲ知ルト云フ三ツノ要點が必要ナモゾデアリマ
 ス勿如何セシ之レヲデゾ經歷ニ照ラシテ見マスルト此組合ハ有名
 無實中ノ有名無實デアリマス乍併昨年マデ方針ハ何ト云フト
 右三ツノ要點ヲシテ飽意モ行届カセテ地方部ト中央部ト連絡ヲシ
 テ各郡ノ聯合組合取締處ト相互ニ連絡シテ氣脈ヲ通シ以テ三ツノ
 要點ヲ偶々マデモ行キ届カセルノガ業務ノ多ク日本ノ命脈ヲ維持
 スルタガ始終此等ヲ主張シテ居リマス……先ツ有名無實デア
 リマスケレト昨年マデハ重ルト云フ説デアリマシタガ其中央部又
 方針ヲ替ツタモゾ見ルハ各地各府縣各方針ヲ異ニスルトガ出稼
 スルコトヲ御座リマス已ニ本縣ノ如キハ此説明ニモアル如ク取締所
 先應セラルハト云フヨニサツテ参リマシタ尤モ幾條カニ連合會ト
 云フコトハアリマスケレト此現ニ取締處ヲ設ケテサヘモ其取締處ノ
 方針が各村ニ行届カサセモノカ否此取締處ヲ廢シテ如何ニシテ連
 合ノ目的ヲ達セラレマシヨト如何ニシテ整理力付キマシヨト實ニ

此三ツノ目的ヲ舉グルコトハ出來マイト思ヒマス亦町村ノ當時ノ組
 合ノ有様ヲ見マスルト實ニ有名無實デアリマス且甚シキニ至リテ
 ハ此検査上ノ余リ嚴シク干涉ナスルタメニ此鹽系業發達ヲ防ケル
 コトガナキニシモアラズト云ハ子ヤナランデスサレバ此鹽系業組合
 ト云フ者ハ更ニ廢シテ仕舞フ方カ宜ロト思ヒマス併シ廢シテシ
 マツタ限リナクシテシモコトハ折角至重ナル業務デアリマスカラ
 此三ツノ要點ヲ失フ様ナコトシテハナルマイト思ヒマス甚タ簡畧
 ナ思ヒ出シテ御座リマスカラ十分テモ御座リマセンカ本按ノ如キ
 ハ廢スルト云フニ御答ヲシマシテ夫レニ附帯シマスル處ノ三要點
 ナ簡單ニ行キ届カセルト云フ愚見ガアリマス愚按ニ依リマスト統
 計ヲ知ルト云フコトノ三ツノ要點ハ鹽種製造業ヲ除クノ外鹽系業ニ
 従事スルモノハ縣下ノ營業者ヲシテ後來業ヲ始メマスモノハ必ラ
 ス縣廳ニ管テハケ様ナ業ヲ始メマスト云フコト届ケ出ツル様ナコ
 トニ致シマス面シテ營業者ハ年々……期節ハ一寸考按モ定マリマセ

ンカ年々自分カ家ノ産額ハ村長ニ届出ツルト云フトニ致シタイ製
 糸家ナラ製糸養蠶家ナラ繭ノ産額ヲ届ケ出ツルトニシタイ又業ヲ
 始メマスル始メニ當ツテハ縣廳ニ届出ツルトニ致シタイ如此スレ
 ハ縣廳ニモ其統計ノ正確ナルモノモ得ラレ營業者ノ數モ分ツテ居
 リマスレハ其改良ヲ計ルニハ郡役所ノ當局ノ人カケ様ナル品位ノ
 モノガ外國輸出ニ適スルトカ云フト御遊説ニナリ又營業者ヲ集
 メテ日本目下ノ改良ノ事ニ付テ御話シニナルカ宜シ製糸ニ至ッ
 テモ右ノ通りデアリマス又統計ヲ知ルニハ營業者ハ村長ニ其産額
 ナ届出テ村長ハ夫レヲ纏メテ郡長ニ報告シ郡長ハ知事ニ報告スレ
 ハ隔々限々マテノ産額カ地方廳ニ集ツテ來ル之レカ明カニナルデ
 アエト思ヒマス併此蠶種製造業ノ一業デアリマス之レハ中々今
 陳ヘマス様ナ取締デハ行届カンモノデアリマスカラ之レハ知事が
 斷然縣令デ以ツテ一ツノ法律ヲ布カレルカ宜カ目ト思ヒマス凡
 蠶種製造ヲスルモノハ盡ク試験ヲシテ鑑札ヲ渡シ試験ヲ經ス蠶種

ヲ製造スルモノト試験ヲ經サル蠶種ヲ飼フモノトニ付テ罰則ヲ附
 シ若シ其令ニ違フモノハ地方廳長官ノ權限縣令ノ制裁權ヲ以テ蠶
 種製造業ノ弊害ヲ矯メルトニナルカ宜ロトカト思ヒマス又蠶種製
 造ヲ除クノ外簡單ナル事柄ニシタ方カ實地ノ情況ニ適スルダロト
 ト思ヒマス再ヒ陳ヘマスカ即接デ御坐リマスカラ不完全ナルカ
 モ知リマセンケレ庄先ツ右様ナ御答ヲ致シマス
 二十二番(原)先キニ十四番ノ陳ヘラレタガ實地ニ適スル様ニ思ヒマ
 シタカ少シ聞キ洩ラシマシタカラ今一應十四番ニ伺ヒタイ御免ニ
 ナラントナ……………
 會頭(梶川參事官)宜シユ御座リマス……………
 二十二番(原)先キニ十四番ノ陳ラレタル主意ト云フモノハ矢張一番カ
 ラ陳ヘラレタル如ク規則ヲ廢スルト云フ御考ヘデアアルカ又ハ規則
 ハ規則デ置ヒテ修正ヲスルト云フ御見込ミデアリマスカ聞キ洩シ
 マシタカ夫レナ……………

十四番(大村)十四番ノ精神モ一番ノ精神ト別ニ異ツタ處ハアリマセン
 乍併何ノ業ニシテモ組合ト云フモノハアルモノヲ御座リマス且此
 蠶糸ノ業ナトハ大切ナモノデアアルカラ同業ノ組合ハアツテ宜シト
 ト思ヒマス已ニ酒屋或ハ醬油屋ナドノ同業組合モアル位デアリマ
 ス又此蠶糸ノ事ハ今一番ノ陳ラレタ如ク十四番モ大希望デアリマ
 ス……ソト云フトニセ子ハ改良シマイカト思ヒマスケレハ最初十
 四番カ陳マシタ處ハ一番カ陳ラレマシタ程ノ立派ナ精神テハナカ
 ヲタノデスガ一番ノ御説ガ行ハレルコトニナリマスレハアノ方ガ宜
 カロイカト思ヒマス

二十二番(原)昨年カラ之レヲ廢按ニナツタ方ガ宜ロト云フ意見デア
 リマシタ今一番カラ述ベラレタ所ハ誠ニ實地ニ適シタモノト考ヘ
 マス又十四番ノ説モアリマスカ旁々以テ一番ニ賛成シマス一寸申
 シマスレハ稻作ノ組合ヲ置イテ此大切ナル蠶糸業ニ組合ヲ置カシ
 ト云フノハ大變可笑シナ感シモ御座リマスケレハ此稻作ニ於テハ

元來氣候ノ作用ニ依テ出來ルト云フ様ナモノデ是非規約テモ設ケ
 ル必要ガアリマスカ此蠶糸ノ方デハ今十四番ノ述ベラル、如ク實
 ニ一方ニ損ト云フ事ヲ矢ノ先ニシテ居リマスモノテスカラ別段組
 合ハナクトモ自分カラ進ンテ注意スルモノト思ヒマス故ニ一番ニ
 賛成致シマス

三番(中井)三番モ意見ヲ述ハマスルカ此蠶糸業ニ付テハ如何ニモ組合
 規約ト云フコトハ最モ必要ナモノト見認テハ居リマスガ乍併今一番
 カラ述ベラル、如キ實況テ御坐リマシテ今日ノ處デハ先ツ大層必
 要ヲ感スルコトハ見認マセス併シ早晚之ハナケラ子ハナラヌモノ
 テ御坐リマスガ先ツ今日ノ處テハ却テナイ方ガ宜ロトカト考ヘマ
 ス一番ト同感デ御座リマス

二番(廣富)三番モ一番カラ述ベラレタ通り同感デアリマスガ此蠶糸業
 ト云フモノハ米作改良ト違ヒマシテ本縣下當リハ未タ數年ニテ
 ツトリマセス第一着ニ蠶蠶ナリ製糸ナリ其開々々時ト云フモノハ

殆シト改良ノ点ニ依テ業ニ就テ居ルモノト考ヘマスカラシテ別ニ
 舊慣法カナホカラ大層面倒ノ規則ヲ規定スルノ必要ガナイト思ヒ
 マスカラ無論一番ノ方ニ賛成シマス
 三番(中井)本接ニ付キマシテハ別ニ意見モナイ様ニ認メマスカラ何
 カ早ク御纏ニナル事ヲ希望致シマス
 會頭(梶川參事官)段々御意見モアリマシテ御座リマスガ一番十四番二
 番三番二十二番等ノ御意見モアリマシタカ他ノ御方モ矢張御同感
 テ御座リマシヨトカ
 二十一番(小原)只今一番ノ意見ニ就キマシテ一應一番ニ儘カメテ事
 カ御座リマス先刻御述ベニ成ツタ所ニ據リマスレハ蠶種製造ニ嚴
 重ナル規則カ布キタイト云フ事テアリマシタガ他カラ輸入スル所
 ノ蠶種モ矢張地方ノ規則ニ依ツテ相當ノ検査ヲシヨト云フ御精
 神ヲ御座リマシヨトカ
 一番(門脇)ソ一云フ緻密ナ處迄ニハ行届イテ居リマシカ輸入ノ蠶種ト

隣邦知事ノ職權ヲ以テ縣内デシマスルハ素ヨリ他ヨリ参リマスル
 蠶種ノ病毒ヲ防ク事デアリマスカラ當局者ニ於テモ相當ナル方法
 設ケラレテ宜トト思ヒマス斯クヤヤスルト云フ方法ハ未タ行キ
 届テ居ラン事テ御座リマス
 二十一番(小原)了解致シマシタ三十一番ノ意見ハ大層大体ハ賛成デア
 リ忡カ留少シク接スル所ハ蠶種製造家ニ嚴重ノ試験テモシテ製造
 スルト云フトニナレハ隨テ蠶種ノ價格ガ昇ルダトト思ヒ忡ソ
 スルト他ヨリ輸入カアルダトト思ヒマスカ此輸入ノモノニハ多
 ク惡イ種ガアルダトト思ヒマス是迄ニ輸入シタ種ハ幾等カ検査
 モシヨツタノテ御座リマスガ大体ノ検査ガ此縣内ニ行ハレル様ニ
 ナレハ隨テ價格カ高クナルヲ嚴重ナル規則ヲ置カレテモ不適當ナ
 ル製造家ハ宜ウ御座リ忡ガド一カソ一ナリタイデハ御座リ忡ケレ
 氏畜一方ノ輸入ヲ充分ニ責メテド一モ唯當業者ガ只安イモノニ就
 テ買ウト云フ様ナ場合ガアルダトト思ヒマスガド一カ其嚴重ナ

元規則カ出來マスニ付キマシテハ其邊ノ處モ充分他ノ輸入ニ付テ
モ縣内ニ賣買ヲ禁スルト云フ様ニナリタイト思ヒマス一番ノ説ニ
賛成致シマス

會頭(梶川參事官)此諮問按ニ付キマシテハ十四番一番ノ御説ノ外ニハ
御意見カアリマセン様ニ見認メマス此更正接ハ昨年諮問ニナリマ
シタ更正接テ可決シテ居リマスノテ御座リマスガ又其以來ノ實況
ニ據リマシテハ昨年ノ儘ヲ直チニ實施スルト云フ事ハ穩當ニナイ
様ニ見認メマシテ尙ホ本會ニ昨年ノ更正接ヲ取捨致マシテ御相談
ヲ致シタ譯デ御座リマスガ全体此蠶糸業取締規則ト云フモノハ今
日迄ノ成績ハ此規則ノ目的ハ達シテ居マセン諸君カ御見透シノ通
リテ御座リマシテ實ニ有名無實ノ様ナ傾キニナツテ居リマスケレ
ルハ常ニ心配ヲ致シテ居ル事柄テ御座リマス此本會デ此諮問按テ御
相談致シマシタ主意ニ今ノ如キ御意見ガ出マシタ夫テ此按ノ此儘

實地ニ適當セント云フ事ハ大キニ感シマシタ事テ御座リマス併シ
實地ニ適スル所ノ規則ナリ方法ナリハ必ス有リマスノデアロト
考ヘマス夫ハドーカ諸君デコト云フ方按ニシテ實施シタラ宜ロト
ト云フ所ノ方法或ハ規則按テ其御意見ノマル所テ充分御作リニナ
リマシテ御出シ下サル事ニ願ヒタイデ其御持論ニ據リマシテ此處
デ實施ニ差支ルヨトナ事ガ有リマスレハ御相談ヲシテ亦差支ヘン
事ニ致シタイノテ兎ニ角當局者カ心配致シマスル所ハ今日ノ實地
ニ適スル處ノ規則ナリ方法ナリ布キタイト云フ精神ノ外ハナイノ
デ御座リマスデ幸ヒニ實地ニ明カナル諸君ガ御集ノ事テアリマス
カラ御申合セニナリマシテ此按ニ對シ充分御修正ニナリタイト考
ヘマスル之等ノトハ此御會員ノ内デ三四名ノ委員ノ格デ修正ニ御
當リ下サル様ニ致シタイト考ヘマスガソト云フ工合ニシテ此諮問按
ヲ取繼ル様ニ致シマシタナラハ如何テ御座リマシヨトカ一應御相
談ヲ致シテ見マス

十二番(西尾)十二番ハ蠶糸業ノ事ニ就キマシテハ極疎イモノテ御座リ
 マスデ默シテ居リマシタガ素ヨリ一番説ナリ十四番説ナリ御最モ
 至極ノ機ニ本員ハ心得テ居リマシタガ只今會頭閣下ヨリ御職リノ
 義ガアリマシタガ之等ノ事ニハ最モ委員デモ拵ヘテ方法ヲ編ミマ
 シテ御答申ヘテ申シ上ケマシタガ最モ然ルベキ事ト思ヒマス先
 ツ夫迄ナ一言申シ述ベ置キマス
 三番(中井)只今會頭カラ御示ニナリマシタゴデ御坐リマスガ時間モ余
 程立ケマシタカラ休憩中ニヨク話合ナスルゴニ致シマスレハ絡リ
 カ宜ロトト思ヒマス
 會頭(梶川參事官)夫デハ暫ク休憩ニ致シマス
 休憩 時十時二十分
 十時五十分開會

蠶物業振興ニ就テノ建議書

會頭(梶川參事官)蠶糸業取締規則ニ付テ先刻御相談シテ置キマシタガ
 殆ント御異議モ有リマセン様テ有リマスカラ御相談ノ通ニ取計ヒ
 マスソウ致マスト修正委員ト云フ資格テ御起草下サレタイト考
 ヘマスカラ其委員ノ方ニハ門脇君ニ田江君ニ廣富君ニ阪口君ニ
 石谷君ニ大村君ニ小原君ノ七名ニ御委託致シマス積リテ有リマス
 カラ御苦勞乍ラ御承諾被下様ニ
 (指名ノ各員起立承諾ノ意ヲ表ス)
 會頭(梶川參事官)ソレデハ御七名共御承諾ニナリマシタカラ會議モ引
 キ繼キテ御疲レテハアリマシヨウケレテ修正按モ願ハクハ成ル可
 ク早ク御絡メノコトヲ願ヒトウ御坐リマス
 一番(門脇)伺ヒマスルカ是レヨリ調査修正ヲ致シマスカ宜ウ御座リマ
 スルカ
 會頭(梶川參事官)ソレハ別席テ御隨意ニ御取調ニナツテ宜ウ御座リマ
 スコレカラ他ノ事件ヲ御相談致マスル積リテアリマス……只今御

配リシテ置キマシタ建議書テ御座リマスル是レカラ此建議書ノ如
 何ニ就テ充分御討議ニナリトウ御座リマス
 二十二番(原)此二千圓ニ對シマスルケ處ハナイノテ御座リマスカ出來
 ル出來ンニ確實ニ定ツテカラ補助チスルノ御方針テ御座リマス
 カ

會頭(梶川參事官)二十三番ドウカ御答ニナル様ニ

二十三番(鈴木)或ハ管下ニ一ヶ所シカ設ケンノニ殘ラズ下ケルトカニ
 ケ處ナラ千圓下ケルトカ云フ譯デアリマセン先ツ其組織方法ニ由
 テ相當ニ下附スルト云フ見込ミノデアリマス

二十二番(原)了解シマシタ

二十七番(西尾)鳥渡番外ニ御尋テ致トウ御座リマスルガ現時機織場ト
 云フヤウナ處ハ何ニ位ヒ數ガアリマスカ共同或ハ特志者ト云フヤ
 ウナモノガ設ケテ居ルモノガ分リマスルカ

番外(島田)此機織場ト云フモノハ縣下ノ機織場ハ分ツテ居リマスルガ

何程アルト云フコハ今御答が出來マセンガ絹織チヤル處ハ尤モ少
 フ御坐リマス或ハ四ヶ處ヤ五ヶ處ハ有マシヨウ木綿織ノ方ハ之レ
 ハ場處ヲ設ケテ工女ヲ使ツテ木綿織チヤツテ居ルモノガ余程有リ
 マスガ余程ト云フタ處ガ今日縣廳デ調ベタ處デハ十ヶ處ニ過ギナ
 イ位デアリマス其實際ハ或ハ倉吉ナリ米子ナリニ未ダアリハセン
 カト想像シテ居リマス確カニ何ヶ處ト云フコハ分リマセンカラ追
 テ調ベテ……………

二十七番(西尾)只今御答ニナリマシタノハ鳥取式ケノモノデ有リマス
 ルカ

番外(島田)鳥取計リテ有リマセン縣下ノ社ヲ開ヒテ遣ル處テ有マス
 二十七番(西尾)了解致シマシタ
 七番(岡田)七番ハ此建議按ニ就テ質議チ要スル譯デアリマスガ此按ノ
 建議者ニ就テ御尋テ仕タラ宜ウ有マスカ或ハ番外ノ方デ御答ニナ
 ルコト有マスルカ

會頭(梶川參事官)建議者ノ御説明ヲ乞フ積リテ有リマス鈴木君ニ御質問ニナツテ宜シウ御座リマス

七番(岡田)三十三番ニ向ツテ御尋テ又ルヨニ致シマスルガ今此御建議ニナツテ居ル處ハ誠ニ縣下ノ有様ニ由ツテハ大變之レハ結構ノ御目的ト想像スル譯テアリマス今之ヲ設ケルニ就テハ其取扱方或ハ實施スルニ就テノ位地且ハ將來ノ見込テ之レヲ御尋子任タイト思マスル譯テ抑モ此明文中ノ本縣下ハ營業ニ乏ホシクシテ遊惰ノ人民無數ト詢ニ成ル程コオナル場合タ。ロトト想像シマスルガ就テハ之レ等ノ位地ト云フモノハ何オシテモ各郡ニ置ク位ノ有様デナケレバイケント思マスルデウ云フ御見込テ有マスルカ或ハ之ヲ因伯ニニカ處宛ニカ處宛置キテソレニ各郡ニ其業ニ乏シクシテ日々遊シテ居ルヤウナ婦女等ヲ呼ビ出シテ或ハ其業ニ就カセ其産業ヲ營シムルノ見込テアリマスルカ又之ヲ各郡ニ置クト任マスレバ或ハ遂ニ此設計ヲ希望シテ出ル所ハ宜ウ御座リマスルガ萬一此設

計ノ希望者ガナクツテ遂ニ其遊惰ノ人民ハアツテモ其扱ウ基本者ガナイ爲メニ其遊惰ノモノヲ空シク其業ニ就カシメント云フヤウナ有様モ遂ニ出來ン所云ハマセンソレ等ニ平等ノ事業ヲ興ヘラルハノ御見込ガアリマスレバ其一端ヲ承リタイ譯テアリマス且ツ又二千圓ノ金ヲ地券稅ヲ補助テ受ケテ或ハ其ヶ處ノ數ニ由ツテハ遂ニ鎖々タル金ニナルヤウニ思ヒマスガ其時ニ至テハドウ云フ方法カ或ハ二千圓ノミナラズ五千圓モ補助テ受ケルト云フノ御精神カ且ツハ兎モ角モ二千圓ヲ各郡ニ割リ取ツテ而シテ其金チ一ツノ資本トシテ足ラサル處ハ郡ノ義捐ヲ募ルトカ有志者ノ協同テ事ヲ爲スノ御見込テ御座リマスカ鳥渡此三要点ヲ承ルヨニ致シマス

二十三番(鈴木)七番ノ御尋子ニ御答テ致マス七番ノ要点ト云フモノハ縣下ノヶ所ヲ御尋子ニナリマシタガソレカラ若シ各郡ニ置クトシテモ郡ノ有志者ガ設計ヲセシ片ハ如何ト云フコトデアリマスカソレカラモ一要点ハ金ノ足ラサル片ハ何ウト云フノ三要点デソレニ

テ出來ルニ極マルト云フコモ到底見込ノ附ンテアロト思ヒ
 マス次キニ縣廳ハトウカ其業ヲ起スヲ誘導ニナルコノ方針ニナ
 リタイソレニ就テ或ハ少クモ因幡ニ一ツ伯耆ニ一ツ又ハ二三ヶ所
 トカ出來ルヤウナ有様ニナツタナラハ先ツ本望ノトト思フノテア
 リマスソレカラ金ノ處ハソウ大金ヲ抛ツノ見込デハナイ大体七番
 ノ御尋子ハ之ヲ資本ニシテ郡ノ金テモ募ルトカ云フコテアリマス
 ルガソレハ建議者ノ思フ處トハ反對テアリマシテ建議テ見レハ此
 金ニ構ハズシテ郡ノ資本金トカ何ントカ云フモノヲ以テ御座リマ
 スカ先ツ其第一要点ニ就テ御答ヲ致スガソレハ建議者ノ望ム處デ
 ハ如此キ事柄ニ郡々ノモノガ賛成ヲシテ各郡ニ一ツ宛ハ置ウカニ
 ツ宛モ出來ルト云フヤウナ事柄ニナルノハ建議者ノ側テハ希望ス
 ル方テ御座リマスケレモ其事タル到底ソウ云フ譯ニ行キマスマイ
 ト思フテアリマス或ハ又從來ト雖モ木綿ヲ織ツテモ婦女子ノ業ハ
 足ツテ居ルコトソレガナイカト云フテ今日ノ狀況ニ照シテモ必要

ナ處モアリマシヤウケレモ各郡ノ狀況ニ據リ又有志家ノ見込ニ據
 リマスカラ到底其事柄ヲ成リ立ツニシテモ各郡ニ接ル丈ケノ力ヲ
 稍ヤ帯ヒテ開クニハドオモ今少シ行キ届ントカ何ントカ千圓入ル
 モノナラ六七百圓位ノ資本ハスルカノアル位デナケレバ地方稅デ
 下ツタモノヲ分々取りニスル精神デハ逆モ事ノ行ハレルコトナ
 ト思ヒマス郡カラ事ガ起リテソレヨリ地方稅ノ補助ヲ受ケルト云
 フコニナラ子バナラント思ヒマス大体先キニ七番ノ御尋子ノ内ノ
 語氣ハ之ヲ設ケテ直ニ無業ノ婦女ヲ悉ク業ニ就カシムルト云フヤ
 ウナ御精神ノヤウニ承リマシタガ決シテ建議者ノ精神ハ逆モ々々
 ソシナ事ハ希望シタオデアリマスケレモ今日ニ於テハ中々ソフ云
 フ事ニハ參ラント思フ既ニ此事ヲ設計シテ因伯内ニ三ヶ所カ四ヶ
 所カ出來ルトシテ其内デ生徒ノ半名宛モ一三年モ立ツ内ニ熟練シ
 タモノガアリマスレハ恰度今ノ養蠶ガ廣クナツタヤウニ漸々廣メ
 郡都合デ御座マシテ一年カ二年テ逆モ機事業ガ出來ルト云フコハ

望マセシ

七番(岡田)ナルホド建議者ノ二十三番ノ御意見アリマスルガ中ニハ随分七番ノ御尋シタ趣旨ヲ取り損ツタ意見モアリマシタガ兎モ角モマ一御説明ヲ受ケテ了解シタ譯テアリマスルガ繼テ尙ホニツ御尋子致マスルガ二十三番ノ御見込テハ縣下ニ或ハ何ヶ處位之レヲ成リ立タヌトスレバドウ云フ設計ガ出來ルカ但シ其按テ御發シニナル己前ニ相當ノ見込モ出來タハロト想像シマスカラ之レ又伺ツテ置マス

二十三番(鈴木)ドウモ取調ヘナシテ其結果ヲ御答ナスルト云フハ出來マセン取調モシテ居ランデアリマスルカラ詰リ之レハアリマセシ

員外八番(島田)此建議書ニ就テ方法ノ御意見ノヲ承タウ御座リマス今七番ノ御尋子ヲ畧シ建議者ノ御精神モ分ツタデアリマス然ルニ此傳習處ノトハ是レ迄養蠶傳習處モアリ或ハ製糸傳習處モアリ紙

渡場傳習處モアリ色々或ハ稻米改良ノ傳習處モアリ色々是レハ縣廳テ計畫ニナツテ各郡ノ誘道ノ爲メニ傳習處ヲ起シタ例モ段々有マスルガ未タ凡ソ此建議ノ見込モ立ツテアリマシヤウガ殊ニ絹織ノ事業ト云ハハ随分資本モ掛リマシヨウシ又教師ヲ雇ハ子ハナラシ之レニモ余程ノ費用モ入りマスルカラ從テ補助費テハ中々出來難ヒト思マスルガ之レ等ノ傳習處ヲ設ケルニ數村ヤ各郡ニ一ヶ處ナリト云フヤウナトハ中々又之レ迄ノ誘道方ノ景況ニモ出來難ヒトダロト員外モ考ヘマス市役所ノ下タニ一ヶ所テモ設ケルコトニナリマスナラハ殊ニ幸ヒダロト思ヒマスコトデアリマスルガ其設計方ハ建議者ノ御精神モ敢テソレ迄ノ事ハナイト云フノデアリマスルガ之レ等ハ縣廳ヲ替ツタ事モアリマスルガ其邊ノトハ何レ極マルコト考ヘマス現在絹織處ヲ設ケテ縣下ニ絹織ヲ奨勵ニナリタイト云フノガ第一ノ精神デアリマシヤウト考ヘマス之ヲ會頭テハ滿場ニ計リテ滿場ノ意見ヲ問フノデアリマスルカラ之ヲ建議シテ

縣知事が入レラル、カ入レラレンカハ分リマセンコノ傳習處ハ獎
 勵ノ爲メニ設ケルノガ宜ヒカ如何ヲ滿場ニ御計リニナリマスレハ
 ソレテ滿場諸君ハ兎モ角モ傳習處ヲ置クノ如何ハ分ルタロト思
 ヒマス其事チ一々諸君ガ御質議ニナリマシタ處ガ中々容易ニ濟ム
 ト云フトニハイキマセンカラ是レ迄ノ例ニ由ツテ計畫シ之ヲ知事
 ニ建議ニナリマスレハ是レ迄ノ例ニ由テ設計方法モ誘道シテモ出
 來ル譯デアリマスルカラ只々其可否ヲ御徵シニナツタラ如何ト思
 ヒマスルカラ意見ヲ陳述シマス

三十四番(西尾)建議者ニ就テ一應質議ヲ要シマス本建議ハ建議者ガ只
 ヲ大体ノ希望ヲ御建議ニナツタト思ヒマスルカラ或ハ其方法ニ
 至ツテハ未タ取調ノ計畫モナイト思ヒマスル先ツ補助金ハ之ヲ
 補助スルヤ否ヤト云フトハ本會ノ望ム迄ヲ縣會ノ決議ガ許サナク
 レバ此方ノナイ下デアリマスカラ一應御見込迄ヲ伺テ置キマス此
 金額二千圓トアリマスル之レハ又相當其實施スル方法ニ對シテ相

當ノ補助ガアロト心得テ居リマス或ハ先ツ一ヶ處ニ幾ラ位ヒ何
 臺程機械ヲモ一ヶ所ニ備ヘ附ケニナルノ見込ガ又一台デアルカ其
 他假リニ十台備ルトスレバソレ等ニ對シテハ費用ハ幾ラ位ヒ要ス
 ルモノデアルカソレ等ノ御見込テモ立ツテ居リマスレハ參考ノ爲
 メニ伺タイ譯デアリマス竝ニ凡ソ先ツ二千圓トシテモ一ヶ所幾ラ
 位ノ御見込カ又最前申マスル如ク機械ヲ備ヘ附ケノ如何ニ由テ或
 ハ補助金ノ差ヲ生スルコデアリマシヤウカ此段ヲ參考ノ爲メニ伺
 テ置キタイ

二十三番(鈴木)三十四番ニ御答ヲ致シマス之レモ試ニ取調ヘタモノテ
 實際ニ就テ取調ヘタ譯デアリマセンケレモ甚々漠然トシテ建議
 ナ出スト云フヤウデアリマスガ今三十四番ノ御尋子ノ機械教師等
 ナ備ヘテ何位ヒ程費額ガ入ルカト云フデアリマスルガ先ツ此教師
 ハ熟練ノモノニシテ給料ノ一ヶ月拾二圓位遣レハ來ルト云フコ
 デアリマスヲ機械ト云フモノハ機テアリマスガ附屬品モ掛ケテ三圓

位アツタラ一合が出来ヤウト云フト之ヲ十合拵ヘテモ百圓ヲ出
 來ルト云フモノデ器械ノ代ハ知レタモテ教師一人デ以テ十人カ
 十五人位ハ教育ハ出來ルテアルト云フト少コシ確メテハ居リマ
 センガ十人位ノ教育ハ確ニナルタロト思ヒマス而ウシテ此外ニ
 取締人トカ何ントカ消費スル處ノモノチ一年ニ金ノ五百圓ヲ費エ
 シヤウニ考マス只タ仕事ヲスル材料タル生糸ヲ買テ與エナケレバ
 ナリマセンカラドウシテモ千圓ソコラノ金ガナケレバ一年ノ算當
 ガ附カント思ヒマスケレバ材料ノ代價ト云フモノハドウシテ元ニ
 戻ラシ様ナトハアリマシカラマト今日ノ通ニ教マスケレバ千圓位ナ
 ケ子ハナラント思ヒマスソレカラ金ノ分配方ノ御話カアリマシタ
 カマト併シ此事タル一年テハ中々事業が出来ン何ンボ少クハ二年
 位ヒハ過ラナケレバナラン二年位テモ出來ン位テアリマスケレハ
 年限アセンハ千五百圓ノモノチ三分ノ一宛三度ニヤルトスレバ五
 百圓テアリ舛或ハ五分ノ一宛トスレバ三百圓宛テアリマス其方法

ハ組織ノ大小ニ由ツテ違マスカラ縣廳ノ見ル處ガアルト思ヒマス
 先ツ余リ確カナラン御答デアリマスケレバ御尋子ニ對シテ御答ヲ
 致マス

二十七番(西尾)鳥渡私モ建議者ニ御尋テシマス諸君ノ質問モアリ建議
 者ノ御答モアリマシタカラ畧ボ了解致シマシタ二十七番ガ了解ナ
 シタ處アセバ建議者ノ趣意ハ二十七番トハ現在有志者ノ協同シテ
 教師モ聘シテソウシテ一ノ機械場ヲ設ケテ居ル人ニ向ツテ此二
 千圓ノ金ヲ補助スル様ニ二十七番ハ心得テ居リマシタガソレニ建
 議者ノ御答ト今又諸君ノ質問ニナルト考テ見マスケレバ將來ノ處
 ノ御質問ガアリ御答ガアリマシタガ三十七番ハ只タ之ハ補助ノチ
 ンデアリマスカラ今日機械デモ備ヘテ相當ノ教師テモ聘シテ絹織
 ナ盛シニヤルト云フモノ、二千圓ノ金ヲ投シテ唯タ業ヲ盛ニサセ
 テ而ウシテ各郡ノ業ヲ盛ニスルガ建議者ノ趣意デアロト思ヒ
 マス併シ段々御質問ニナリ御答ニナル處カラ考マスケレバ二十七番

ノ考下ハ大三趣意が違ウヤウデアリマスガ今二應建議者ニ御尋子致マス

三番(中井)三番モ建議者ノ一人ヲ御座リマスガ唯今三十七番ノ御問ニ御答ヲ致マス敢テ建議者ノ精神モ是レカラノモノニ限ツダ譯デアリマセン唯今テモ傳習處ガアツテ之ヲ或ハ擴張スルト云フ場合ニ至ツテハ其組織ノ方法基礎ノ如何ト云フヲ取調ヘテ之レハ永續ノ見込ニナルト云フナラハ唯今實施シテ居ル分テモソレハ補助ハスルノ見込テアリマス併シ傳習處ト云フヤウナモノハナイト見留メテ居リマスヲ詰リガ之レカラ出來ルモノニ向ツテ補助スルヤウナトニナロト思ヒマス唯今ノ内デモ組織基礎方法ガ堅固ニナツテ居リ永續ノ見込ノアルモノヲ補助ヲ出スト云フモノハ併シ三十五年度ノ一テアリマシテ今之ヲ實施スル事ニモ行キマセン之レニ向ツテ補助スルトモアリマシヤウケレハ無論唯今テハソソナモノハナイト一假場ヲ織リ物ヲ研究シタモノガアルヤウデモナイトヤウ

ニ見テ居リマスルコト之レカラ出來ル方ニ向ツテ補助シテ行ク様ニナルコトト思ヒマスルコト或ハ之レカラ伯耆ノ御座リマシヤウガ因幡ノ御座リマシヤウガ組織シテ資本ノ金決定メ基礎ガ立ツテ或ハ先キ程三十三番ガ陳ヘマシタ通り稍ヤ資本ガ出來タガ今少シモカツテ或ハ補助ヲ受ケタト云フヤウナ例モ御座リマシヤウシテ補助ノアリマスル精神ヲ設計シテ實施スル分デモ今一層擴張スル爲メニ補助スルコトガアリマシヤウシテ何分基礎ヲ堅固ニシテ永續ノ見込ノ立ツヤウニ充分ニシテ土デ補助シタト云フノ見込デアリマス

二十七番(西尾)分リマシテ御座リマス

二十二番(原)番外ニ鳥渡ガ問テ仕マスガ先キニ員外ノ番ヲ以テ御意見ガ出來タト云フコトアリマシタガ其事業ハ地方稅ヲ出シテ莫大功能ヲ得テ補助ノ爲メニ發達シタ事業ガ御座リマシヤウカドウデ御

座リマシヤウ一應伺トウ御座リマス
 番外(島田)二十二番ノ御問テ御座リマスガ凡ソ是レ迄傳習處ヲ開ヒテ
 生徒ヲ養成シテアリマスル處ト云フモノハ凡ヘテ之レハ成績ガ皆
 其結果ヲ得タ事ト考ヘマス或ハ製糸ニシテ之レハマト坐操ヲヤツ
 タモノデアリマス又養蠶ニシテモ之レモ或ハ奥州流トカ上州流ト
 カ其養蠶傳習處ノ見込ニ據テ飼養法ノ異ナル處モアリ又其處ニ還
 入ツタモノハ各之レ迄此地方デ遣ツタ習慣トハ違マスカテ相當ノ
 方ヲシテ皆ナツレ丈キノ法ヲ起シテ居ルヤウニ考ヘマス又之レ迄
 製糸場ニシテモ此法ハ一向ニ手操デヤツタテアリマシタケレ
 今日ノ手操デ糸ヲ取ルコトハ賣ル糸ナラハナイト云フテ宜ヒ位ヒ又
 紙漉ノコニシテモ既ニ加勢木ニ傳習處ヲ開ヒテ高知縣カラ教師モ
 來テ之レモ其當時ハ中々機械カ改タニ付テ容易ニ出來ントカ販路
 ノ方ニ差支ガアトカ云フ事モアリマシタケレ昨年來ノ模様デハ
 一歩ニ進シテ余程有志者ノ尽力シテヤツテ來タテデアリマスカラ

段々之レニ伴フテ盛ニヤツテ來ル勢ニナツテ其ノ仕事ト云フ者ハ
 一層早ク出來又製シタ紙モ宜ヒト云フヤウナ事デアリマスソレデ
 之レハ傳習處ヲ設ケテ功能ハ莫大アツタト考ヘ養蠶製糸ノ向ツ
 テモ傳習處ノ徳ハ比々相當ノ費用モ地方稅デ下タガソレ處テハ
 ナイ中々余程利益ノアツタヤウニ考マスル又或ハ上州地方ニ製糸
 ノ傳習ノ爲メニ三年間モ行キテ居ツタ生徒モアリマシテ既ニ當春
 滿期トナツテ歸リマシタガ之レ等ノモノハ何レ丈ケノ器量ヲ修メ
 タカ分リマセンケレ之レ迄事業ノコニモ相當ニ練達スルコトデア
 ロトト考マス傳習處ト云フモノハナイト云ツテモ宜ト考マス
 二十二番(原)了解致シマシタ
 二十五番(谷尾)二十五番ハ一寸番外ニ尋マスカ二十五番ガ兼テ開ク處
 ニ據レハ鳥取士族授産社カラ補助ニナツテ他府縣ニ繰リ物ノ傳習
 ニ出テ居ルト云フコトモ聞ニ居リマス尙ホ自費デ出テ居ルモノモア

ルヤウニ開テ居リマスガ此生徒が出タノハ何人デアリマスカ家業
ハ何年デアリマスカ一寸御尋手シマス

番外(島田)授産社カラ機織ノ傳習ニ出タカト云フノチデアリマスカ
二十五番(谷尾)習ヒニ出タト云フヲ聞テ居リマス

番外(島田)之レハ甲州ニ海氣絹ヲ織ルヲ習行キテ居リマスルノデ
ス既ニ一昨年行キテ居リマスノガ三十名程出シマシタノデアリ

ス尙ホ昨年有志者が望テ彼方カ募リニ來マシタ尙ホ又二三
十名ノモノが行キタト考マス之レハ縣廳カラ則チ世話ヲシタ譯テ

アリマシ又授産社ヲ士族ノ手ニ下ゲタ後ノヨデアリマス此カラ授
産社ト相談シテ彼方ウカラ募リニ來テ二十名余リノモノが行キタ

ト云フヲデアリマス
二十八番(石谷)此授産外ニ涉リマスルケレハ先刻番外カラ養蠶傳習生

ノコト御尋ヒデアリマシタガ此生徒ノ既ニ本年ハ歸ツテ居リマス
ルノデアリマスルガ彼レ等ノモノハ本年度ハ地方税等モ其手當ガ

ナイカラシテ當業者ニ就テ望ノ話テモスルト云フヤウナコトデアリ
マシテ既ニ之レ等ハ何ニ等ノコトモオイノデアリマスカ本按ノ参考

ノ爲メニ一應御尋手ヲ教シマス
番外(島田)今二十七番ノ御尋手ノコトニ就テ養蠶傳習生徒ハ話ヲサセル

ト云フ費用ガナイト云フノ御問デアリマスカ
二十八番(石谷)本年度デ別ニ手當ガナイカラ實業者ニ就テ話ヲスルヤ

ウナ譯ニイキマセント云フノ御尋デアリマス
番外(島田)生徒ハ本年二十三年度限り傳習ヲ終リテ歸ツタモノデアリ

マスソレテ其後ノ傳習生徒ヲ擔當サセルト云フノ計畫ハ縣廳ニナ
ホコデアリマス只タ三年間其補助ヲ與ヘテ上州地方ノ蠶業ノ景況

ヲ能ク熟練シテ重モナルコトハ製糸業ノ之レカラ先キ機械ヲモ備ヘ
テ總ルヤウナ事業ガ起ツタキニ其管理者トナレル人間ガ出來ルヤ

ウニト云フノ精神デアリマスルカラ三ヶ年間行キテ仕舞ツテ戻リ
マスレバ其上ハ地方ニ事業ヲ起ス場合ガアサリマスレバ其依頼ニ應

シテ自分見込非行ヒ又習ヒ覺テ然下チ地方ニ移ス下チ墮ムヲテ
 不トマシテ之レヲ先ニ傳習サセルト云テセウナ計畫ハ有リマン
 テ其事ハ出來マセン都合テ御座ルマズ
 二十八番(石谷)尙ホ御尋子ヲ致シマスルカ之レハ若シ譬テ見マスルト
 私カ事業ヲ起シテ傳習生ヲ請求シタラ縣廳カ夫求メニ應シテ隨分
 派遣ニナル見込アリマスカ
 番外(島田)ソレハ屹度求メニ應スルト云フ下ハ御答ガ出來マセン譬ハ
 地方稅ヲ受ケテ居リマシテモ義務ノナイ下ハ約束デアリマスルカ
 一ラ智頭郡ニ一ヶ所モ二ヶ所モアリマスノニ其内ニ何處ニ縣廳カラ
 行ヨト云フ下ハ云ヘマセン必ズヨウヨウミテヤレヨト云フ下ハ出
 來下考ヘマスルカ兎モ角モ其郡ノ下丈ケゾレ式ノ義
 務ヲ尽サ子ニカマシテ下ニナツテ居リマスルゾレハ始メカラ約束デ
 アリマス習ツタ限リテ其任事ハスルト云フ下ハ出來下云フ下都
 合デアリマス

二十八番(石谷)了解致シマシタ
 番外(島田)二十五番ノ御尋子絹織ノ正女ノ期限ヲ御尋子ニナリマシタ
 カ之レハ先ツ五年ノ約束デアリマシテ一昨來行キマシタノハ五年
 約束ヲ行キマシタカ昨年行キマシタノハト云フ約束ヲ行キマ
 シタカ知リマセン多分五年位ノ契約ヲ行キタト考マス
 十四番(大村)凡ソ金二千圓ハ只タ之レハ三千圓丈ケヨリ出サントデ
 アリマスカ一ヶ年二千圓ト云フ下アリマスルカ
 三番(中井)只今ノ御問ニ御答サシマス二千圓ハ之レハ凡ソノ金額ヲア
 リマス屹度押ヘテ譯テハアリマセンカ大体ハ其見込デ一々之レヲ
 不ウカ下云フ答弁ハ出來マセンカ御尋子ノ要点ハ一年カ或ハ毎
 年カト云フ人御尋子ノセウニ聞ヘマシテ御座リマスカ先ツ二十五
 年度ニ之レ求ケノ金ヲ備ヘルト云フノ積リテアリマス之レ式キノ
 補助金ニ管内ニ二ヶ處ト九三ヶ所トカニ實施スルヨニナリマシテ
 ソレカ後ノ此ノ經驗ニヨリ又其他ノ郡ニテモ事業ヲ起スト云

フノ見込モアリマスレハ又其模様ニ由テ補助ナスル積リテ之レハ
 其一ツノケ所ニ向ツテハ一年限リノ見込テアリマス
 十一番(瀧中)番外ニ向ツテ御尋チシマス絹織物ハ色々種類モ御座リマ
 シテ錦ヲ織ルモノモ海氣ヲ織ルモノモ「ドンス」ヲ織ルモノモ皆ナ絹
 織リモノデアリマスルカラ番外ニ於テモ何ト云フ御答ハ恐ラク六
 ケシユウ御座リマシヤウカ先ツ普通ナ家々カ需ムル處ノ絹ヲ織ル
 ニハ何年位ヒ掛ツタラ傳習カ出來マシヤウカ且ツ又一年間位ヒ試
 ミタラ大概成績ハ分リマスカ此ニ要テ御答アラントテ希望シマス
 番外(島田)十一番ノ御尋テアリマスルカ番外モ之レハ確カニ之レ丈キ
 ナラハ出來ルト云フコトモ御答仕兼マスガ總ニテ此ノ傳習生ハ甲州
 當リニ習ヒニ行キタモノ、五年ト云フ年季ハ始メカラ習ツテ行キ
 マス間ハ余程品物モ拵ヘマスルヲ極ク其始メニハイケン粗末ナ物
 ナスルコトデアリマスレ等ハ最モアリマシヤウ又之ヲ習ハセル方
 カラ云ヒマスレハ大ニ口實トスルコトモアリマシヤウカ余程後ニ至

ツテ其工女熟練ノ上ハ御禮奉公ナスルト云フノコトデアリマス故ニ
 三年五年ト云フノハ傳習處ヲ開ヒテ損ハ損ナリニ傳習サセマスレ
 ハ三年モ掛レハ熟練シテ充分ノコトモ出來ント云フコトモ有リマス
 本ト思ヒマス又是レ迄鳥取ノ地ニ有リマスル處ノ養蠶處ノ景況ヲ
 聞テモ三年モ繼キテ出テ居ル工女ハ余程熟練ナモノデ有リマス最
 モ之レハ本綿織リテ有リマスレハ實際絹ヲ方カ織リ宜キト云フ
 コト有リマス糸サハ拵テ居ル本綿ノヤウニ切レルヤウナ氣遣モ
 有リマセンカラ只夕婦人ニシテモ余程手ノ先キノ優サシク器用ナ
 ノト荒ラク夕婦人ニシテモ余程手ノ先キノ優サシク器用ナ
 マセシケレハ一ト通リ夕婦人デアリマスレハ二年カ三年ヲ相當
 熟練者ニナルモノト考マス
 十一番(瀧中)番外ノ御答ハ満足致シマシタガ建議者ニ私ハ質問致マス
 ガ此接ハ方法ガ書テアリマセンデ只夕金丈々二千圓備ヘテ置クト
 云フコトヲ甚ダ了解ニ苦ミマスガ果シテ二千圓丈ケ備ヘテ此業ヲ起

ス下が出来ルカ否カト云フ下ヲ考子バナラン只今番外カテ承ツテ
 考ヘマスレハ習ハセルニシタ處が元トヨリ始メニハ鹿末ナ糸ヲ織
 ルニシタ處が織ナイモノデモ無茶苦茶ニシテ何ニモナイカウナ下
 ハアル可キ下ト思ヒマス之レハ各々ガ木綿糸ヲ引キマスニモ綿ノ
 三百目ヤ五百目ハ糸ニモナラズ織ル下モ出来ント云フ位ヲ漸ク酒
 ナ絞ル位ノ糸ヲ績ク位テアリマスルガ木綿位ナラ三百目ヤ五百目
 捨テタ處ヲ分ツタモノテアリマスルケレハ絹糸ハ大變價ノ高ヒモ
 ノデアアルカラ假リニ本人ノ傳習生ガアルトシマスレハ隨分損失ノ
 アル様ニ思ヒマス之レガ毎日毎日遺ル下テ御座リマスカラ中ニ損
 失モアリマシヤウ其織ツタモノヲ自分ガ着ヨウト云ツタ處デ之ヲ
 皆ンナ着ル下ハ出来マスマイト思ヒマス特ニソウ云フ贅澤ナ下ハ
 出来マセンソウシタラ金ハ備ヘテアツテ其業ヲ起スト云フ下ハ中
 ナ難ヒト思ヒマス世ニハ義ノ爲メニ命ヲ捨テルト云フモノモアリ
 マスルカラ自分ノ身代ヲ例シテモ金ヲ出スモノガアルカモ知リマ

センガマトソシナモノハアリマスマイト思ヒマスカラ其邊ノ御見
 込夫承リタイ又生徒ヲ何人養成スルト云フ下モアリマセンガ之レ
 ハ何ケ處置テ生徒ヲ何程養成ニナル下アアリマス其邊ヲ承ウ御
 座リマス

三番(中井)御答ヲ致マス其詳細ノ下ニ就テハ最前二十三番カラ陳ベマ
 シタ如ク凡ベテ調等モ詳細取調ベテ提出シタ譯テアリマセン大体
 絹織物ト一口ニ云ヘバ唯今御述ノ如ク絹物モ色々錦、錦爛等ノ品
 物モアリマスケレドモ此ノ按テ提出シマシタ建議者ノ精神ハ概シ
 テ田舎絹ヲ織ルト云フ目的ナデアリマスノテ之レヲ最初カラ利
 益ヲ見ルト云フコトハ決シテ目的トシテ居ランノミナラズ先ツ糸
 代位ニナランコトハアルマイト云フ見込テアリマスチヨコノ調
 ベテ居ルコトモアリマスケレドモ唯タ今陳ルコトハ出来マセン且
 ツケ所等ノコトモ述べマシタ如ク之レモ何ケ所ニシテ之レニ何ボ
 トニ對シテ何ボトノ補助ヲスルト云フヤウナ緻密ノ調ベモアリマ

セシ今茲所ア之レヲ皆サシニ賛同ヲ得タ處テ之レカラ縣會ヘ賛同
 ナ經テ縣知事ニ之ヲ出シテ採用セラレタ處テ二十五年ノ縣會ニ附
 シテ議會ガ決スルカ之レモ分ラントテアリマス其縣會ニ出ル迄ニ
 ハ縣廳ノ方ヘ出シテ御依頼ヲシテリレ、綴密ノ取調モモシテ貫
 ヒ建議者ノ内テモ成ル可ク取調ヲシテ縣會ニ附セラル、迄ハ充分
 ノ調ベヲ仕ヤウト考マス位テアリマス唯今ノ處テハ之ヲ本縣下ノ
 絹織物ノ端緒ヲ開クヤ否ヤヲ御相談ヲスル譯テアリマス又之ヲコ
 ウシテ置ヒタ處方事業ヲ起ス下ガアルヤ否ノ質問モアリマスルガ
 ソレハ唯今確ト御答ハ出來マセン建議者ノ見ル處デハ出來ルヤ
 下ト云フ考ハアリマス何處ニ出來ルカト云フ下オスカ極ツタ補助
 ガ出來ルト云フ下ナラハ果シテ出來ルダロト云フ唯今申シマス
 ル通リ何處ニ出來ル又何某ト何某ガ協同ヲシテ出來ル云フ様ナ
 下ハ斷言ハ出來ン何サマ今茲ニ提出シマシタ建議書ハ大体ノ御相
 談ヲスル積リテ綴密ナ下ハ御尋ニナリマシテモ建議者ハ困リマス

カラ今ヨリ本縣下ニ端緒ヲ開クガエーカト云フノテアリマスルカ
 ラ左ヤウニ

十四番(大村)唯今十一番ガ御問ニナリ且ツ三番カラ御答ガアリマシタ
 ガ機械ノナンデ御座リマスカ傳習ニ對シテハ製糸場トハ違ヒテ余
 計損害ノ立タンモノテ私ハ甲州ニモ行キテ見マシタシ又武州八王
 子ニモ行キテ見マシタガ機械ハ海氣ヲ織ツテモ羽二重ヲ織ツテモ
 ソレノミデナイ下等品ガ順ン々々アリマシテソレデ今入リノ工女
 ニハ出來合セノヤウナヤサ方ノザツトシタモノヲ織ラセル下テア
 リマス始メカラ捨ルヤウナ仕事ハセントデアリマス相當ノヤウニ
 仕事ヲサシテ丸デ捨ル下ノ大イヤウニシテ居リマス又木綿機ニ
 就テハ聊カ覺ガアリマスルガ木綿機テモ純粹ノ結城機ヲ織ラセル
 迄ニモ三四ヶ月ハ掛ル下デアリマス決シテ其一向想像シタホド大
 増ノ損害ノ立ツヤウナ下ハナイノハ見タリ聞タリシテ經驗シテ居
 リマスカラ其邊ハ御案事ノナイヤウニ

十一番(瀧中)私ハ此ノ業ヲ六ヶシイト思テ居リマシタカ十四番ノ御答
ガアリマシテ之レナラバ建議者ノ見込モ達シマシヤウソコヲ建議
者ニ申上ケタイコトガアリマスルガソウナリマスルト大變結構テ
アリマスガテ尙ホ此按チ一層御擴張ニナリタイト思ヒマス出來レ
ハ私ハ結構ト思ヒマスルガ之レニ反對スルト云フ考ハアリマセン
出來レハ誓ツテ遣リタイトテ試ニシテ見ヤウト云ヤウナトハ極ク
嫌ヒデアリマス若シ金二千圓ヲ備ヘテ三ヶ年トカ結果ヲ見ル迄ノ
ヤウナ原按ニナサレタイソレハ一年位テハ覺束ナイヤウニ思ヒマ
スカラ其邊ノ文面ハ何ントカ建議者ニ於テ御作りニナサルヤウニ
希望致シマス三年ナリ四年ナリ年季ヲ極メテ建議スルヤウナトニ
願ヒタイト思ヒマス併シ乍ラ三番ノ云ハル、如クツレチ縣會ヲ極
ルカ極メンガ分リマセンケレハ先ツ事業ヲ開クニハ結果ヲ見ル迄
ノ下テナケレバ到底六ヶシヒト思ヒマスカラドオカ其邊ノ處ヲ改
正シタイト思ヒマスカラ忠告否ナ御相談ヲ致シマス

一番(門脇)私ハ此議ニ對シテハ少コシク早シト云フ感ヲ抱キテ居ル疑
念ガアリマス併シ本縣下ニ産ヲ殖シテ富ヲ造ルノ問題ニ向ツテハ
不肖ナガラ縣會ニ從事シテ居ル下デアアルテ其邊縣下ノ産ヲ殖シテ
富ヲ造ルノ建議ノ大体ノ趣意ハ熱心ニ私ハ嘉ミシテ居リマス只ダ
目下焦眉ノ急トシテ置クヤ否ヤニ至ツテハ未ダ考案ヲ定メシテ尙
ホ早シト云フ考チ以テ居ルノテアリマス段々建議者諸君カラ理由
ヲ御陳ニナリマシタ拜聽モ致シテ居リマスルガ建議者諸氏ノ御答
ニナルトハ確トシタ事實ノ方法ガ定ツテ居リマセン之レ迄本縣下
ニ在來ナイモノデアリマスルカラ余程建議者諸氏ニ於テモ方法理
由ノ見込ハ建議者諸氏ニ於テモ立タシト私モ想像致シテ居リマ
スガ尙ホ後ノ御方ヲ
兎モ角モ本會ハ織物ノ原品トナル處ノ繭製糸ノ如キモ既ニ發達ノ
傾チ現ハシテ居ルトデアリマスガ其原品チ一等等高等ナラシムル
處ノ織物業チ是非設ケ子ハナラシムト云フ處ノ希望心チ有

スルヲ本會が知事ニ建議ヲ致シテ置クト云フ不同意ハアリマス
マイト思ヒマスデソレヲ知事が採納致シテ之ヲ縣會ニ附セラル、
ヤ否ヤ又其遲速ハ知事ノ方寸ニアルヲ縣會ニ附セラレテ縣會が
直ニ其レニ應シテ取ルヤ否ヤハ縣會ノ權利ニアルヲテアリマスル
カラ本會ハ兎モ角モ本縣下ノ産ヲ殖シ富ヲ造ル處ノ主眼ニ由テ織
物ノ問題下云フモノハ差シ置ク可ラサルモノデアルト云フノ希望
ヲ知事ニ建議ナスルが殊ニ必要ト愚案ヲ致シマス然ルニ此建議按
ノ文面デアリマスルト少シ本會ノ云々ノ條件ガアリマス斯ヤウナ
條件ヲハ先刻ヨリ點シテ居リマスノニ色々ノ質問ヤ反對ガ出テ來
ルヤラ色々奇怪ノ質問モ起ルガ一層期ヤウナ末文ハナイガ宜ヒト
思ヒマス只今附演シタル如ク大体ノ希望ト云フモノテ知事ニ建議
スルノヲデアルカラ金ヲ幾ラニスルトカコウ云フ工合ニスルトカ
云フヤウナハナイガ宜ヒト愚接ヲ致シマスルソレヲ建議接ノ末
文ノ修正ヲ求ルノデアリマス末文ノ五行目デアリマス末文ノ五行

目ニ其方法ノ如キハ本會トアリマスル之ヲ其方法ノ如キト云フ迄
ハ建議案ノ如クテ宜ヒ其次ニ當局者宜ロシク計畫專ラ誘導改策ノ
方針ニヨリ以テ縣下増富ノ大計ヲ立テラレンコトヲ敢テ謹テ建議
スルト斯ヤウニ致シマスルト云フト先來陳ベマシタ如ク此諮問會ガ
富ヲ殖ヤスノ眼目タル處ノ絹織物業ノ事柄ヲ計畫ニナリマスルヤ
ウニト云フ大体ニ止マル精神デアリマス

二十三番(鈴木)只今一番ノ修正説ガ出テ居リマスガ之レハ建議者ノ意
ト相同フシテ居ル處テ有リマステ誠ニ喜ヒテ居ル譯デ有マスカ併
シ其修正前ニ尙早シト云フトカ有マスノハ此承諾ニナルト否ニ不
拘ソレハ當局者ニアルトデアリマスケレモ建議書ニ影響ノアルト
ト思ヒマスルテ私ハ一言陳ヤウト思ヒマス成ル程沈着ニ事ヲ計リ
利ヲ見テ害ノナイ處ガ現ハレタ上テナケレバ手ヲ出サント云フヤ
ウニ確實ノ處ニ手ヲ下タスト云フニナツタ實ニ御説ハ最デアロ
トト思ヒマスルケレモ成ル程未定ノヲデアリマスルカラトシテ影

響が此事ニ及ボスカト云フコトハ分リマセン先キニ此事ヲ爲ルカ爲メニ今發達シカケテ居ル處ノ蠶蠶事業ニ衰退ヲ及ボスト云フヤウナコトハドホモ絹織事業カ出來タ處カ蠶蠶事業等ニ衰弊ヲ來スト云フヤウナコトハ万々一ツモ弊害ノ起ルト云フヤウナコトハ私ハ見認メマセンソコナコトハヤハ方有リマスマコト考マス然レモ凡ソ事業ヲ起スニハ多少ノ金ヲ費サコトナラントデアリマスル大ニ利益ノアル事業カ起ルトスレバ縣下ノカトシテ一萬ヤ二萬ノ金ヲ費ス位ナコトハ私ハ何ンデモナイト私ハ思ヒマス之レモ一人ヤ二人ニ取ツテ見マスレバ中々容易ナコトハ有マセンケレモ之レモ一縣下ニ只ダ二千ヤ三千圓ヤ位ヲ費ス位ナコトハ管下ノモノモ其位ノコトニ目ハ明クダコトト思ヒマス之レハ事ノ大小輕重ヲ比較シタ話ト御承知ヲ願ヒマス先ツ害ガ他ニ及ボスコトナイト云フ己上ハ何ニ苦ンデ延ハスト云フコトハナイ私ハ尙ホ早シト云フコトハ何オモ解センコトデアリマス實際事業ト云フモノハ人民ノ萌ノ起ツタ片ニハ其發達ヲ促

ス方ノ方針ニ力ヲ尽セバ著シキ効ノアルモノデアリマス今日ハ稍ヤ管下ノ人民モ之レ等ノ事業ニ注目チスルヤウニナツタコト既ニ私ノ村ナツデモ女カ斯ヤウナコトデモ習ヒタイト云フヤウナコト隨分飛シテ出ルヤウナモノカ有ルト云フ風ノ起ツテ居ル位ヲ有リマス今ノ人氣ト云フモノハ此方針ニ向テ發達シテ居ルコト之ヲ今日促スノハ決シテ尙ホ早シト云フコトハナイト考マスソレデ御賛成下ツタ處ハ訥ニ難有譯テマリマスケレモ其御弁論中ニ大ニ影響スル處ガ有マスルカラ鳥渡御尋テ致マス

一番(門脇)別ニ尙ホ早シノ解釋ハ致マセン

二十五番(谷尾)二十五番ハ今一番カラ建議接ノ修正ノ説ガ出テ、居リマスル二十五番ハ考マスルノニ實ニ最ノヤウニ考マスルカラ之レニ賛成ヲ致シマス

三番(中井)先刻十一番カラテ御座ヒマシタカ建議接ニ賛成ヲ得テ彼ノ一年ト云フヲ三年ニスレバ尙ホ良ヒト云フコトデアリマシタガ如何

ニモ建議者ハ望ム處デアリマス併シ乍ラ此レハコトデ區限ラン
 テモ充分機會ガソレニ向テ來レバ自然イケルト考マス敢テ夫レ
 チ入レテモ差支ハハ御座リマセンケレモ又入レンデモ差支ハハア
 リマスマイト考マス殊ニ一番ノ修正說ガ出テ其方法云々己下ニ刪
 除スルト云フコトデ之レモ別段趣意ノ變ツタコトハアリマセン矢張り
 同感デ金額ヲ入レ或ハ郡市協同トカ篤志者ノ設計トカエダ、、チ
 引キ扱ヒテ刪除シテ奇麗ニナツタ宜ヒ修正ト本員ハ認メルコトデア
 リマスケレモ建議者ガ茲ニ入レタノハ金額モ入レズシテボツトシ
 タヤウデイケント云フ處カラシテ入レタコトデアリマスケレモ別段
 一番ノ修正ノ精神ニ異ナルコトノナイヤウニ考マス先キニ二十三
 番カラ陳ヘマシタ如ク今マ尙ホ早シト云フコトガ語氣中ニ御座リマ
 シタガ併シ乍ラ又此先テ建議ヲ出シテ知事ガ採用ヲサレマスレバ
 本年デモ或ハ縣會ニ附セラル、ルヤウニナリマレバ敢テ差支ノヤ
 イ様ニ承リマシタソウシテ見レバ說ノ大体ノ趣意ニ變ツタコトノナ

イヤウニ思ヒマスケラ之レ等ノコトハ文面ガドチラテモ建議者ニ於
 テハ差支ハナイヤウニ考マス
 十四番(大村)一番ノ修正ヲ賛成致舛ス併シ乍ラ時機尙ホ早シト云フヤ
 ウナコトハ十四番ノ思マスル處テハ最早ヤ好時機ト思ヒマスケラ決
 シテ早ヒト云フコトハナイト思ヒマス
 七番(岡田)七番モ一番ノ修正說ニ賛成ナスル譯デアリマス然ルニ其御
 修正說ノ語中ニ時機尙ホ早シト云フコトガアツタ様ニ思マスルガ其
 点ニ就テ一番ハ今尙ホ早シト云フノ御意見ハ何オ云フ趣意ノ御目
 的カラ出タモノデアリマスケラ一應ソレヲ承リテ賛成ヲ表シヤウト
 思ヒマスケラソレチ一番ニ御尋子シマス
 十一番(龍中)今七番カラ尙ホ早シト云フコトヲ聞キタイト云フコトデアリ
 マシタケレモ一番ハ別ニ尙ホ早シト解釋ハセント云フコトデアリマ
 シタカラ私モ一番ヲ賛成シヤウト思ヒマス
 七番(岡田)既ニ七番ガ一番ニ此ノ今尙ホ早シト云フコトニ付ケ御精神ヲ

聞タ下云フヲ述ヘマシタカ其言ニ繼ヒテ十一番カラ既ニ一番モ
 此事ニハ解釋ヲセント云フテアリマス無論ソレハ宜ヒト云フヤ
 ウニ聞キマシタケレモ本員ハ今尙ホ早シト云フテニ就テ御意見ヲ
 聞イト云フノハ出ル程此建議按ニ御修正ノ處ヲ見マスルニ之レハ
 實行シテモ宜ヒト云フ處カラ御修正ニナツタデアリマシヨウカ併
 シ今猶ホ早シト云フト本年ヨリ着手スルト云フテニ關係スルヤウ
 ニ思マスカラ或ハドウア行リタイテアルケレモ先ツ兩三年先キ
 ニ延ハシタイト云フテアリマスルカ旁々一番ニ御打合ヲ致シ舛
 一番(門脇)之レハ私ガ尙ホ早シノ語ヲ余程大事ニシテ居ツタガ如何テ
 アリマシヤウカ此尙ホ早シト云フノ語ガ私ノ附演中ニアリマシタ
 モソデ大變喧カマシクナリマシタガ之レハ從來私ハ尙早シノ論者
 デアルト云フノ只タ私ガ陳ヘマシタ前提デアリマスツレデ縣下ノ
 必要ノ富ヲ造ルト云フノハ私ノ本志デアリマス併シ充分ニ建議者
 ニ於テモ方法等モ定ツテ居ランコデアリマスカラ本會ハ大体ノ縣

下ノ富ヲ造ルノ必要ヲ感ズルノ希望心ヲ知事ニ建議スルト云フノ
 テ知事ガソレヲ來年度ニ縣會ニ下スカ來々年度ニ下スカ之レハ分
 ラン來年度縣會ニ下シタ處デ如何ナルコテモスルカ之レモ亦分ラ
 シ唯タ本會ハ富ヲ造ル織物等ヲ始メタイト云フノ希望ヲ建議スル
 ト云フ迄デアリマス前ニ申ス如ク猶ホ早シト云フテハ唯タ私ノ
 意中デアツテ色々質問等ガアリマスケレモ私ハ一向解釋スル道カ
 ナイノデアリマス

二十三番(鈴木)一番ノ説テ此末文ヲ變スルコトハ結構氣ニ御座リマスル
 カ之レハ唯タ趣意書ト云ツテ書ヒタモノデアリマセンデ……末文
 ダケニ候トカ書ヒテモ全文ヲ直サ子ハ之レヲ以テ建議書ノ体ニナ
 マセンカラドウシテモ知事閣下ニ宛テハ出スニハ前後修正セ子ハ
 ナラント思ヒマスカラ唯此ノ精神ノ變シト云フ丈ニ御止メ置キニ
 ナツテ其決議書ハ或ハ會頭閣下カラ御出シ下サル様ニ願テ置ケバ
 便宜ト思ヒマス

一番(門脇)大層御案事ヲ御座リマスガ私ハ左様ニ案事ンテ一向之レデ
 宜ヒ此儘デ出セバ宜ヒト思ヒマス精神サヘ分レバ宜ヒ之レが大政
 府ニ持チ出スト云フテハナシ知事ニ建議ヲ致シマスル迄ノモノ
 テアリマスルカラソレテ宜ヒ本會モ最早ヤ余程日子ヲ費シテ居リ
 マスルカラ會頭ニ御委託スル迄モナカロト思ヒマス
 會頭(梶川參事官)會頭モ其積リテ居リマスルノテアリマスルカラ一番
 ノ主意書ノ末文ノ修正ガアリマシテ段々御賛成ガアリ又修正文ニ
 ハ別段御意見モナイ様デアリマスソウシマスレバ滿場此建議ノ主
 意ニ御賛成ヲ猶又一番ノ修正ニモ御同意ト認メマシテ御座リマス
 此接ハ本會一致決議デアリマスカラ二十三番ノ希望モアリマシタ
 ケレト一番ノ御陳ニナリマシタ如ク此趣意書ヲ建議書ニ取り直シ
 テ出シテ差支ナイト考マスカラ其計ヒニ致マスエト今日ハ定刻モ
 過キマシテ御座リマスカラ之レヲ解散ト致シマスル
 散會 時午后零時四十五分

七月十六日午前七時五十五分開會

蠶絲業組合更正接續議

第四號諮問案

一 模範森林設置ノ件

說明

方今木材ノ必要ハ舉テ數フヘカラサルノ多キニモ拘ハラズ縣下ノ
 山林ハ依然トシテ從來ノ様ヲ爲シ未タ其改良ヲ務メ蕃殖ヲ圖ルモ
 ノアルヲ聞ス然ルニ比年木材ノ騰貴ニ際シ民間往々濫代ノ弊ヲ生
 セリ今ニシテ之レカ善計ヲ講セサレハ數年ヲ出スシテ忽チ欠乏ヲ
 告ケ需用供給其平ヲ失スルノミナラス水源ヲ涸シ洪水ヲ出シ人生
 非常ノ困難ヲ見ルハ敢テ疑テ容レサルモノ、如シ因テ今ヨリ森林
 蕃殖ノ獎勵ト共ニ改良方法ニ據ラシメン爲メ各郡適宜ノ地ヲ相シ
 地質ト土性ニ應シ樹種ノ改良山林ノ蕃殖等ヲ圖ルニ適當ノ模範場

歩設ケシテ縣下ノ山林ニ對シ漸次改良ヲ鼓舞誘導セントスルノ見込ナリ

出席會員 二十五名

員外員 六名

番外屬 北原大發智

會頭(梶川參事官)本日モ會頭ハ差支ヘカ御座リマシテ暫ク代理ヲ致シ

マス

本日ハ第四號諮問接模範森林設置ノ件ヲ大之レテ御討議ニナル様ニ致シト一御座リマス

十一番(龍中)本接ニ先キ立チマシテ十一番ハ之レヨリ一ノ建議ヲ提出致シト一御座リマス此建議ヲ提出スルニ付キマシテハ連印デモシテ成規ノ賛成者ヲ得テ會頭閣下ニ提出シタナラハ極便利テ御座リマス大之レテ一向リ云フ事ハ下手テ御座リマスカラ直ニ口頭ヲ以テ建議ヲ致シマスガ之レヨリモ成規ノ賛成者ヲ得テ此會場ノ議題

トナシテ會場一致ノ意見ヲ以テ知事閣下ニ建議ヲ致シト一御座リマス此建議ヲ致スヘキ件ハ外デモ御座リマセンニ此斃牛馬ニ診斷書ヲ要スルノ件ト云フテ一御座リマス現時モ斃牛馬ニ診斷書ガアツテハ妨ケニナルト云フ様ヲ譯テハ御座リマセンケレモ一テモ差支ヘハセシト云フトニナツテ居リマス尤モ傳染病ノ如キハ獸醫ノ診斷書ヲ要スルト云フテ一御座リマスケレモ通例ノ斃牛馬ニハ診斷書ヲ作ルト云フテ一御座リマセン諸君モ現時ノ實況ヲ御承知ニナツテ居リマシヨ一ガ大抵斃牛馬カ御座リマスト穴ヲ穿ツテ直ニ警察官丈ケニ届ケテ石炭ヲ一ニ舂掛ケテ仕舞ツタリ或ハ新平民カ之レニ二圓ナリ三圓ナリノ價格ヲ出シテ買ヒ受ケテソトシテ体ヲ無茶苦茶ニ粉ナニシテ之レヲ肥ニスルトカゴノ二様丈ケニナツテ居ル通例ノ斃牛馬ニハ更ニ診斷書ヲ要スルコトハナイヨレカ建議ヲ致サ子ハナラン理由デアリマスナレハ傳染病ノ如キハ診斷書ヲ要スルコト云フコトハ之レハ當然ノ理由デアリマス乍併通例ノ斃

牛馬ニ診斷書ヲ要セントシタハ傳染病ヲ見出ストハ何ンデ致
 スコカ出來マシヨト規則ニ因ツテ愚ガナトハ致マセンケレモ通例
 ノ時ニ見テ診斷書ヲ要スルヲナケレハ果シテ之レカ通例ノ病ヒデ
 アルカ傳染病デアルカト云フト見分クルハ出來マスマイ只素人
 伯樂ガ見タリ或ハ見ルコトヲセナンタリ唯直チニ穢多ニ之レヲ渡シ
 テ置ヒタリシタ時ニハ若シ傳染病カアツテモナンデ之レヲ見分ク
 ルコトガ出來マシヨト若シ傳染病ヲ見分ルコトガ出來マセナンタラ
 ハ假令ハ一ツノ驍牛馬カ御座リマシテ夫レガ爲ニ大層ノ病毒ノ蔓
 延チスルコトガナイニモ限リハセン特ニ縣下ハ牧畜ニ適當シテ居ル
 ニ付キマシテハ此事業ハ益々擴張シテ行カ子ハナランノニ然ルニ
 他日尤モ此牛馬ヲ斃ス處ノ傳染病ヲ開フル處ノ機會ガノ一テハ如
 何デ御座リマシヨト大ナル憂ヲ來ス様ナ事カナトモ限リマセン
 他日此牧畜事業ヲ擴張シマスルニ付テハ此傳染病ノ如キハ皆安心
 シテ事業ヲ進ルコトニナラ子ハナランノニ他日大ナル損害ヲ來スト

云フ様ナ有様デ實ニ當業者ニ於テハ憂ヘキト思ヒマス又一方カ
 ラ申シマスルト獸醫デ御座リマス其獸醫ハ色々當局者ニ於テ御保
 護ニカリマシテ現ニ倉吉ノ農學校當リニハ養生デ御座リマスカ獸
 醫ニアツテモ仕事カナイトデアリマス仕事カナイトデ若シ之レカ
 死体ヲ検査チ是非セナケレハナラント云フコトニナリマスト獸醫ニ
 モ相當ノ仕事ガ出來ルニ相違御座リマセンケレモ近時ハ素人伯樂
 カ見テモ構ハナイト云フ様ナ有様ニナツテ居リマス……デ一向獸
 醫ニ仕事カナイト獸醫ニ仕事ガナケレハ獸醫ハ飯ヲ食フコトガ出來ナ
 イ獸醫カ飯ヲ食フコトガ出來マセ子ハ獸醫ノ職業ニ力ヲ入レル者ガ
 ナイト獸醫ノ職業ニ力ヲ入レル者ガナケレハ總テ畜産家ハ大ヒナル
 損害ヲ來ス様ナ憂ヘガナイニモ限ラナイト思ヒマス夫レデ所謂斃
 牛馬ト雖モ一旦ハ獸醫ノ手ニ掛ケテ之レヲ診斷シテ其診斷書ヲ醫
 察ナリ郡役處ナリニ徵スルコトニシタナラハ傳染病ヲ見分ルコトガ得
 シリヨトト思ヒマス殊ニ現時日野郡ニ尤モ恐ルヘキ傳染病カ來タ

シテ居リマス「炭疽熱」ト云フモノデ御座リマスカ之レハ人間デ云フ
 上「虎列刺」ト云フ有様デ大抵二日カ三日カ長コトテ五日位デ斃レル
 ト云フ様ナ病デ御座リマスカ日野郡ニ四五年前カラ毎年四頭ヤ五
 頭ハ斃レルト云フコトナ儘カニ承ツテ居リマスガ其病カ一朝其地方
 計リテ他ニ蔓延シマセンノハ幸ヒニ日野郡ノ氣候ガ善良ナルカ爲
 メニ其病ヲ媒介スルニ乏ホシト様ニ思ヒマス然レモ他ニ傳播チセ
 ント云フ事モ計リ難ヒノデ已ニ斯様ナ惡病ヲ來タシテ居リマス其
 惡病ヲ防ク時ガナイト云フ様デハ當業者ニ於テハ困難ヲ醸シ獸醫
 ニ於テハ仕事ガ乏ホシト云フ有様デ御座リマスデ夫レテ斃牛馬
 ハ獸醫ノ診斷書ヲ要シテ知事ニ届出ルト云フコト思ヒマスデ此
 保護シ且又獸醫ヲ保護スルニ於テ尤モ適當ナルコト思ヒマスデ此
 段ヲ建議チ致シマス何卒成規ノ賛成者ヲ得テ此議場ノ問題トナリ
 タイモノデ御座リマス

會頭(梶川參事官)十一番……只今建議ヲ御提出ニナリマシタノテ御坐
 リマスガ成程御尤ノ御意見デ御坐リマス……ガ此建議カ滿場御贊
 成トナリマシテ議題トナリ追々成リ立ツト云フコトニナルト時間モ
 余程費ヘマス譯ケテ御坐リマス又此件ニ付キマシテハ當局者ノ意
 見ナトモ多少相交ヘテ御討議ニナツタ方が便利トモ考ヘマス今突
 然ニ御建議ニナリマシタデ少シ當局者ノ取調ノ都合モアリマスカ
 ラ此御建議ハ暫ラク後刻ニ廻ハスコト會頭ハ致シタイノテ御坐リ
 マスカドコカ十一番モ其御積リテ暫ラク御辛抱被下事ニ致シト
 御坐リマス

十一番(瀧中)委細必得マシテ御坐リマス

會頭(梶川參事官)先刻御報導致シテ置キマシタカ之レカラ第四號諮問
 接テ御坐リマス

二番(廣富)一寸御尋子ヲ致シマスカ此模範森林設置ノ説明中デ御坐リ
 マスカ設置ノケ處ノ大凡ニケ處ノ反別ハ何程ト云フ御見込ミテ御
 坐リマスカ並ニ此補助ノ與ヘカタニナリマシテハ縣廳ヨリモ此レ

カ適當ツケ處ト見マズレハ一人ニ付キマシテ三ヶ處デモ出來マス
 カ又適宜ノケ處ノナイ様ナ處ハツイ一ヶ處ニテモ止メルト云フ様
 ノ御見込デアリマスカー一寸之レヲ……………
 會頭(梶川參事官)御尋子テ御坐リマスルカ此問題ニ付テハ一應御斷ヲ
 シテ置カ子ハナラシムカアリマス今ニ番ノ御質問モアリマシタ
 デ御坐リマスカ其斷リト申シマスルノハ外デモ御坐リマセン此諮
 問按ノ説明ノ中ニ地方税ヨリ金四百廿圓ヲ仰キ一ヶ處十五圓宛下
 附スルト云フ此主意デ御坐リマスカ之レハ發按者ヨリ削除致シタ
 イト申スノデ御坐リマス則チ模範森林ヲ作クルタメニ地方税カラ
 補助スルト云フコトハ暫ラク見合セタイトノ事テ御坐リマス夫レデ
 説明ノ文章ガ此表ノ末項デ御坐リマス末項ニ「適當ノ模範場ヲ設ケ
 シメ」ノ下チ除キ裏ニ返ツテ二行目「縣下ノ山林ニ對シ」ト云フ處マ
 テハ不用ノ文字ニナリマシタノデ御坐リマス要スルニ模範林ヲ作
 ルニハ各ヶ様々々ノ方法計畫ニ依ラ子ハナラヌト云フコトヲ縣廳カ
 ラ示スマテノ主意ニ止マリマスノテ多少ノ金ヲ地方税カラ取ツテ
 補助スルト云フコトハ先ツ見合セルト云フ考ヘテ必竟模範林ヲ造
 ルト云フ様ノ人ハ多ク山林ニ富ミ身代ノ薄カラサル方ノ人ナレハ
 只其改良方法ヲ指示スル迄ニテ宜シク地方税ノ補助ヲ與ヘ子ハ成
 立タヌト申ス恐レハ先ツナイト云ツテ然ルヘキ譯テアロト考ヘ
 マス

番外(北原)只今會頭カラ補助ノ金額ニ掛リマスル所ノ文字ハ刪除ト云
 フコトヲ御話ニナリマシタテ定テ御承知ノコト思ヒマス今更私カ本
 縣下ノ山林ノコトニ付テ喋々ヲ要シマセズトモ己ニ諸君ハ御承知ノ
 事デ御座リマス因伯二州ノ地ト申シマスルモノハ北ノ一方ニ海ヲ
 控ヘマシテ其他ノ三方ハ山又山山巔疊々トシテ居リマシテ殆ント
 平原ト云フモノハ御坐リマセント申シテ宜ウ御坐リマス往昔ニ湖
 テ見マスレハ悉ク山林デ御坐リマシタガ現時ノ有様ヲ見マスルト
 歎モ這入り鋤モ這入り鶴嘴モ這入りマシテ熟田トナリ旺圃トナリ

或ハ字宅地トナリ道路敷トナリマシテ地處ニ變化ヲ致シマシタ此
變化致シマシタ地ト現存致マサル山林地ト比較致シテモ未タ林地
ノ方廣ク兎ニ角因伯二州ハ山ヲ以テ成リ立テ居リマス則チ山林ハ
二國ノ大本殖産上ノ基礎ヲス併シナカラ此ノ山野ヲ以テ大本トシ
基礎ト云フ事ハ云フ迄モナイト思フ人モアローガ同シ日本ノ地
ヲ御坐リマシテモ山野ニ甚タ乏シキ國カ澤山アリマス是等ノ國々
ハ山林ヲ以テ成立ツモノトハ申サレマセン本按ノ模範森林ノ本縣
下ニ設置致シマスル事ハ今日ノ急務ト信シマスル其主意ハ他ニハ
御坐リマセン此多數ノ地積ヲ有スル所ノ林地ヲ利用致シマスル道
ガ未タ開ケマセン未タ斯道ノ開ケント云フ原因ハ其富ミヲ恃ミト
シテ自然ト怠リタルニ外ナリマセヌ素ヨリ縣下ノ山林地ニ生育シ
マスル材木ハ三國ノ需用ニ餘リアリマスノデスガ如何ニ需用ニ餘
アルトハ言ヒナガラ唯タ天然ニ任カシテ置イタナラハ徒ラニ廣イ
土地ヨリ少量ノ材木ヲ得ル迄デアリマシテ自國ノ需用供給ハ不足

ヲ告ケンニシタ所ガ土地ノ利用ヲ全フシタモノトハ云ハマセン要
スルニ從來本縣下ニ於テ山林地ニ對スル希望ハ本縣下ノ需用ニ供
給シマスレハ足レリトシテ居ツタモノノ様テ有リマス故ニ現今ニ
到リマシテモ尙ホ我カ縣下山林ニ意ヲ注クモノガ甚タ少クアリマ
ス然ルニ一方ニ於テハ道路モ開ケ航海ノ術モ開ケ内外百搬ノ貨物
貿易頻繁トナリマシテ昔日ノ如ク單リ因伯二州ノ需用ニ充ツルノ
ミナラス遠ク露西亞ノ烏拉西保斯德ニモ行ク様ニナリマスルシ又
支那地方ヘモ輸出スル様ニ必スナルデアリマシヨト是等永遠ヲ慮
リマシタキハ今日ノ儘テハ未タ需用供給ノ道ヲ全クスルト云フ事
ニハ參リマセン今日私ガ假リニ縣下ノ山林ヲ統計致シマスルニ因
伯三州ノ總反別ハ二十四万三千三百四十八町六百一畝二十步其内ニ
山嶽森林……山ノ形ニナリマシタ森林地ト云フモノガ十一万五千
六百七十六町九反步御坐リマス原野ニ屬シマスル處ノ町ガ六万二
千九百四十二町五反步海岸ノ砂漠地ニ屬シマスル處ガ千三百五

町八反歩アリマス此三ツヲ合ハセルト其反別カ十七万九千六百五十五町二反歩是レカ全面積ノ二十四万三千三百六十二町二反歩ニ對スル所ノ山林地テ御坐リマス又現今ノ山林原野ヨリ收入致シマスル所ハ緻密ノ調査ハ出來マセンガ概要年々一町歩ヨリ收入致シマスル處ノ金額ハ二十錢此内假リニ一町歩ノ地租拾錢ヲ控除致舛ルト全ク懐ヘ遣入マスノハ僅カ拾錢平均ニ當リマスル若シ之ヲ多少ノ手ヲ掛ケマシテ改良ノ方法テ向ケテ見マスルト拾五年乃至貳拾年ノ後ニハ殆ント百倍ノ利益ヲ山林地カラ年々收入スルトカ出來マス即チ拾錢ツ、收入アルモノヲ九圓九拾錢増加スル勘定デス百年ノ后ニ於テ功益ヲ知ルト云フ山林ノ事業モ一日後ルレハ百年ト一日ノ後レアリ實際ニ於テハ一日後ルレハ千歳ノ遺憾ヲ殘スモノデ御坐リマス故ニ山林改良ト申スコトハ今日ノ急務ト信シマス併シナガラ其改良方ニモ種々ノ方法カアリマシテ其一ハ在來樹種ノ中殊ニ適良ノモノヲ存在立繁生ナサシムルモノ又在來樹種ニ代フルニ

最モ適當スルトコロノ樹種ト交換シマシテ生立ナサシムルモノ又主トシテ國土保安ヲ目的トシマシテ鬱蒼ナラシムルモノ又ハ土木工事ノ備林ヲ目的トシマシテ設計ヲ立ツルモノ等時ト所口ニ依リマシテ計畫シテ行クノハ申迄モナイトアス爰ニ於テ此ノ地ハ此樹種ニ適シ對來需用極メテ廣ク利益モ隨テ多キモノハ何樹ナリ之レヲ仕立テシニハ斯々ノ方法は々ノ順序ニ依リベシト實際ヲ以テ公衆ニ之ヲ示シマシタナラハ其志操ヲ喚起スルトガ速カナト思ヒ姓故ニ一ノ模範森林ヲ誘導設置致シマシテ之ヲ見本トシ年々他ノ山野ニ着々實行繼續シテ參リマシタナラハ終ニハ全管内ノ山林原野ヲ統一ニ改良シ現今ノ荒蕪シテ居ルモノヲ鬱蒼タラシムルノミナラス是ヨリ真正ノ利益ヲ得ル處ヲ見テ感動致シマシヨ一カト思ヒマス………勸メ方ニモ種々御坐リマスルカ模範ヲ示シテ實利實益ヲ知ラシムルヨリ他ニ道カナカロト思ヒマス云フ可クシテ行レ難キ事業デ御坐リマスカラ余程爰ニ注意ヲ要シマス全管下十四

郡ニ對シマシテ一郡平均凡ニケ處宛……二十八ヶ處ニ設置スル様ニ獎勵シ最モ勸誘シタイト思フ精神デアリマス之レカ方法ニ付キマシテハ尙ホ會員諸君ニ十分ノ御質問ヲ受ケ且又御考按ヲ拜聽スルヲ希望イダシマス

二十二番(原)伺ヒマスカ只今御説明ニモ御坐リマス實ニ之レハ重要ナ問題ト考ヘマス其模範森林ニ御着手ニナリマスルノハ中々面倒ヲ御坐リマス又管理ノヲモ御坐リマシヨトカラ其方法ヲ御示ナランヲ希望イダシマス

番外(北原)大要山林ヲ處有シテ居リマス處ノ人カ山ノ内ノ縣廳ニ見込ム處ノ方法ヲ以テ改良ノ(此時一番外數名出席ス)是レヲ教ヘテ賞ヒタイト云フ様ナア假リニ一人ノ望ミ人カアリマスレハ其人ノ山ヲ縣廳ヲ見マシテ町歩ヲ始メニ計リマシテ其ノ土地ニ合ヒマスル處ノ樹種ヲ擇ミ持主ト相談イダシマシテ整林法ヲ行フニ外ナリマセン言ヲ換ヘテ申シマスレハ縣廳カ指南番トナリマシテ樹種ノ改

良植樹ノ方法苗樹ノ養生方ヲ懇篤丁寧ニ教ヘマシテ傍ヲ其山ニ對シ何分ノ義務ヲ負ワシメ縣下ノタメニ模範森林ノ實ヲ舉ケ又縣廳テモ注意シテ模範森林ノ面目ヲ失ハシテ注意シテ希望者ニ對シテ着手シマスルモノナレハ縣下ニ於テ不公平ノナイ様ニ作ツテ全管内ニ及ボシ全管内ニ及ボシテ全管内ノ山林ヲ以テ日本ノ山林ノ模範トスルノ主意ニ外ナランヲス

二十二番(原)御答ノ趣キハ明カニ拜聽シマシタカ此模範森林トカシマスルヲハ熱心ニヤラ子ハナラシ事業ト思ヒマス之レハ飽マテモ置ヒテ頂戴セ子ハテラシモノヲテス併之レヲ改良シマスレハ實ニ其費用ノ莫大ナルモノト思ヒマス之レニ向ツテ四百三十圓位ノ經費ヲ以テ誘導セラレテモ中々其端緒ニモ付クハ出來マイカト考ヘマス併シ之レモ削除ニナツタ譯ケテ御坐リマス之レカ削除ニナリマシタ譯ケハ如何デ御坐リマスカ併シ此四百六十圓位ノ事テハ端緒ニ付クヲモ出來ナイト云フ處カラ之レヲ民力デヤルカ云ト云フ

處カラ之レカ削除ニナリマシタモノデモ坐リマスカ一應御尋子ヲ致シマス

番外(片寄)實ニ山林事業ト申シマスルモノハ百年ノ後テナケレハ實利ノ見ヘナイモノデアリマスカラ從ツテ其ノ費用ヲ始メニ最モ節減セナケレハナリマセン十五圓位テハ其端緒ニ付クイモ出來ナイト云フ御説モアリマスケレレ之レ少シト云ヘナイモノデアリマス年併補助金ヲ當テニシテ着手スルト云フ様ナ不熱心デハ成就ナスルコトハ克ハサルモノデア寧ロ御補助金ハ廢シタ方カ穩當デアアルマイカト云フコトニ應露カ決シマシタノデア御坐リマス要スルニ熱心ヲ希望スル外アリマセン

會頭(梶川參事官)今番外ノ説明ニヨリマシテ一寸敷衍ヲシテ置キマスル削除ハシマシタ方縣廳ノ主意ハ番外ノ陳ヘタ通り今此模範森林ノ如キハ實際山持ガ自分ニ澤山ニ處有スル山林ヲ改良スル方ズ僅々十五圓ヤ二十圓ヲ當テニ模範森林ヲ起スナト云フ様ナ瑣細ナ精

神デハ決シテイケナイモノデアアル因ツテ補助ノ必要ハナイト認メテ居リマスケレレ幾分カ補助ヲ得レハ實際其事業カチキニ發達シテ來ル併シ課分ニ山ヲ處有シテ居ル人デモ補助カアル爲メニ一ト暫發シテ見ヨト計畫シテ見ヨト云フヨト云フ氣モ起ルモノデアアルカラシテ模範森林ヲ誘導スル處ノ手段上ニ付テハ金ノ多少ニ拘ラス補助シタ方カ宜シト云フ様ナ御見込デ諸君ニ於キマシテモ其方カ宜シト云フ御論ヲ御坐リマスレハ縣廳ハドコマデモ補助ナ地方稅ニ仰ク事ハ致サヌト云フ程ノ窮屈ナル意見テハ在リマスマイカラシテ若シ實際ノ事業ガ身代ノアルトナイノ如何ニ拘ラス事業カ誠ニマダ幼稚ナ山林改良ノ事デアアルカラシテ多少ニ拘ラス補助ヲシタ方カ宜カト云フ御見込ミテモ坐リマスレハ滿場ノ御意見トシテ其邊ノ事ヲ一ツ御申立テニナリマスレハ兎ニ角縣廳ハ熟考スルコトデアホト思ヒマス一應御參考マデニ二十二番(原)只今會頭カラノ御示シニナリマシテタメニ満足致シマシ

タ御説明中ニモアリマス様ニナル程十五圓ヤ二十圓位ノ補助ヲ見込ニシテ遺ルモノハ實ニ隨テナイモノト見テ宜シユト坐リマス幾何山ヲ持テ居ツテモ例令ハ自分ハ手數ハ掛ツテモ構ハナイト云フテア御坐リマセント……夫レニ從ツテ山カ多イト仕事モ多ヒト云フ様ナ都合デ山林ノ改良ハ必要タト云フテハ感シテ居マスニ違ヒ御坐リマセンカ山林ノ方ハ一方ノ早ク作モ取レナイト云フ處カラシテ此クナツテ居ルモノデアロト思ヒマス矢張之レハ一ツノ誘導的デ御前ノ方ノ山ニ之レヲ植ヘト云フテノ様ニナリマセ子ハ之レハ數年ノ後デナケレバ其結果ヲ見ルテアアリマスレハ模範森林カ此處ニ此山ニ集リ立ツタト云フテニナレハ人ノ思考ノ向フ處ハ某ノ御説明ニ因ツテ分リマシタカ相成可ハ之レニ多少ノ補助ヲ仰キマスレハチキニ都合カ宜カロト又改良ノ道モ早ヒデアロトト思ヒマス唯今二十三番ノ意見ハ必ス之レニ幾分ノ補助ヲ戴キタイト思ヒマスルテ此段ヲ建議ヲ致シマス

員外二番(福谷)第四號ノ御諮問按ニ置キマシテ二十三番ノ御説が出マシテ御座リマス本員ハ其説ヲ承リマシテ尤モ適當ト考ヘマス何トナリマスルト若シ此事業ヲ鼓舞誘導シテ遣リマスノニ目下ノ情況カラ考ヘテ見マシテモ他ノ事業先ツ以テ山林ナトノ方ハ未タ事業モ幼稚デモ御座リマスシ特ニ此山林地ノ事デアリマスト其事業カ幾分カ幼稚テモアロト考ヘマス夫レヲ目下ノ情況ニ照ラシマスト幾分カ誘導シマスルノニ聊カナモノデモ夫丈ケノ補助トカ何ントカ夫レニ當テカツテ遣リタイト云フノガ一番肝要デアロト思ヒマス則チ勸誘スルノ媒介ニナロト考ヘマステニ之レマデ水産ナリ或ハ稻作ナリ蠶絲業ナリ夫々其事業ニ當テ地方稅ヨリ幾分宛ノ補助モアツタモノデアリマスカラ此山林ノ方ニ於キマシテモ少々ノ種物ハ縣廳ヨリ配布ニナツテ居ルトデスケレドトモ之レヲ試作トカ或ハ模範森林ト云フ様ナモノハ未タ成リ立ツテ居リマセン故ニコト云フモノニ向ツテハ他ノ事業ニ補助カアルニ拘ラス之レ

ハ未タ補助ニナツタコガナクシマスルトドイカ聊カナ事ト云フテ
 モ此補助ヲ希望シテハ相濟マン様ナコデアリマスケレドイカ此
 補助金ハ廿五年度ヨリ被下タイコニ希望致シ舛特ニ又山林ノ處有
 者ハ相當富裕家モ有之決ソ聊カナ補助ヲ仰カンデモナシ得ラルハ
 様ナ御感覺ノアルノハ之レハ御尤ア御座リマスカナレモ山林デモ
 改良ニ付テ幾分ノ思想ヲ有シテ以テ居ルモノハ却ツテ山林ノ處有
 者ヨリモ寧ロ山林ヲソ一澤山持タン方カ却ツテ多ヒタロイカト思
 ヒマス殊ニ此山林ナドノ改良ヲ計ラントスルニハ尤モ山林ノ繁殖
 ノ必要ヲ感シタルハ其村テモ貧窮民カ多ヒ處ニ模範森林ヲ置ヒテ
 ソーシテ夫レヲ擴張シテ行ク様ニ誘導ヲシテ行キタイト思ヒ舛ケ
 レモ却説今日其談ヲシマシテモ思想カ乏シクツテイケントカ或ハ
 其種物テモ苗木デモ植付ケテ下サテ子ハイケント云フ様ナ懶惰心
 カ出デ參リマスカラ矢張ソ一云フモノヲ誘導シテ行キマスレハ幾
 分ノ補助金テモ遣ルトカシテ種物デモ下ケテ遣ルトカ或ハ其模範

森林ハ其一反歩ニ植ヘル丈ケハナシテ植ヘル丈ケハナクデモ宜
 シトト考ヘマスカラド一カニ二番ノ通り補助金ヲ置カレンコトヲ
 希望致シマス

三十四番(諸遊)本日ハ少シ通刻ヲ致シマシテ或ハ御陳ニナツタカモ知
 リマセンカ一應本問題ニ付キマシテ伺ヒタイ譯ケテ御座リマス此
 反別ト云フモノハ幾何位ノ御見込ミテ御座リマシヨ一カ一應伺ヒ
 マス

番外(北原)林地ノ廣ヒト狭ヒハ敢テ計畫上ニ拘ラス其土地ノ山ノ一區
 域……一斑地一塊リト云フノデアリマス井手カアルトカ或ハ谷カ
 アルトカ或ハ境界ノ判然シ居ルト云フ様ナ處ヲ一區域ニシ或ハ全
 山ヲ以テ一區域ニシマスルカ夫レハ實際ニ付カ子ハ分リマセンカ
 一反歩ヤ三反歩ヲ到底實際ノ模範ヲ示スヘキモノニハナリマセ
 ン云ワ御玩弄物ト等シキモノニナリマス少クトモ十町歩以上ノ
 山ヤ原野ニ對シテ着手スルモノデナクテハ充分ニハアリマセン

併其十町歩ト云ツテモ必シモ十町歩ヲナケレハイカント云フデハ
 アリマセンツマリ一ツニ塊ツタ處ヲ以テ一區域ニ立テル積リテ余
 リ小キニ過キテハ模範タルノ資格ヲ保ツトカ出來ナイ町歩ニハ別
 段極リハアリマセン
 三十四番(西尾)御答ノ趣ハ了解致シマシタ尙伺マスガ或ハ其所有者ニ
 於キマシテ則チ模範森林ノ事ヲ希望致シマシテ縣廳ニ其検査ヲ受
 ルト云フ様ナ場合デ御座リマスガ本年カ此地ヲ以テト云フ事ニ希
 望者ガ出來マシテモ或ハ實地適否ノ事ハ縣廳ヨリ御極ニナルノテ
 御座リマスガ

會頭(梶川參事官)其見込デ御座リマス一寸御報道致シマスカ此按ハ只
 今ノ處テハ御質問モアリ又御意見モ御申出ニナリマスシ未タ急ニ
 纏マル場合トモ考ヘマセンガ本日ハ第一着ニ昨日御約束シテ置キ
 マシタ蠶糸業取締規則修正按ニ取掛リマス積テハ御座リマシタケ
 レ此修正按ガ未タ出來立テ居リマセナンダカラ其間合ニ唯今ノ

按ヲ出シタモノデ御座リマス此修正按ニ就キマシテハ主トシテ御
 作りニナリマシタ御方ニモ少シ御急キノ事モアル様ニ聞キマスル
 デ此模範森林ノ問題ハ一寸後廻シニシテ操替ヘマシテ修正方ヲ是
 カラ御相談致事ニ致シマス左様御承知ニナリト御座リマス之ハ
 朗讀致シマス可成緩々讀ミマスデ御書取ニ成リマスレハ便利デア
 ロト下思ヒマス

(書記更正按ヲ朗讀ス)

修正案報告書

第七號御諮問按ニ對シ不肖等審議ノ末別冊ノ通修正候間宜シク本會
 ノ討議ニ附セラレ度段報告仕候也

明治二十四年七月十六日

修正委員

坂口平兵衛

小原延衛

門 脇 重 雄
 田 江 彌 三 郎
 廣 富 政 藏
 石 谷 源 藏
 大 村 治

會長 梶 川 正 温 殿

蠶糸業取締規則

第一章

第一條 蠶糸業トハ養蠶、製糸、蠶種製造、蠶種、生糸販賣ノ各業ヲ總稱ス
 第二條 蠶糸業ニ從事スルモノハ總テ町村長ヲ經由所轄郡市長ニ届
 出可シ
 但シ蠶種製造、蠶種販賣者ニ限り縣知事ニ願出許可ノ上免許鑑札
 ナ受ク可シ

(十六番員日ク會頭様ニ伺ヒマス今寫ニナルノハ後ノトニシマシテ
 一應御朗讀ニナツタ方ガ宜イデ御坐リマセシカ會頭ソ一致シマシ
 ヲ)

第三條 蠶種ハ他府縣下製造ノ縣下製造トテ問ハス總テ縣廳ノ検査
 ナ經タルモノニアラサレハ販賣飼育スルコトヲ得ス

第四條 蠶種業者中蠶種販賣、養蠶、蠶種製造者ハ毎年八月三十日限製
 糸、生糸販賣者ハ十二月三十日限其收量製造販賣額ヲ所屬市町村長
 エ届出ヘシ

第五條 蠶種製造人ハ種類(春夏秋)名稱(小石丸新奥州ノ影)ヲ卵子産付
 前ニ原紙ノ表面ニ明記シ裏面ニ住所氏名ヲ記シタル印章ヲ捺スヘ
 シ

第六條 蠶種ハ餘付糊付等ヲ爲ス可ラス

第七條 絲繭用ノ收繭及玉繭ヲ以テ蠶種ヲ製造ス可ラス

第八條 原種用蠶卵種ノ播穀ハ春夏秋蠶ヲ問ハス掃立后一ケ年間保

存ス可シ

第九條 生絲ハ二緒以上ヲ合セ揚返チ爲ス可ラス

第十條 生絲ヲ括造トナスモノハ一括毎ニ住所氏名ヲ明記シタル章標ヲ附ス可シ

第十一條 縣廳若シクハ郡市役所主任官ヨリ蠶絲業上ノ改良ヲ諭告スル場合ニ於テハ當業者堅ク遵守ス可シ

第二章

第十二條 本則第二條但書第三條第五條第六條第七條ニ違背シタルモノハ一圓以上一圓以下ノ科料ニ處ス

會頭(梶川參事官)何一デシヨ一カ一々御配リニスル譯ニモ行カナシ
ノデスカ御書取りニ成リマシタカ
員外二番(福谷)實際書取ヲ致マス處ハ少イ様デアリ舛カラ其原按ノ雜則ノ所ヲ御手入ニナレハ宜イ様ニ思ヒ舛
會頭(梶川參事官)ソ一デ御座リマスナ

一番(門脇)只今談シニヨリマシタ……吾々修正委員七名ノモノ共ガ指名ニ據リマシテ修正致シマシタ處輿論ヲ御報道致シ舛全体昨日本接ニ向ヒマシテ一番員ノ昨日廢棄說ヨリ茲ニ至リマシタ理由ヲ述ベ舛滿場ノ景況ヲ見マシテモ私共モ別段該諮問接ニ向テ修正ナスルト云フ様ナ意見ヲ委員ヲ承諾シタモノデ御坐リマセン矢張此諮問接ハ廢棄ト致シマシテ答申書様ヲモノチ會頭へ吾々カラ差出ガ宜ロトト思ツタノデ御坐リマスガ能々私共修正員ガ寄り集リマシテ評議ヲ致シマスルノニ農商務大臣ノ十八年ノ省令デ有リ舛其省令ニ依テ各府縣共ニ之ヲ行ハナケレハナラント云フ事ニナツテ居ツテ大体ノ主意ヲ動カサレナイト云フ事ヲ認定シテ居ルトテ御坐リマス然ルニ此説明書中ニ長野縣云々トアリマスケレ庄之ヲ廢シタト云フノデハナイ實地適スル方法ニ更メタト云フ迄デシマスルト蠶絲業組合規則ト云フモノハ農商務省ノ省令ニ據テ一府縣モ之ヲ廢スルト云フ事ハ出來ント云フ様ナ感情ヲ抱キマシタ者デ此諮

問按ニ修正ヲ加ハマシタ其修正ノ精神ニ於テハ今一番力述セマス
 處ニ滿場御意見ハアルマイト思フテ斯ク修正致シタ次第ヲ御座リ
 マス眼目罰則ヲ置テ之ヲ檢束致シマスルノハ種屋ノ一方ヲ檢束シ
 テ宜イト思ヒマス其他ノモノハ自由主義ニシテ充分隨意ニサセル
 下云フ積デツトシテ罰則ヲ犯スモノハ警察ナリ其他夫々材料ニ
 處スルノ道ガアルモノデ併其点カラ搜索シテ取直スト云フ事モ實
 際出來ナイガ先ツ恐ラカシノ爲メニ罰則ヲ設ケテ置クト云フノ極
 ヲ粗末ナ主意デアリマス

二十三番(鈴木)一寸修正委員諸君ニ御尋致シマス何條カニ總テ此原紙
 ハ地方カラ製造シタフト他府縣カラ製造シタフトニ拘ハラス縣廳ノ
 検査ヲ經タモノデナケレハ飼育スル事カナナイト云フ事ニ承リ
 マシタガ之ハマイ實業家ノ方ヲ檢束シタ法デアリマスカラ取締ガ
 立ツカモ知リマセンガ管………當縣下狹シト雖モ十四郡飼育スル所
 ノ原紙ト云フモノハ實ニ大層ノモノデアロトト思ヒマス之ヲ悉ク

縣廳デ検査チスルトスレハ最モ信用ノアル處ノ手續テ以テ正確ノ
 検査ヲ施シタ片ニハ茲ニ於テ余程ノ手数料費用ヲ要スルモノデア
 ロトト思ヒマス其邊ニ付テノ御覺悟ハ………云フ事ニ御見込ガ成ツ
 テ居リマス立案者ニ就テ一應御尋子シタシマス
 一番(門脇)御尋ニ對シテ御答致シマス夫等ヲ………付テハ隨分面倒ノ事
 ハ委員ノモノ共ニ於テ萬々察シ入ツテ居リマスカレ應分ナル手数料當局者
 病ヲ防クト云フノガ主眼ヲ御座リマスカレ應分ナル手数料當局者
 ガ受ケルハ當前ノ事デアリマス官衙ニ於テモ輸出品中重大ノ物品
 テアリマスカラ別段ニ保護ヲ加ヘラレルノモ至當ノコデアロトト
 思ヒマス當縣廳ニ於テ検査チスルカ或ハ鳥取ニ検査所ヲ置イテス
 ルトカソトスレハ西伯ノ端カラ參リマスル者ノ迷惑モ萬々察シテ
 居リマスカ或ハ縣廳カラ各地出張セラレテスル便宜法モアロトト
 思ヒマス如何ニモ種字ト云フモノハ隨分通例ノ蠶糸業者ヨリ入釜
 シト下云フ事ヲ抑モ開業ヲ始ヨリ知ラセ子ハナラヌト云フ精神ヲ

アリマス飼育者アリマス他府縣カラ參リマシタ縣廳ノ検査ヲ經
 ナ各種ヲ飼育スルコトニナレハ何モカ犯則シタカト云フコト見
 出ストハ分リ兼ヌル様ニ思ヒマスカ夫レハ警察ナリ夫レカラ是レ
 ナ統轄スル處ノ郡役處アタリテ商人ノ方カラ目ヲ附ケルコト出來
 ルデアロト下思ヒマス唯之レハ所謂恐嚇デアツテソノ警察モ戸々
 ノ飼育者ニ附ヒテ取糺スト云フコト出來マイト思ヒマス縣令ノ制
 裁權ヲ以テ尤モ注目スヘキ職務デアリマス又今日ノ有様ニ於
 テモト各村ニモ駐在所ヲ置カレ日々夫婦喧嘩サモ注意シテ參リマ
 ス位ノコトデアリマスカラ多少ノ注意ハアロト思ヒマス又微粒子
 毒ノ恐ロシト云フコトハ村々隔々アデモ知ツテ居リマスカ此規則
 ナ十分ニ行キ届カセルト云フコトハ又犯則者ヲ防クト云フコトハ十分
 ハイカンモノデア他ノ法律ニ取ツテモ同一ノモノテ只旨意ハ如此大
 体ノモノデアリマス夫故先刻モ陳ヘマシタ如ク粗末ト申シアゲタ
 ノア十分トハ信ヨマセンドコカ御遠慮ナシニ御修正ヲ被下タイ

二十三番(鈴木)拜聽致シマシタカ少シ遺憾トスル處ガアリマスモ一
 應……………先キニ本員カ問ヒマシタ主意ハ其検査ヲスル所ニ付テハ余
 程精密ナ器械モイロトシ術ニ長ケタ人間モ入ロトシ從ツテ一ノ檢
 査所ノ様ナモノカ出來ナケレバナラント見タ片ニハ夫レカ爲メニ
 大分ノ金ガ掛ルコトデアロト思ヒマス夫レハ検査ヲ受ケル方ノモ
 ノカラ手數ヲ取ルト云フコトニシタラ大分金カ遣入ルカモ知リマセ
 ンカ兎モ角大層ナ金ヲ地方稅テ辨スルカ或ハ縣廳ノ費用デア之レヲ
 辨シテ費ロトノ覺悟デアルカ他ニナイ様ナモノヲ新設スル様ナ形
 ニナツテ見レハ費用ノ償却方ハドトデアロト云フコトガ主眼デア
 リマス夫レヲ御見込ガナケレハ宜シユト御座リマスカ凡ソノ所
 カアレハ……………

一番(門脇)分リマシタ夫レハ別段ニ異ナル所ノ主意ハナイノデス今迄
 ノモノト異ナル所ハナイノデス現ニ種屋ニ關スル事ハ縣令ノ規則
 カ御座リ……………其規則ヲ以テ自家用料ノ外ハ右ノ規則ヲ以テ種紙ヲ

ルモノヲ検査シテアリマスノデ矢張其例ニ因ツテスルト云フノ主
 意デアリマス……之レマテハコトナツテ居リマス種屋カ製
 造スル即チ賣買スル處ノ種紙ノ検査ノ仕方ハ縣廳テ之レチスルト
 カ或ハ多少ノ種屋ヲ集メテスルトカ夫レハ矢張在來ノ儘テ地方ノ
 方法ハ己ニアルノデアリマス
 二十三番(鈴木)承リマシタ
 番外(竹田)修正委員ノ御方ニ伺ヒマスカ唯今種紙ハ縣廳ヲ以テ検査夫
 スルト云フ條例カ御座リマスカ之レハ單ニ微粒子ノミ顯微鏡ヲ檢
 査チスルト云フ計リテ夫レ宜シモノデアリマシヨトカ今一
 ツニハ只今マテ蠶種ノ検査規則ト云フモノカアリマシテ凡テノ蠶
 種ハ検査スル様ニハナツテ居リマシタケレト如何セン一般ノ蠶種
 ナ検査スルト云フコトハ中々手數モ掛ルコト農商務省當リノ規則モ
 アリマスケレト只今ノ處ヲハ原種用ノミハ縣廳デ検査スルトニナ
 ツテ居リマスカ製糸用ノ方ハ當分ハ検査チスルトカ農商務省ノ達

ニ因ツテ延期サレテ居リマスナゼ夫レガ延期ニナツテ居ルカト云
 フト縣廳カ製糸用モ原種用モ一般ノ種紙ヲ検査スルト云フコトニナ
 リマスト余程困難カアル夫レハ費用計リテハナイデス隨分養蠶家
 ノ方ニモ差支ヘカ起ツテヨトト云安心カアリマスカラ夫レラデ
 延期ニナツタモノト思ヒマスノデスカ矢張製糸用モ原種用モ一様
 ニ検査チスルト云フ御精神テ御座リマシヨトカ
 一番(門脇)修正員ノ精神ハ固ヨリ原種用計リニ止マラス製糸用モ検査
 チスルノ精神デアリマスカ夫レハ昨日一番員ガ陳ハマシタ三要点
 ト云フ第一ノ病毒ヲ防クノ主意デアリマスガ夫故製糸用ノ種紙
 ナ検査スルノカ宜シトテ御坐リマス併議論ハ追々詰マラスレハ緻
 密ニ渉ルコトハ又數ノ免レシモノデアリマス夫レニ付キマシテハ今
 顧ニ感シタコトガアリマスカ彼ノ蠶種製造取締規則ト云フハ製糸用
 モ検査ニナル事ト思ツテ居リマシタカ只今ノ御説明ニ依レハ原種
 用ノミデ僅ルト云フコトデアリマスカ成程之レハ隨分困難デアリマ

シヨト随分相應ノ費用モ掛リマシヨト併之レハ何處マテモ鞏固ニシテ行カ子ハナラン其費用ノ点ニ至ツテハトスルト云フ事ハ修正員カ全ク考按ニ熟シテ居ラナイコデアリマス此手數ガ係ルト云フヨモ考按ニ熟シテ居ルコデアハアルガ其費用ノタメニ此修正按カ廢滅スレハ夫レハ夫レマデノコデア此修正按カ縣廳ニ參リマシタ處テ縣廳ノ之レヲ取ラント云フ事ニナレハ之レ又仕方ガナト要スルニ微粒子ヲ拒クノ主意デアツテ製糸用ノ分モ検査スルト云フノカ修正委員ノ見ル處デアアル修正員カ修正致シマシタ處カ萬世不易ノモノデアアルト云フコハ云ヘナイ然レモ今日マテ行ツテアリマシタ規則カ如何ニ實行ヲ委シテ居リマスカト云フコヲ目ヲ附ケテ御覽ニナリマシテソト精密ノ處ニマテ論及スルニハ及ハナイト思ヒマス決シテ夫レカ萬代不易ノモノト御見做シニナル譯ニハ行キマスマニ併ソト云ツテモナシデモヨト云フ様ナ精神ハアリマセン誠ニ緻密ナ能ク行キ届ヒタ縣令ノ規則デサレモ今日ハ有名無實デア

ル夫故ニ粗末デアアルケレモ蠶種ノ一点ヨリ其實カ舉ルタロト云フ精神デ大体ノ修正ヲ致シタノデアソト云フ主意デアアリマス七番(岡田)只今二十三番ナリ番外ナリノ御打合ニ據リマシテ一番ヨリ修正サレタ處ノ説明ヲ拜聽シマシタ事テ御座リマス付キマシテハ何ニモ本員ニ於テハ意見モ御座リマセヌカラ先建議修正按ヲ贊成シマス

十番(田中)一應御尋シマスガ此蠶種ノ検査ハ原種用製糸用共ニ検査デスルト云フコデア勿論ソコアリソコナ事タト思ヒマスガ自分カ飼育スル目的テ製造シテ蠶種ヲモ検査スルト云フ事デアアルカ并ニ夏蠶又蠶種等ノ検査ト云フモノハ余程検査スルニ困難ノモノゾロトト思ヒマスカ矢張之等モ籠ツテ居マスモノデア御座リマスカ……

一番(門脇)左様デ御座リマス夏蠶ハヨモツテ居ルノ精神デ御座リマス其主意ガ微粒子毒ヲ除クト云フデア敢テ春蠶ノミニ止マラス夏蠶ヲモ検査スルヲ主意デアリマス

十番(田中)自分ガ飼育スルモノモ検査ナスルノ御見込デスカ……
 一番(門脇)其物ハ別段検査ナシナイ積デアリマス夫ハ二條末項ノ但書
 ニアリマスケレハ二十一番ノ發議ニ據リマシテ蠶種規則ニ自家用
 ノ種ハ検査ナシナイト云フ事ガアルカラト云フデアツテ修正委員
 デモ如何ニモ重複ニナツテ宜クナレト云フノデ此取締規則ニ
 ハ掲ケテナイノデアリマス尙滿場諸君ニ申上ケ置マスガ昨日ノ十
 三時過キ迄ニ通常ノ會議ナ了ヘマシテ二時過迄ニ取調ベマシダガ
 少シク取り急イタ事モ御座リマスルデ不完全ノ修正按デアリマシ
 ヲトカラシテ然ルベク删除修正等ハ容赦ナクナサテ戴キタイノ心
 得デアリマス
 二十一番(小原)只今一番ノ意見ハ少シ御取り違カアル様ニ思ヒマス自
 家用ト云フモノヲ除クノ外製造スルモノハ總テ縣廳テ原種ノ検査
 ナスルト云フ規則ニ成ツテ居ル様テ御座リマスカラアノ物ハ自家
 用ヲ除クト云フ事ハ省イタ方が宜ロト云フ精神デアツタノデア

リマス夫カラ夏蠶種ノ検査ノ事ハ只今十番カラ御問ヒニナリマシ
 タガ夏蠶ノ検査モスレハ此上モナイテ御座リマスガ春飼育シマシ
 タ種ヲ取ツテカラニ僅カノ日數テ發生スルモノデアリマスカラ此
 モノハ到底検査ハ出来マイカト思ヒマス春蠶ノ元種亦検査シテ
 夏蠶ハ検査出来ンゾアルマイカト思ヒマス夫ヲ規則ニ縣廳テ出
 來マシテモ行ハレナイカト思ヒマス
 十番(田中)シマスルト二十一番カラ述ベマシタ如ク自家用ノモノハ檢
 査ナセント云フ此但書ヲ除クト云フ……
 二十一番(小原)自家用モ蠶種テ製造スル限リハ検査ナスルト云フ事テ
 アルカ然レハ夏蠶ハ出来マイト思フ……
 十番(田中)夏向ノ検査ハ出来マイト思ヒマス
 番外(竹田)一寸御参考迄ニ御話ナシテ置キマスガ蠶種検査細則ト云フ
 本縣ノ種蠶検査規則カアリマス其内ニハ夏蠶春蠶種トアリ春卵化
 シマスルモノハ検査ヲ致ス事ニ成ツテ居リマスガ春ヨリ夏ノ間夏

ヨリ秋ノ種ハ検査ヲ致サナイ事ニ只今迄ナツテ居リマス夫レハ無論原種用丈ケテ御參考マテニ御談シテ置キマス

一番(門脇)只今參考ニ御陳下サツタ夫レハ俗ニ申シマスル處ノ秋蠶テ御座リマスカ

番外(竹田)左様テ御座リマス秋ノ蠶ト夏ノ蠶トテアリマス併シ夏蠶モ秋蠶モ種テ年ヲ越スモノテアリマスレハ冬ヨリ検査ヲ致スノハ検査ナスルコニナツテ居リマス

一番(門脇)彼ノ俗ニ申シマス秋蠶ハ別ニ検査ヲセント云フコニ示シ合ヒマシテ御座リマス

十番(田中)一番サンニ御打合セテ致シマスカ夏蠶ハ二十一番ノ御談テハ検査ヲセント云フ……一番カラ陳ラレタコハ凡テ夏蠶等ニモ検査ナスルト云フコテアリマスカ

一番(門脇)アノ御尋子ニ付ヒテ一番ノ前説ハ悉皆御取消ヲ願ヒマスニ

十一番ノ御説ヲ至當ト思ヒマスカラ夫レ故ニ……

十番(田中)私モ修正按ニ賛成致シマス御朗讀ニナリマシタケレモヨイ書キ取りマセテ先キニ二十一番カラ陳ヘラレタ如キ文意ニナツテ居リマスレハ宜シユ御座リ

マエカ若シ一番カラ前段陳ヘラレタ様ナコガアレハ唯一番カラ御取消ニナリト御座リマス

會頭(梶川參事官)一番カラ御陳ニナリマシタ主意ニハ明文ハ見ヘテ居

リマセン

十番(田中)左様ナラ宜シユ御座リマス

二十五番(谷尾)本員ハ修正按ヲ賛成致シマス

番外(竹田)余リ何ソ様ニ御座リマスケレモ種紙検査ノ條項テ御坐リ

マスルカ前ニモ陳マス通り別ニ蠶種検査規則ト云フモノカ出来テ原種用ナツテ夫レニ付テ本縣ノ蠶種検査規則ト云フモノカ出来テ原種用モ製糸用モ検査ヲサセルト云フ様ニナツテ居リマスカ唯今迄實行ノ出来チイ場合アリマシテ延期ニナツタモノテ御坐リマスカ

其邊ノ事ハ其取續規則ノ方ニ入レルヨリモ寧ロ蠶種検査細則ノ方ニ入レテ宜シ一條項デアロト思ヒマスカ之レハ參考マテニ陳ヘテ置キマス

一番(門脇)當番外ハ本業主任ノ様ニ認定ヲ致シテ居リマスカ此修正接カ本會テ行レマスレハ直ニ縣廳ノ主任ノ御方ノ手許ニ廻リマスモノデアリマスカ果シテ此規則ヲ實行スル事ニナリマス迄ニハ必ス此修正接ガ適スルカ適センカハ主任ニ於テ御注意ニナツテ萬々善キ様ニ法ヲ御編ミ直シニナツテ實地ニ適スル様ニ研磨セラレシヨナ希望致シマスモノデアリマス

會頭(梶川參事官)此修正案ニ付キマシテハ段々御賛成カアリマシテ別段御不同意ノ御方モナイ様ニ認メマスコデアリマスカ之レヲ一マズレハ此修正接ハ滿場御同意ト認メマスノデアリマス唯今一番カラ御注意ノアリマシタ如ク之レカ後日ニナリマシテ知事ノ方ニ差シ出シテ知事が採用スル場合ニ若シ此修正接ガ規則ニ觸ル、

トカ又實際ニ取ツテモ此文意カ適セント云フ様ナ除ガ子ハナラシト云フ順序ニナリマスル處ハ縣廳ヲ斟酌シテ實際ニ適スル様ニ之レヲ取リ直シテ出シテモ宜シト云フ御意見デモアリマスシ旁々以テ縣廳ニ取リマシテハ便宜ノ事デアロト思ヒマス何デソレナラ子ハ實施スルハ出來マセン譯テ御坐リマスガソレ云フ御積リテ御坐リマスレハ實施ノ際ニハ多少此修正接ノ不十分ノ處ハ修正シテ發布スル事ニナリマセフカラ其積リテ……

夫レデハ修正接カ結了致シマシテ御坐リマス前ニ立チ戻リマシテ摸範森林設置ノ件ヲ御坐リマス續キマシテトツ御審議ニナリト御坐リマス

一番(門脇)一番ハ遅刻致シマシテ番外ノ御説明モ將ニ終ラントスルノ際ニ唯説明書ノ主意カラ能ク酌ミ取ツテ居リマス私ノ意見ハ至極同意ヲ御坐イマス今日マテモアノ森林ノ取締ハアルヘキモノデアルニ據テ他ノ產物ヨリ必要ノ事ト考マスカラトカ此摸範森林

ノ事ハ直ニ設置ニナリタド希望致シテ居リマス費用ノ件ニ於テハ過日請知事ノ御見込モ御坐リマシテ充分ニ希望ヲ表シテ御答申シテ置キマシタ事デス今日ハ是ヨリ退場ヲ御許ニナラシ事ヲ希望致シマス

(會頭承諾ノ意ヲ表ス是ヨリ一番門脇退場)

員外四番(佐伯)参考ノ爲メニ一應番外ニ御尋シマスガ誠ニ森林ヲ起シマスルノハ凡ソ一町歩ニ何程宛費用ノ入ルモノデ御坐リマシヨトカ夫ハ素ヨリ杉トカ檜トカ夫々樹種ニ依リ多少異ナル所カアロト思ヒマスガ夫等ノ事が御請ニ成ツテ居リマスレハ一應御答ヲ煩シトト御坐リマス

番外(北原)本縣下ノ大多數ヲ占メマスル山林ノ樹木ト申シマスルモノハ未來ハ檜杉杯ヲ以テ主木トシテ適合シヨトト思ヒマス此檜杉ニ就キマシテハ樹種ヲ下種シテヨリ苗木トナシ夫ヲ山へ植へ付ケマシテ是カテモト大丈夫ニ成育ヲ遂ゲルト云フ所迄ノ費用ハ一町歩

ニ付十五圓四年間ニシテ要シマス……過日要用ガ御座リマシタカラ杉ノ一代記ヲ採ハテ置キマシタカラ御参考迄ニ御話申マス種ヲ下シテカラ代木シテ仕舞フ迄ノ終始勸定ヲナシタルモノヲ簡單ニ御話致マスカ初年ニ杉ノ種子ヲ買ヒマシテソレガ代價七十錢……夫ヲ播キ付ケマスルニ畑地ニ播キ付ケ畑ト二坪入りマス其地ノ地代ガ二錢其播キ付ケマシテヨリ届チ草取り或ハ前後ノ手入等初年ノ間ニ保護ヲ與ヘテ遺ルニ要スル費用ト種子ノ代トナ四年間合計シ畑ト四十五圓程カ、リマス此苗木ノ數ハ健全ナルモノ三萬本アリマスル併シ一升ノ杉子實ノ數ハ凡二十万粒ナレ其六分ノ一ガ成育致シマスルト見タラ儘カナ數ヲ御座リマス二年目ニ二坪播キマシタ所ノ苗木ノ三万本ヲ植付ケマスルニハ地所ガ一反步入リマス一反歩ノ地處ノ地代三圓ツ、ニ積リ又耕耘ノ爲メ或ハ植付或ハ草取ノ爲メニ要スル處ノ賃銀ガ入りマス三年目ニナリマスレハ地處ガ二年目ノ三倍三反歩ノ地ヲ要シマス此三反歩ノ地代ガ三三ガ

九圓ニナリマス其外耕耘堀取り穴堀等ノ爲メニ要シマスルモノハ人夫ガ二年目ト同シ割合ニシテ隨ツテ人足賃が多クナリマス四年目ニナリマシテ始メテ林ニ植ヘ付ケル其時ニ杉ヲ御座リマスルト先ツ三尺離レニ植ヘマスレハ三方本ニ付七千五百坪ヲ要シ舛其外道敷等ノ地處ヲ要スルヲ以テ九千坪ノ地處ガ三方本ニ就テ入りマスル則チ三町歩ノ地處ヲ要シマス草取り或ハ苗木ノ運搬及之ヲ植付ケ穴堀等之等ニ要スル所ノ金ヲ計算致シマスト種子ノ代ガ七拾錢……地代拾貳圓○貳錢耕耘草取等ノ人足代ガ參拾圓九拾貳錢合シテ四拾參圓六拾參錢……之ガ三町歩ニ對スル所ノ全クノ人足賃……種子草取地代ニ要スルモノヲ其他鎌ノ損シタトカ或ハ鋏ガ損シタトカ云フ事ガ有舛カテ外ニ雜費ト致シマシテ壹圓三拾七錢ヲ入レマス尙ホ合計致シマスレハ四拾五圓ニナリマス則チ壹町歩ニ對シテ拾五圓ニ當リマス其以後ハ別段澤山ニ人足賃ヤ其他手數ハ入りマシテ先ツ三町歩ノ林地ヲ假リニ地代ガ……無地代ト云フ

モノモ御座リマセンカラ之チ一町歩五十錢ツ、入ルモノトシテ一圓五十錢トシ夫カラ前ノ四十五圓ニ對スル所ノ利子ト云フモノモ積ラ子ハナラン其利子ト云フモノガ六歩ニ積リマシテ年々二圓七十錢ノ利子が入リマス二圓七十錢利子ト一圓五十錢ノ林地代ト合セテ四圓二十錢ツ、入りマス二十年ニ至リマシテ其半分ヲ伐リマス……三萬本ノ半分ヲ伐リマス則チ一万五千本ヲ伐ル一万五千本ヲ伐リ一本ヲ五錢ト積ルト七百五十圓ノ價ニナリマス之ニ元資金ノ四十五圓ト八十四圓……ノ二十年ノ利子及地代又外ニ保護費トシ年々五圓ツ、其林ニ對シテ入レルト致シテ百圓此三口ヲ合計スルト二百二十九圓ガ全ク費用ニ屬シマス二百二十九圓ノ金ニ對スル七百五十圓ノ收入ナリ尙ホ林地ニ殘ル所ノ杉ノ木ト云フ者ガ一万五千本有マス之ヲ其以後十年間ヲ置キ則チ植付後三十年目ニシテ半伐致マス一万五千本ノ半則チ七千五百本ヲ伐リマス其時ニ始メテ其林ノ有様ガ一間隔テニナル又此木チ一本十錢ト積レハ之

レモ又七百五十圓トナリマス此時ニ亦勘定ヲ致マスルト利子及元
 資ノ利ヲ控ヘマシテ七百三十三圓ノ収利カ亦アリマス其後六十年
 目ニ伐リマスルト残りノ七千五百本ニ對シテ一本ヲ五十錢ト積リ
 マシテ三千七百五十圓ノ收入カアリマス之カ種ヲ播キマシテ伐木
 致シマスル迄ノ統計ノ概畧デ御座リマス始ヨリノ費用ヲ合計致シ
 マスレハ二百九十六圓ノ金ヲ要シ収利ヲ合計致シマスルト五千五
 百五十圓ノ收入カ有リマス若シ之レヲ杉テ積リマセズ索ヨリ其土
 地ニ適不適ハ御坐リマスガ樟木ガ檜キテ積リマスレハ樟デハ凡ソ
 十倍ノ利益カアロト思ヒマス檜ナラニ倍ノ利益ガアロト思ヒ
 マス杉ハ先ツ中等ノ収利ノアル所ノモノデ杉ヲ以テ積算致マスガ
 中庸ヲ得テヨカロト思ヒ積リマシタ是等ノ一ハ別段陳ヘマス迄
 モナク會員諸君ニ於テハ萬々御承知ノ事デアリマシヨ一カ御答ノ
 序一寸御參考ノ爲メ御話シ致シマス

三十四番(西尾)本問題ニ就キマシテハ番外カラ御説明ニモ成リマスシ

主意ハ承知致シマシテ御坐リマスガ此模範森林ト云ヒマスルモノ
 ハ或ハ從來現存シテ居リマス處ノ何ノ山野デ有マシヨト原野デ
 アリマスレハ草トカ芝トカ植ヘテ居マス山林デナケレハ雜木ト云
 フ様ナモノデ御坐リマス之レ等ノ地ト云フモノハ一旦開墾デモイ
 タシマシテ全ク此ノ從來ノ草木ヲ斷チマシテ更ニ播種スル様ナ御
 方法デアリマシヨ一カ

番外(北原)御承知テモ御坐リマシヨ一カ改良法ニモ種々アリマス例ハ
 ハ此ノ城山カ模範森林トナルヘキ處ノ地ト假リ定メマスルト其中
 ニ生育イタシテ居リマス竹ヲ以テ一番収利ノアルモノト見タラ竹
 ナ殘シ又檜カ此ノ山ニ多數テアル檜カ善良デアリ樹皮ニ單寧ヲ多
 量ニ含ンテ居リ材質モヨシ皮ノ價モ良ヒト云フ様ナ時ハ檜ヲ殘シ
 テ他ノ樹木ヲ漸次伐リリマシタ遂ニ檜ノ山ニ致シマス又松カ澤山
 デ夫レヲ以テ鳥取市街ノ需用ヲ此山デ供給シヨト云フ目的テ
 アレハ松ヲ殘シテ其他ノ木ヲ伐リ遂ニ松ノ山ニイタシマス之レガ

一ノ改良ノ方法ヲ御坐リマス又在來松ノ澤山アル處デアツテ此隣ノ村ニモアリ其材木ノ價カ卑シク將來望ミカナイト見タナラハ何ニカ此山ニ適スルモノデ生育後特ニ收利ノ増大ナル者ヲ擇ミ松ニ換ヘマス併シ其山ニ對シテ改良ヲ施スニモ漸次ト急速ト場合ニ依リ考ヘ子ハナリマセン又開墾等ヲ致シマシテ植樹スレハ万々ヨイ様ナモノナレト實際開墾シテ木ヲ植ユルト云フ様ナトハ出來マセシ只其植ヘキ部分ヲ能ク柔カニ堀ツテ一尺ナリ二尺ナリ成ヘク大ニ穴ヲ堀リテ植附ンニハ捨別費用ノ掛ルモノデハナイ且又之レマテ普通山林ノ仕方テハ改良ヲ要スルニ當リ其山ニ對シテ適スル處ノ木ニ取り替ルカ或ハソードナクシテ純然タル單純林ト云フモノニ替ヘテ參リマスカ此單純林ト申シマシテモ一方ニハ樫ノ木ハイカナイト云フ様ナ場合ガアリマス其時ニハ一山ノ内區域ヲ定メ樫モ植ヘ樫モ植ヘ「クマキ」モ植ヘルト云フ様ナ方法ヲ行フモノデ要スルニ其處有者ト相談シテ將來尤モ利益ノアル様ニ致シマスルノカ

實ニ精神ノアル處デ御坐リマス

三十三番(井上)三十三番ノ御述ニナリマシタノニ賛成イタシマスソレニツキマシテ一應我地方ノ情况ヲ御話シ申シマスカ此二十二番ノ御説ニ賛成イタシマシタノハ此地方ハ溪間ノ地テ御坐リマスカ我地方ハ概シテ山間ノ地カラ平坦ニナリ居リマシテ山間ノ方カラ追ヒ出シ炭焼キヲ業ニシテ居ルモノカ多ビノデス今日デハ大イ以前テ御坐リマスルカ凡ソ船岡地方ニハ一日ニ凡炭二百荷位ヲ出シヨトタモノデアリマスシマシタカ追々共有ノ山林ヲ切り尽クシテ住舞ヒ又一巳人ノ山ヲ買ヒ入レテスルト云フ様ニナリマシテ即今ノ景況デハ一村ソト云フモノハナイ様ニナリマシタ遂ニハ止ムナク智頭郡ヤ八東郡ニ進入シテ稼キスルヨトナ場合ニナツテ居リマスソレモ遠隔ノ土地デアルカラ二百荷ノモノモ百荷ニ降り從ツテ職業ヲ替ヘテシマツテ高ヲ製スルトカ云ツテ高ノ根ヲ堀リ山ヲ暴ラシテ仕舞フヨトナツテ十年經ツヤ經タヌニ秀山ニナツテ仕

舞マシテ四五年前マテハ少シク保護シテ居ツタ事カアリマシテ誘導シテ木ヲ植ヘルヲ勸メテ見マシタケレ中々植ツケルト云テ「ハシマセン今日ノ儘テハ年一年ト困難ヲ感スルヨ」ニナリマス就テハ森林ヨリノ收得カナクナルニ就テ田圃ノ開墾ニ從事セシ「思ヒ田畑ノ多クナルニ從ツテ水ノ需用ハ一層澤山ニナリ一朝乾澇ノ憂ヲ見ルヨ」ナリマス故ニ我カ地方ニモ誘導シテ見マシタケレ此前述ブル如ク中々堅ヒ事デ御坐リマス「少々ナリ下モ地方税ヲ以テ補助ヲ降サツタナラハ又大ヒニ改良ノ精神ヲ起サセル」ト并出來様ト思ヒマス大体ハ三十二番ニ賛成致シマスカ我地方ノ情況ヲ一應……

員外四番(佐伯)一應番外ニ御尋子致シマス此一ヶ處ノ反別ハ大概十町歩ニ近カウ御坐リマスヨ「ニ御示シテ御坐リマシタカ我東伯三郡ニ於キマシテハ一人一ヶ處ニシテ十町歩ノ地ハ甚ダ少イダロト考ヘマスカ之レハ是非トモ十町歩位ノ處デナケレハ行レンデ御坐

リマシヨ「カ或ハ余儀ナキ場合ニ於テ三町歩乃至五町歩位ノ地デモ行ハレルノ御思召テ御坐リマスカ今一應御示シテ……

番外(北原)先刻モ申シマシタカ別ニ反對ノ制限ト云フモノハ御坐リマセンカ……冀フ處ハ十町歩内外ノ處ニアリマス併シ十町歩テモ三町歩テモ先刻申シマシタ様ニ模範ノ形ハ出來マスガ實際ニ於テ余リ少サキハ面白クナイ冀クハ十町歩以上ノモノニシタイノデアリマス場合ニ因ツテハ三町歩ノ處デモ二町歩ノ處テモ一區域ヲナシ模範ヲ示スニ足ルヘキ地面サハアリマスレハ敢テ廣ヒ計リテ望テハアリマセン唯今ノ御質議ニ對シマシテハ地ノ廣ヒ狭ヒニハ關係シマセント申ス迄ナリ

員外四番(佐伯)参考ノタメニ意見ヲ述ヘマス我東伯地方ヲ見マスルト原野ガ大層多クアリマシテソ「シテ大概各村ノ共有ニ屬シテ居リマス成程今ハ肥料草ノ蒔場ニシテ居リマスルヲ滿ンザラ無用ニ屬シテ居ル譯デモ御座リマセンケレ又無用ニ屬シテ居ルモノモ御

坐リマス此原理ヲシテ追々森林ニナラシムルトハ豫テ希望シテ居
リマス處テ成可ハ共有原野ノ中ニ模範森林ヲ御設置ニナル様ニ希
望ナシマス一言……

二番(廣富)唯今員外四番カラノ御質問ニ對シテ畧了解イタシマシタカ
此十町歩ノ地面ト云フト余程ノ反別テアリマスシ殊ニ番外カラモ
反別ヲ確乎ト限ラス事ニ因ツテハ二町歩テモ三町歩テモ宜シトト
云フ御話シテ御坐リマスシ唯其區域ノ余リ狭モトナイケ處テアレ
ハ宜シトト云フトデアリマシタ然レハ一人ニ限ラス一區域ト見做
シテエト様ナ處モ間々アルトテ御坐リマスガ然ルルハ二人ヲモ三
人ヲモ合シテ遣ル事ニナリマシテモ差支ノナイモノデアリマシヨ
トカ

番外(北原)固ヨリ差支ハアリマセン人ニ對シテスルノテハ御坐リマセ
ン國家ニ對シテスルノテ御座リマスカラ共有地テ御座リマシモ一
己ノ處有デ御座リマシテモ敢テ差支ハ御坐リマセン併始メニハ富

有ノ人ニシテ山林ヲ多ク處有シ殊ニ山林事業ニ熱心ナルモノヨリ
着手スルノ一般ノ獎勵ニナロト信シマス又場合ニ因リマシテハ
ト云フ地テ御座リマシテモ模範森林ニ適當ノ地ト認メタナラハ
縣廳ハ之ニ執行致シマスルノテ御座リマス

二番(廣富)了解イタシマシタ

三十二番(井上)二十二番ニ賛成致シマス唯今員外二番デアリマシタカ
模範場ヲ成ルヘク一村共有ノ方ニ當テタイト云フトデアリマシタ
カ二十二番モ矢張ソト云フ御思召シテ御座リマスルカ或ハ私有ノ
山林ニサセルニ云フ御思召デ御座リマスカ一應……

二十二番(原)御答チシマスカ其邊ノトニハ格別感シカアリマセンデ共
有デアツテモ民有デアツテモ尤モ適スヘキ土地柄デアツタナラハ
其邊ノ處ハ大變ノ事モナイタロト思ヒマス其邊ノ事ハマダ決ツ
テ居リマセン……

三十二番(井上)二十二番ノ御答ヲ拜聽シマシタカ成程員外何番カデ御

座リマシタカ共有ノ地ニ可成ト云フ様ニ承ツテ居リマス可成同シ
事ナレハ共有地ノ方ニ模範場ヲ御設置ニナル様ニシタイト思ヒマ
スルノハ極人ガ最モ僅カナモノト信シマスル一村ニナリマスルト
之レハ大ヒニ誘導ノ仕方カ御座リマスドーカ此事ハ一村ノ共有ノ
モノニ設置シテ多勢ノモノニ示シマスレハ已レモ適ツテ見タイト
云フヨ一ナ感覺ヲ起シテ……可成ハ一村共有ノモノニシタイト云
フノ精神ヲ御座リマス其邊ハ員外二番(或ハ四番カ)ノ方ニ賛成イタ
シマス

十一番(瀧中)ドーアモ宜イマスカ三十二番ノ如ク共有ノ地カアレハ宜
シユ一御座リマスカ處ニ依レハ共有地ノナイ處カ御座リマス兎ニ
角之レハ當局者ノ御見込ミテ適當ガアルト云フ一ニナレハ共有デ
アロトカ民有デアローガ官地デアローガ其邊ノ處ハ構マセン唯可
成速ニ實施サレントイテ希望イタシマス又無理ニ費用ヲ要セナケレ
ハナラント云フ事カ其邊ノ御見込ハ縣廳ノ方デ可然様御取計ヒニ

ナツテ速ニ實施サレシ事ヲ希望スルモノデ御座リマス

十六番(三枝)裁決ヲ希望イタシマス

番外(北原)念ノ爲メニ申シ上ケテ置キマスカ模範森林カ縣下ニ實施サ
レルヨ一ニナリマスレハ伯州ニ一ヶ處因幡ニ一ヶ處……則チ二十
八ヶ處ノ内二ヶ處ハ海岸ノ沙漠地ニ松ノ木ヲ植ヘ出シマシテ遂ニ
之レヲ全管内ノ海岸ニ及ホシテ一帯ニ松樹林トナシ北海ノ激浪ヤ
飛ヒ砂ノ耕地家屋ヲ埋没スル等ノ害ヲ防キ因伯二國ノ安寧ヲ希圖
センニハ沿海岸ニ松ヲ植ユルニ越シタ方法ハ御座リマセン二十八
ヶ處ノ内因伯ニ一ヶ處宛海岸ニ松ヲ植ヘル事ニ御察ヲ仰キマス
二番(廣富)唯今十六番カラ裁決ノ請求カアリマシタカ二番モ同感デア
リマス

十四番(大村)唯今番外ノ御説明ニ依レハ沙漠ニ松ヲ植ヘルト云フ一テ
アリマシタカ本員モ松ヲ植ヘル事ハ余程遣ツテ見タトカ御座リマ
スケレト今ニマダ能ク結果ヲ得マセンテ御座リマスガ今ノハ何シ

ツ植ヘ付マスルノニ新ノ御方法テモアリマスレハ御邪間様ニ御坐
リマスケレ庄御示シテ願ヒマス

番外(北原)海岸砂漠ノ地ニ黒松ヲ植ヘ其黒松ヲ枯損セズ能ク生育サセ
ヨトト云フモノハ初メカラ其砂漠ニ手當ヲ致シマスレハ生育セン
ト云フトハアリマセン或ハ夏ノ炎熱カ砂ニ當ツテ焼ケテ居ル處ヘ
直ニ松ヲ植ヘマシテモ到底生活スルトハ出來マセン如斯場處即チ
砂漠地ヘ植ヘ付ケルニハ種々方法カアリマシテ先ツ先キニ繁殖シ
得ヘキ植物ヲ殖ヤサ子ハナリマセン即チ松ヲ植ヘルタメ先導植物
トナルモノニ外ナラス其ノ植物ハまんげしやぎソトシテあさど
りねむノ木はぎくらら其外すきしは草はいよし等ハ各先導スル
ノ功アル植物ニテ之レヲ植ヘ之レヲ播キ之レヲ挿木トシテ一ト先
ツ砂漠地ニ蕃殖ナサシメ而シテ後チ松ヲ植ヘ舛レハ枯損スル等ノ
患ヒガアリマセン之ガ松ヲ植ヘルノ第一手當デ御座リマシテ第二
ハ之レ等ヲ行フニ氣節ヲ計リ尤モ時季ヲ誤ラサルトカ肝要デアリ

マス松ヲ植ユルニハ寒明カ後ヨリ春彼岸迄効好期季デアリマス第
三ニハ元來此松ヲ植ヘマスルニモ砂漠地ニハ肥料分ト云フモノカ
御坐リマセンカラ古草鞋若クハ馬ノ靴吉藁ノ様ナモノヲ周リニ入
レ込ミマシテ其中央ニ植ヘ付テマスレハ一ハ濕氣ヲ保タシメ又肥
料トモナリマスカラ出來得ズキ限リハ斯様ニ致タシ併シ松ハ乾燥
地ニ堪ヘ且ツ瘠土ニモ能ク成育スルモノナレハ必ス斯クセザレハ
イカヌト云フデハアリマセン又一方ニハ苗圃ニ松ヲ播種致シテ砂
漠地ヘ先導植物ヲ蕃殖ナサシムルト同時ニ松苗ヲ養成シ四年ノ後
植出ス様ニセ子ハナリマセン先キニ述ヘマシタ先導植物ノ一二月
見章ト申モノ……………之レハ舶來物ヲ御坐リマシテ砂漠ニ能ク適スル
植物ヲ御坐リマス

十四番(大村)大層御煩ヲ掛ケマシテ御座リマス
五番(大呂)我地方ハ山間ノ地方デ御座リマシテ杉ナリ檜ナリト云フモ
ノハ二百年……………始シテ三百年ニモナリマシヨトカ土地ニ適スルト

云フテ感シマシテ此頃ニ至リマシテハ道路モ開ケテ居リマスケ
 レモ余リ運搬ノ方ニ惡ヒ處カ澤山アリマシテ其住居シテ居ル處カ
 ラ三里モ四里モ奥ニアカツテ莫大ナル雜木山林カアルト云フ土地
 ガ澤山アリマスカ之レラニ生ヘテ居ル木ハ薪炭ニスルニモ不便
 アツテトント其タノニ其日ノ日當モ取レン位ノモノデアルトント
 苔ノナク様ナ地處カアリマスデ此模範場ヲ御設置ニナリマスルニ
 ハトトソ其地方ニ今アル杉ナトハ開ケテ居ルノテ夫レヲ除ケテ又
 奥ニ上ツテ雜木ノ數百年ニモ及ンタ樹ナ無益ノ木カ澤山アルノ
 御坐リマスノ之レヲ改其スルコト望ンデ居リマスカラ實地ヲ御
 検査ニナリマシテ……當局者ニ於テモ其適ヲ能ク御承知ノ御方ヲ
 聘セラレテ、モ一應御検査ヲ下サツテトコマテモ益木ノ
 繁殖スルコトニナル様ニ願ヒタイノデアリマス一應土地ノ情况ト云
 ヒ……望ム處ヲ一言……
 會頭(梶川參事官)此問題ニ付キマシテハ余程御審議モアリマシテ二十

番御説テアリマス願及ハ金ノ多少ニ依ラス補助金ヲ置ヒテ
 一獎勵シテ賞ヒタイト云フ御意見ヲ御同感ノ御方モアツタ様ニ認メ
 テ居リマス御意見ハ如何テ御座リマシヨト大体此接ハ皆サンモ御
 不同意ノ御方モナクヨト認メマス原接ノ儘テ金ノ多少ニ依ラス
 身代ノ厚薄ニ因ラス補助トシテ地方稅カ乏幾分カ補助ガアツタナ
 ラハ大ニ此業ノ發達ヲ助ケルモノデアアル……コト云フ御意見カ多
 イヨトテ御坐リマスカ今少シ會頭ヲ認メ難ヒ處モアルヨトテス此
 儘テ暫時休憩ニ致シマスカラ此接ハ皆サンガ十分御話シ合ヒ成リ
 タイノデアリマス此儘休憩ナ……
 休憩 時午前十一時十五分

午前十一時三十三分開會
 三十四番(西尾)……大体ハ二十二番ト全感テ御座リマス金額等ハ別段
 幾ニト云フヨハ云ヒマセンガトオテモ補助スルト云フコトナリタ

イ之レ迄ノ勸業獎勵ノコトニ就テハ幾ラモ補助ニナツテ居ルモノモ御座リマシヤウガ之レハ幾分カノ約束期ノ御補助ニナツテ居リマシヤウカラサレテハ當局者ノ適宜ニナツテ御補助ニナルコトヲ希望シマス

二番(廣富)二番モ此二十二番ヲ賛成デアリマスカ只今三十四番カラモ二十二番ニ賛成デアリマシテ只今聞キマスレバ其補助費ノ点ニ付テハ伐木ヲ悉皆シタケ所ハ又或ハ幾分カ適當ノ本地ハ残セテ置オト云フヨウニ聞キマシタガ本員以望ム處ハ取調土ノ困難ヲモアロオシ祝テハ其邊ハ反別ニ由ツテ御補助ニナルヤウニ望マス
三十六番(安木)三十六番ハ既ニ休憩前ニ只今三十四番ガ陳ハマシタヤウナ思ヒオナシテ居リマシタカ之レハ別段必要ハナイト思ヒマス
カ云此ノ幾分ノ補助ニナルコトハ三十六番ハ切實希望シマス
三十四番(西尾)三十四番ハ先刻地方稅補助ノ幾分付テ此理由ノ事柄ヲ聊カ陳セマシタガ二番カラ只今反別ニ云フテアリマスカ二十

四番ノ精神ハ只タ實地ニ適當ニタ處ト云フコトデアリマシテ其反別ニ差ガ出來マシタヤ或ハ在來ノ種類ヲ悉皆伐木且ツ適當ノモノヲ残スト云フ其實際費用ノ厚薄ニ由テ實際適當シタト云フノガ趣意ヲ反別一途ニセント云フ迄ノコト御座リマスカラ尙ホ御參考迄

二番(廣富)三十四番カラ尙ホ御説明ニナリマシテ承リマシタガ本員ノ望ム處ハ先刻陳ベマシタ如ク反別ニ由ツテ御補助ニナルヤウニナリタク何ントナレバ實地ト云ヒマシテモ何オシテモ其當局者モ困難ナド思ヒト考ヘマス或ハ其ケ所ニ依テ何シホト云フ見分ケハ難ヒカト考ヘマス……之レガ正當ニ或ハ十町歩トカ三町歩ニ相當シテ居ル費用ヲ補助ニナヤウニナルデアリマスレバ其邊ノ處ハ宜ヒト思ヒマスガ到底之レハ些々タル金額ニシテ或ハ三十圓モ五十圓モ入ルヤウナ處デモ五圓カ三圓ニ止マルヤウナコトガアツテハナリマセンカラ飽迄モ本員ハ反別ニ止メタカト思ヒマス

二十九番(山崎)此模範森林實施ノ事ハ之ハ目下ノ急務デアロオト考ヘ
 マス故ニ私ハ二十二番ト感テ全シテ居ルモノテ御坐マス段々此補
 助費ノ点ニ付テ反別ニ由テ分ルガエトトカ或ハ實地ノ模様ニ據テ
 分ルガエトトカ云フヤウナ話モアリマスガ之レハ兎角獎勵ノ爲メ
 ニ幾分ノ補助チスルト云フ位ニ止マルトテ當局者ノ見込ヲ以テ定
 メテモ決テ差支ヘアルマイト思ヒマスルデ二十二番ト同感デアリ
 マス

三十三番(田中)三十三番モ二十二番ノ意見ト同感デアリマスガ先刻來
 ヨリ二番ト三十四番ノ補助費ノ支給方ニ付テ意見ガアツタガ多少
 異ルヤウデアリマスケレモ其精神ヲ察スルニ何レモ只タ不公平ノ
 ナイヤウニト云フ一点ニ止マルト存シマスカラ其邊ハ當局者ニ於
 テ御取捨ニナレテ敢テ差支ヘアルマイト考マス三十三番ハ二十
 三番ニ賛成スルノ意見ヲ陳テ置キマス
 會頭(梶川參事官)最早御審議ガ尽キマシタト認ルテ御座リマス……此

接ニツキマシテ大体滿場ハ此賛成デアリマシテ且ツ二十二番ノ補
 助費ヲ附シテ貫ヒタイト云フ御意見デアリマシテ之レニハ段々御
 賛成モアリマシテ御不同意ナ御方モアリマセンヤウニ認メマス
 此原接……上ニ尙ホ幾分ノ補助費ヲ附スルト云フコトガ滿場ノ御希
 望ト認メマスルヲ其コトニ御決定ト致マス委細本會頭ニ報道ヲ致シ
 マスデアリマス……繼ヒテ御苦勞ヲ御座リマスガ未ダ定刻ノ時間
 ニモ至ラナイコトアリマス先刻十一番ノ御建議ガ出テ居リ候カ
 ラ會頭ハソレハ後ト廻シノ御相談ナシテ置キマシタガ此際此建議
 案ヲ議スル下ニ致トウ御坐リマス……十一番ノ御建議ノ要旨ヲ承
 リマスノニ如何ニモ當今ノ畜産養成發達ノ時機ニ當リマシテ最モ
 必要ナ御考按ト考マスルテ此建議ヲ容レマシテ御一統ニ御計リ致
 シマシテ御賛成デアリマスレバトオカ建議書ヲ十一番テ迄起草ニ
 ナツテ縣知事ニ進呈ノ運ヒニ致タイト考マスルガ此建議ノ要旨ハ
 先刻十一番カラ御陳ニナリテ御坐リマスケレモ又御開漏ラシモア

リマシヤウデ此際充分發議者ニ御打合ニナリマシテ適否ノ如何ヲ御極ニナツタラ宜シカモウ上思ヒマスカテ十一番ハ何オカ此際尙ホ御趣旨ヲ御陳ニナツテハ如何デアリマスカ

十一番(瀧中)先刻來陳ヘマシタガ此聞キ漏ノ御方ガナイニモ限リマセシテ一應簡單ニ陳述シテ置キマス私ガ建議ヲ致シマシタ要旨ハ養牛馬ニ診斷書ヲ附ケルコトデアリマス此養牛馬ニ診斷書ヲ要スルハ諸牛馬ノ傳染病ヲ防ヒテ他日營業者ノ損害ヲ防クト云フノガ眼目デアリマス今ノ有様ヲ見マスルト傳染病ノ片ニ獸醫ノ診斷ヲスルコトデアリマスルケレモ通常ノ死体ニハ馬テモ牛テモ更ニ診斷書ヲ要センモ差支ヘナイコトデアリマスソレガ私カ大變憂慮致マスル譯テ兼テ傳染病ト極ツテ居リマスル片ニハ豫防モ致マスルガ撲滅ニ尽力ヲ致マスルカヲ其邊ノ按事モアリマセンケレモ傳染病ガ傳染病ヲ御坐リマスト云フテ案内シテ來マセンコト如何ナル片ハ傳染病ガ發スルカ又何處カラゾモ蔓延シテ來ンニモ限ラン其時ニ

相當ノ獸醫ニ見テ診斷ヲサセルコトガナイナラハ傳染病ヲアルト云フコト知ルコトガ出來ト思ヒマス現時ノ如ハ穢多ヤ新平民權ガ御扱ヒカサレノ様テハ一向ニ傳染病ヲアルカナイカト云フコト知ルコトガ出來マセン又素人伯樂ガ葛根湯ヲ盛ツタリ熱ツ冷マシテ盛ルヤウナ玉合テハ之レガ果シテ傳染病ヲアルカト云フコト直ニ知リ得ルコトガ出來ン萬ニ一ツ傳染病ガアツタ處テソレヲ防クノ術モアリマセン豫防ノ法モナケテ子ハ撲滅ノ法モアリマセンソレガ追々傳播シテ計ル可ラザル蔓延ヲ來タシ大ナル損害ヲ生スルヤモ計ラレント思ヒマス牛ノ傳染病鼻疽齧口瘡ト云フモノモアリマスルシ殊ニ恐ル可キハ人間ノ傷害ト云フヤウニヒキ附ケテ死ヌルヤウナモノテ牛ノ傷害ハ二日カ三日カテ倒レルモノデアリマス炭疽熱ガ鳥取ノ地方ニモ流行ノ萌シガアリマスケレモソレヲ知ツタノハ死シテ後カラ知ルト云フ位ア詢ニ憂フベキ結果ヲ來スカモ知レマセンソレヲ私ハ此ノ滿場ノ一致ノ意見ヲ以テ建議ヲシテ如何ナルコト

ガアツテモ一應相當ノ獸醫ノ診斷ヲ得ルコトニシタコト思ヒマス之
 レガ私が御手リ致シタ大畧デ御坐リマス尙ホ二十二番ノ方が委ヒ
 デツレ丈々私が陳テ置キマス尙ホ知ツテ居ル丈々ハ
 二十三番(田中)建議ノ説ハ大變結構ニアリマスルガ相當獸醫ニ診斷サ
 セルト云フコトデアリマスカ各郡ニ獸醫ノ相當ノモノガソレ、ア
 リマスルカ否コトチ或ハ建議者テモ宜ウ御坐リマス番外テモ宜ウ
 御坐リマス參考ノ爲メニ承ウ御坐リマス
 十一番(瀧中)私が相當ナト云フノハ彼ノ穢多トシヤ素人伯樂ニ對シテ
 相當ナト云フコトテ免ニ角ク免狀ヲ貰ヒタルモノヲ指シタモノテ本
 免狀ト假リ免狀ノモノガアリマスルカ本免狀ヲ以テ居ルモノハ少
 ナク併シ假免狀ヲ以テ居ルモノハ隨分各郡ニアリマスル様ニ考テ
 居リマス倉吉ノ農學校デ一二年ニ担当區ヲ限ツテ許サレタモノガ
 四五十名或ハ八十人位モアリマスルカラ其他年々本獸醫試験ニ及
 第シタモノモアリマシヤウガソウ支ヘルコトハアリマスマイト考マ

又只ダソウ云フコトニシテモ大變ナ憂ハアリマスマイト思マス
 二十三番(鈴木)承リマシタソレテハ建議按ニ賛成シマス
 二十二番(原)二十二番ハ此事ハ大變結構ト思ヒマスカラ原按ニ賛成シ
 マスルガ十一番ニ御打合ノシタコトノアリマスカラ御許ニナリマ
 スルカ(會頭宜ウ御坐リマス)……十一番ニ對シテ二十三番カラノ答
 ニ答ヘタコト内ニ素人伯樂云々ノコトカ免許已外ノモノヲ指シタコ
 ト完全シタモノト云フコトデアリマスルカラ假免狀ヲ受ケタモノハ
 完全シタモノト御見做シニナルモノデアリマシヤウカ假免狀ヲ持
 ツタモノガ相當ナモノデナケレハ適宜ニ營業ノ出來ンコトガアツテ
 本免狀ヲ持ツタモノハ縣下ニ僅々タルコトデアリマスカラ若シ牛ニ
 デモ急病ガアツテモ數十里ノ外カラ呼ヒニ來ナケレハナラント云
 フ風デアツテ呼ンデ來タ處デ既ニ牛ハ倒レテ居ルト云フ位デ假免
 狀ヲ受ケタモノハ炭疽熱位ハ知ツテ居ラナケレハナラント思ヒ
 マスカラ假免狀ヲ持ツタモノハ完全ナモノト見做シニナルコト

ハ考ヘマスガ一應御問ヒ申マス
 十一番(瀧中)少コシ區別ノ下ニ就テ御尋子テ御坐リマスガ本獸醫ガ一日間ニ往復ノ出來ル處ニ居リマシタ片ニハ假獸醫ハ本獸醫ノ區域ニ手ヲ出スト云フ下ハ之レハ出來シトニナツテ居リマスルガ併シド一モソウ人情トシテ御前サシハ私ノ區域ニ遣ヒ入レント云フ下ハ實際アリマスマイ假免狀テモ本免狀テモ今ノ儘テ行クヤウニ區域ニ差支ハナイト思ヒマス且ツ又假免狀ヲ得タ人デモ倉吉ノ農學校ノ講習處ニ入ツテ相當ノ科業モ受タモノデアリマスルカラ鳥渡計ノ角ヲ直シテ廻ルヤウナモノニ對シテ見マスレハドウシテモ完全ナモノト云ハナレハナリマセン
 二十二番(原)了解致シマシタ之レハ私ハ満足シマシタ併シ乍ラ縣令ヲ以テ制裁デモ置テ違警罪ニデモ問ハレルトニテモナリマセントトテモ中々實行ハ出來ント思ヒマス十一番ニ於テモ定メテ卓按モアルデアロトト思ヒマスカラ

十一番(瀧中)只今二十二番カラ御打合ニナリマシタガ至極適當ト存シマスカラ制裁ガナイト云フトドウシテモ免ガルハモノガ出來マスルカラ其邊ハ何ントカ建議ニ添ヘテ建議スルトニ致シタトト思マス

七番(岡田)七番ハ此十一番ノ建議說ニ賛成チスル譯デアリマスガ此賛成チスルニ先ツテ二十二番ヨリモ尙ホ此件ニ對シテ御打合ニナリマシタカ大キニ益ヲ起シタ譯デアリマス就テハ十一番ニ尙ホ御打合ヲ仕タイ譯デアリマスルガ十一番ノ御見込ハ此養牛馬ヲ獸醫ニ診察サセテ結局其診察ハ或ハ死亡証トカ云フモノハ何處ニ届ケ置クノ見込カ或ハ獸醫ノ死亡証ヲ貰ツテ本人ガ所持シテ置クノ見込カ或ハ昨年縣令ノ十一号テ御出シニナツテ居ル方法チ之レカラ各郡ニ實施シテ而シテ其養牛馬取締所ト云フ處ニ之チ一ツニ纏ルノ見込カ十一番ニ御尋チシマス

十一番(瀧中)唯今御尋ガ御坐リマシタカラ申シマスルガ彼レハ養牛馬

ハ凡ヘテ今迄ハ警察ノ官吏ノスベキトテアリマシテ穢多トシガ解
 剖スルニモ警察署分署若クハ駐在處カラ出テ糞桶ノ中ニ入レル迄
 ハトウシテモ其處ハ去テサルトニナツテ埋メマスニモ矢張り傍ハ
 ニ附ヒテ居ツテ石炭油ヲ打チ掛ケルヤウナトテソレテ衛生上ノ方
 テ警察ノ方ヲ管理シテ居リマスルカラソレテソレテハ警察ノ方ニ
 届ケルガ宜ロト私ハ思ヒマスソウスルト何モ別段差支モアリマ
 セン組合ノ方ニ届ケルガ宜ロト云フトテアリマスルケレ別ニ
 届ケンテモ宜ロト何ニシニ因伯悉ク組合ガ出来テ居ル譯テアリマ
 センテ差シ向キ警察ニ届ケルト云フ見込テ又届ケ子ハナラシ譯テ
 アリマス

七番(岡田)七番ハ唯今十一番ノ由説明ヲ回答ヲ得テ粗ホ了解ヲ致マシ
 タ譯テアリマスカ成ル程警察官吏ノ之レカ検査ヲ出来ルトハ是迄
 近村ノ例ヲ聞テ粗ホ承知シテ居リマス既ニ墓地取締規則ニ由テ人
 間ヲ死亡シタ折リニ墓地管理者ガ取扱フ處ノ証明書ノ通りノモノ

ヲ取ルコトナ既ニ訓示ヲ以テ表示ニナツテ居リマスソレニ由ツテ警
 察官ガソレニ従事シテ居ル譯テアリマスルガ併シ乍ラ今度養牛馬
 ノ此診斷書ヲ死亡証トテ更ニ本會テ事ガ成リ立ツテ之ヲ行フトニ
 ナリマスル片ハ又何ニカ其訓示テモアリマシテ警察官吏ガ取扱方
 法モ出来子ハナリマセンヤウニ心得マスルカラ其事ヲ案シテ由邪
 魔ヲシマシタ事デアリマスケレ此又十一番ノ口頭ヲ以テ御建議
 ニナツタ而已テアツテ細密ナ條項ハ追テ認メラル、トト想像シマ
 スルカラ先ツ此主義ニ於テハ之レハ詢ニ緊急必要ノ事ト想像シマ
 スカラ十一番ノ建議ヲ賛成スルコトニシマス

二十二番(原)二十二番ハ詢ニ此事ハ建議ノ通り警察ノ手數モ何ニモ思
 ヒマセンテ詢ニ熱心ニ十一番ヲ賛成致シマス
 二十九番(山崎)十一番ノ御建議ノ外ニ出ル様デアリマスケレ参考ニ
 由尋致シタ由ト考マスガ私ノ郡ニ於テハ獸醫ニ乏シク由坐リマシ
 テ遠キハ七里己上ニ及ブトモアリマスルガ七里モ八里モ先キノ獸

醫ヲ招キテモ問ニ合ハント云フヤウナリデアリマスカラ中々獸醫
杯ヲ招クトハ出來ント考マスルカ其獸醫ト云フモノガ中々診斷料
トカ車馬賃トカ云フテ請求ナスルト云フヲ聞キマシタガ十一番
ノ由地テハ或ハ診察料等モ大概定ツテ居ルデアリマシヤカ一應
參考ニ由尋子ヲ致シマス

十一番(瀧中)御問ニ對シテ答マスルカ二十九番ノ岩井郡ニ大方獸醫ガ
ナイト云フ由接事ガアリマスルカ知レンカ一体ソウ無イト云フノ
ハ素人療治ガ流行スルカラ獸醫ガ押サレルノデアリマシヤカウ傳
染病ニ罹ツテモ構ハン位デ一向ニ畜産ノ大切ナト云フ感ガナイ素
人ノ治療ヲシテ置クノデアリマス……本科ト別科トヲ倉吉ニ農學
校ヲ募ツテ教エテ居ルデアリマスルカラ隨分獸醫モ出來マシヤ
ウ私ノ地方ニハ獸醫カ澤山アルト云フヨデモアリマセンケレハ何
ニシテモ牛ノアリマスカラ診斷料ヲ二十錢モ出シ車馬賃ヲ一
里五錢モ出スト云フモノハ何處ニモアリマセンデ只ダ舊來ノ伯樂

ニ別ニ變ツタコハナイノデ是リ舛誤ニ米ヲ三斗持テ行キ春麥ヲ三
斗持テ行ク外ニ療治ナスルコカアリマシテモ二日カ三日カノ疾ニ
ハ無代ニ療治ヲ致マス併シ乍ラ寢泊リヤ飲食ハ自分ニサセルコデ
ハアリマスケレハ一日ヤ二日ハ療治保險ノ方デアリマスソウ云フ
族ヲ計リテハ御坐リマセン全シ獸醫テモ掛ツタ片ニ藥代トノ一服
ニ八九錢今ハ十四五錢モ取ルカ取ラン位デアリマスルカラ別ニ診
斷料ト云ツテ取ルコハアリマセン米テモ持ツテ行ク様ナモノカ大
キナコテアリマス尤モ牛ノ早イ疾ニナリマスレハ……ト云ツテ人
間ノトハ違ヒマスルケレハマ一脚氣衝心ニ當ル様ニ思ヒ舛又目舞
ヒトカ差シ込ミトカ云フ様ナ病モアリ舛カラソウ云フ様ナ片ニハ
此方カラ車ヲモ持ツテ行カ子ハ間ニ合ハントデアリマスルガ其時
ハ車代カ入リマス本獸醫ト云フテ伯樂ニ變ツタコハナイノデ私ノ
地方テハ大變便利ヲ感シテ居リマスデ何モ唯今二十九番ノ由案事
ヲナツタコハ私ノ地方ニハ更ニ御坐リマセン

會頭(梶川參事官)此建議案ハ御賛成ノ方而已テ御不同意ノ方ハ見ヘマ
 センソウウスレハ滿場御賛成デアリマスルカラ此建議案ハ本會ヲ可
 決スル處デアリマシテソレカラ建議案ヲ作ッテ知事ノ方ニ進達ノ
 運ヲ致マスルノテ御坐リマス其建議書ハ發議者デアル十一番御
 苦勞乍ラ御担當ニナルヲ希望シマス

十一番(瀧中)幸ヒニ滿場ノ賛成ヲ得テ満足致シテ御座リマスソウシマ
 スレハ建議案ハ極ク簡單ニ辨ヘテ閉會迄ニ呈出スルヲニ致シマス
 ルカラ左様ニ御承知ヲ願ヒマス

會頭(梶川參事官)先刻ノ槇範森林ノコトデアリマスルガ之レヲ念ヨ實施
 スルコトナリマスレハ砂漠ニ對シテモ全ク槇範森林ヲ布クノ見込
 ヲ先刻モ特ニ砂漠ニモト云フ御希望モアリマシタカラ之レ等モ組
 ヲ計畫ヲ立テ、見マシタコトデアリマスルカラ念ヲ爲メニ申シテ置
 キマス未タ問題デアリマスルケレモ今日ハ稍ヤ定刻ニモ至リマシ
 タカラ之レデ本日ハ解散ト致シマス

散會 午前十一時五十五分

十七日午前第九時開會

第五號諮問案

一用水堰繩ノ改良並分水法設定誘導ノコト

說明

從來ノ用水堰ハ殆ント無制限ナルヲ以テ隨事其高ヲ増シ上流ニ於
 テ多額ノ水量ヲ引用スルガ爲メ其下流ニ於テハ常ニ渴水ヲナスノ
 ミナラス水堰ノ高度ハ水壓ニ關係ヲ有スルモノナレハ其高度ノ爲
 メニ容易ニ水堰ヲ破壊セシメ臨時渴水ヲ憂フルトモ工費ノ増加
 ヲ來シ尙ホ屢々水堰ノ破壊ヲ招クニ及ンテハ下流ノ河身ニ大變動
 ヲ來シ遠ニ言フベカラサル水害ヲ被ルニ至ル若シ夫實地ノ測量ヲ
 ナシ用水堰繩ノ改良ト分水法ノ改良ヲナスニ於テハ水害ヲ防禦ス
 ルニ田圃地灌溉ノ平均ヲ得テ米作上葛藤ヲ除クノミナラス大ニ

利益アルモノトス故ニ之ヲ實施ヲ誘導セントス其方法果シテ如何

第七號諮問接

一稿使漁業ノ件

説明

本縣下適々鵜使ヒテ爲シ漁業スル所アリ該法ハ水産蕃殖上妨害アリト認ム右ハ時期ヲ定メ魚業ヲ爲サシメ然ルヘキ歟或ハ斷然禁止スルノ適當ナル哉如何

出席會員 貳拾六名
員外員 六名
番外員 八名

會頭(梶川參事官)本日終會ノ日デモ有マスシ本會頭モ可成出席致シタ
イト云フ事デ御坐リマシタガ唯今止ムヲ得ン差支カ生シマシテ暫
時私カ代理ヲ致シマス本日ハ五號諮問接用水堰樋ノ改良並ニ分水
法設定誘導ノ事デ例ノ通り朗讀ヲ省キマシテ一應此設定ヲ要シマ

スル所ノ主意ヲ番外ヨリ説明ナシマス
番外(田川)此問題ノ用水堰樋ノ改良並ニ分水法設定誘導ノ事ハ分水ノ
法ヨリ御話シマセント用水堰樋ノ御話ノ根據カ分リマセヌ夫ヲ先
ツ分水ノ法カラ御話致マスル私ハ農事ノ事ハ職掌外デ御座リマス
ヲ委シク知リマセンカ此灌溉用水ノ事ニ就キマシテ從來多少ノ工
事ヲ成シツ、有リマスデ尙ホ其事ヲ申シ掲ケルノヲ御坐リマス之
迄當地ニ參リマシテカラ用水堰ヲ三ヶ所丈ケ見マシテ御坐リマス
尙實測シマシテ御坐リマス實測シマシタケ所ハ高草ノ大井手堰ヲ
此程關係者カラ出願ニナリマシテ測量ヲ致マシタ之カ未タ悉皆精
算濟ニ成リマセンカラ正確ノ事ハ御話ハ出來マセンガ大畧取調タ
結果ニ據リマスト田地ガ千五百町歩アル様ニ聞イテ居リマス夫ニ
向テ灌溉スル水量ハ概畧一秒時間ニ致シマスルノガ六百四十六立
方尺ニ成リマスノデアリマス其外ハ昨年日野川ノ蚊屋井手堰ト云
フ之ヲ測量シマシタ其邊ハ殆ント七百町歩ノ田地デアアル其時分ハ

水が流レテ居リマセシ水面勾倍ト云フモノガ充分分リマセヌノ
 デ其關係者ヲ呼ビ出シテ何所迄水が來ルト云フ事ノ印ヲサセテ置
 手測量致シマシタ其結果ハ一秒時間ニ百七十立方流レル勘定デ御
 坐非マヌ夫テ其堰モ大井手モ充分水ガアルガト云フ事ヲ段々尋子
 テ見マスルト下流ハ水ガ足りナイト云フ事ヲ關係者ヨリ訴ヘル様
 子デ御座リマス私共カラ考ヘテ見マスルト水ノ足りナイ道理ハ決
 シテナイト思フノデス私カ今ヲ去リマス事六年計リ前デ御座リマ
 シタ野州ノ那須野ヶ原ノ開墾測量ヲ私ニ委託サレマシテ私ガ測量
 ナ致シマシタ之レガ千町歩開ケル計算デ御坐リマシテ百町歩ニ對
 シ水チ一尺立方ヲ拾個取ルト云フ事ニ計算ヲ致シマシタ夫テ其委
 托者カラ當時甚ク少イト云フ事ヲ云ハレマシテ其時分ニ答ヘマシ
 タノハ其以前……皆様ハ御承知デ御坐リマシヨイ猪苗代ノ開墾ヲ
 致シタ之ガ一秒時間ニ一尺立方ノモノヲ拾個取ルト云フ計算ニ致
 シマシタ其折カラ荷蘭陀ソツアシンドーロン先生ガ參ラレマシタ之

ハ工師ノ内デモ長工師ト唱テ各國ノ工便連中デモ崇メ奉ル所ノ先
 生デ御座リ歟其先生ガ申マスルニハ餘リ澤山ニ水ヲ取り過ギルト
 云ハレマシタ事デ其時分ニウヂンゴイロン先生カラ復命サレタ事
 モアルノデ御座リ歟ソユデ諸國ノ稻田用水ノ掛ケ方チ一寸御話致
 マスカ外國デ見マスルト英領印度當リガ百町歩ニ對シマシテ一尺
 立方ノモノカ六ケ三分カラ十ケヲ埃及ノナイール河ヨリ濶大ナル田
 地ニ掛ル者カ一尺立方ノモノカ五分一分デアリマス以テ太利ニ掛ケ
 マスノカ一尺立方ノモノガ六分七八計リ掛ルデアリマス何處モ
 大抵ソノ云フ様ナ平均デアアル夫レデ其話ヲシマシテ若シ過チガナ
 ケレハエーカト云フ心配カアレハ工師ニ聞ヒテ呉レト云フ事ヲ
 當時三島様ト云フ縣令ニ話シマシタラ三島様モ聞ヒタ鹽梅デ御座
 リマシタガ夫レハ澤山過ルト云フ事ヲ聞キ大キニ安心サレタ様子
 デシタ尤モ其結果ハ十分余リアルノデソイシテ之ヲ飲料水ニ使ツ
 テ居ル今日ノ有様デ御座リマス處デ先刻申シマシタ大井手等ノ平

均用水ヲ考ヘテ見マスルト申々百町歩ニ對シテ十ヶヤ二十ヶ處デハナイモツト澤山取ツテ居ル見込ミデ御座リマスソ一シテ渴水ヲ訴ヘルト云フノハ上流デ余リ水ヲ取り過キルト云フ感情ヲ抱イタラデアリマス大井手堰ノ上流ニ取リマスル惡水溝デハ舟が浮カナト云フ程惡水ニスルソ一デ御坐リマス併ナセソ一云フヨ一チ一体シヨ一ルカト云フト畢竟スルニ我田地ニ幾何ノ水カアレバ夫レデエトト云フ事が分ランカラデアリマス之レヲ改良シマスレハ幾何ノ水カアレハエ一ト云フ事が分ルソ一云フ事ニ成リ度ト云フノデ御坐リマス又此用水ノ事ニ付キマシテハ毎々非常ノ喧嘩ヲシマシテ創マテ被ルナトト云フイモ聞ヒテ居リ舛が入ラン水ヲ貯ヘテ創マデ被ムルト云フ道理ハナイ畢竟夫レ等ノ處ガ分ラスシテ唯自分ノ田ニ水サヘ澤山アレハエ一トシテ居ルカラノ事デ之レヲ改良シテ其邊ノ事が腹ニ入ツタ以上ハ喧嘩ヲスルト云フ様ナヨハアルマイト思ヒマス夫レテ高章當リノ用水路ニ因ツテ考ヘテ見マスルトド

一シテモアノ田地デハ私共ノ考テハ百町歩ニ對シテ一尺立方ガ九ツアレハ十分デアロ一カト思ヒマス其中年々水ニ流サレルト云フ田地ハ之レハ例外デ御座リマスケレモソ一ナイ處ハ之レテ十分デアロ一ト思ヒマスソ一致シマスルト百町歩ニ十ヶト致シテモ百五十ヶノ水ヲ入レサイスレハ十分デアアル然ルニ十分ノ水ヲ取り過ルカラ下流ガ困難ナスルデアロ一ト思フ之レヲ早ク今ノ内ニ測量ヲシマシテ効能ヲ知ラシムルノハ此水路ハ何程ノ灌漑田地デアアルカラ之レニハ水ノ厚サヲ何程入レサイスレハ之レテ十分デアアルト云フヨ一チ測量ヲシマシテ今ノ内ニ極メテ置キマセント他日紛紜ガ起ルデアロ一ト云フ考ヘモアリマスルシ段々話ヲ聞ヒテ見マスルト余リ日本デハ水カ過キテ田地ニ害ガアルト云フヨ一モ聞ヒテ居リマス以太利アタリニナリマスルト毎日水ヲ入レマス其入レマス處ノ厚ハ五分五厘デ四分ハ所用ノ水層ニシテ一分五厘ハ蒸騰スル勘定ニテ五分五厘丈ノ水ヲ入レテ堰ヲ切ツテシマウト云フ有様デソ

ト云フヨリニナリマスレハ余程水モ只今ヨリハ少ナクテ効用ナシマ
 シヨト下思ヒマスソコデ水ヲ入レマスニ付ヒテハ堰ヲ高ヨリシテ
 テレハナラシ様ニ思ヒマス又水ヲ深ク入レマス下速力カ次第々々
 ニ増加シ從テ壓力ニ關係チ及ボシマスソコデ水ヲ深クスルタメニ
 堰ヲ一層丈夫ニシナケレバナラシ遂ニ一尺ノ堰ハ二尺ノ堰ノ構造
 ニセ子バ大ラン堰ヲ高フスレハ澤山ニ金カ掛リマスソト水ヲ入レ
 シテモエーモノヲ澤山ニ金ヲ掛ケテ居ルト云フ譯テソレデモ矢張
 下流デハ困難チスルト云フ今日ノ有様テ御座リマスデ早ク今ノ内
 ニ測量チシマシテソシテ其改良チシ分水法ヲ設置致シマスレハ
 稻ノタメニモ能シ將來水ニ付テ紛紜モ起ルマイト存マス實ハ是等
 ノ堰ノ設置ハ治水上ニ付テハ御免チ被リタイ方デ御座リマスガ水
 田ヲ基トスル日本國デハ致方ガナケレバセメテ堰ノ崩レヌ様ニ致
 シタイモノデアリマス若シ堰カ時々崩レマスト其堰以下ノ流身ト
 云フモノハ夫レカタメニ方向ヲ替ヘテ仕舞ヒマス今迄ヨリ云フ流

レナシテ居ツタモノガ堰カ破壊シテ流身ガ替ツタ爲ニ必要デア
 石出ガタメニ或ル河身デハ却テ害ノアルト云フコトガ間々アリマス
 デ早ク測量チ仕マシテ堰ヲ堅固ニシマスレハ堰ノ修繕ノ費用ノミ
 ナラス只今申シ上マシタ處ノ水害ノ方ニモ利益カアルト考ヘマス
 デド一カ其測量チシテ用水堰樋并ニ分水法設定方ノ改良チシタイ
 ト思フノデ御座リマス處デ随分ノレハ困難チ事業トハ手前ドモモ
 考ヘマスケレバ到底之レハ一日モ早ク遣ラナケレハナラナイコト
 考ヘマス……………デ……………其方法ニ付テド一云フ方法ニシタナラハ之レ
 カ行レヨ一カ其邊ノ御審議チ希望致シマスル次第デ御座リマス尙
 御分リニナランコトハ御質問ニ因リ御答チシマス
 會頭(梶川參事官)只今御着席ニナツタ方モ段々御座リマスカ本日ハ五
 号諮問接ニ取り掛リマス處デ唯今番外カラ用水堰樋ノ改良並ニ分
 水法設定誘導ノ……………此接チ起シマシタ大体ノ主意ヲ敷衍致シマス
 ル場合テ御座リマス

員外二番(福谷)唯今ノ御説明ヲ能ク此主意ハ分リマシテ御坐リマスガ聊カ参考ノ爲ニ伺ツテ置キタイノハ唯今御説明ニ高草大井手溝ノ事並ニ日野川ノ事モアリマシタガ凡テ之レ等ノ溝渠ニナリマスト中々相當ノ費額モ要シマス御説明ノ如キ場合ニ依リマスト中々構造モ鞏固ナモノデアツテ當局ノ御方ニ置キマシテ今日實際ノ處ヲ御覽ニナリマシタラ平素アノ堰ヲ入ル丈ケノ水量ニシテ尙余リアリト云フテアス然ルニ随分下流ニ置キマシテハ水カ渴シマシテ夫カ爲メニ爭論デモ起キルト云フ様ニ伺ヒマシタ最早日野川ニシマシテモアレラノ堰ニ致シマシテモ平素……唯今ノ様ナ先ツ普通ナ年柄ニ致シマシテモ下流ノ方ニ至リマスレハ水ノ乾渴ヲ告クルト云フ様ナ場合カアリマスデスガ先ツ目下アハソ一云フ爭論ヲ起ス様ナ水ノ減リ方モナイデ御座リマスカ凡テ平素ト非常ナ時トハドノ邊ヲ指シマスモノデ御座リマシヨ一應參考ノタメニ承リト
御座リ升

番外(田川)高草井手ノ事ニ付ヒテ聞キマシタノニハ只今ノ處テハ此兩三年ハ非常ナ渴水ト云フモノハ大イ様ニ聞ヒテ居リマス唯ニ一ノ此井手斗リテナク例ヘハ大茅州當リニナリマシテモ上流テイラン處ノ水ヲ取リマスデ此川ノ水ガ段々少ナクナリマスデ吉方或ハ立川等ニ到リマスト爲メニ川カヲ上ラント云フ様ニナルト聞ヒテ居リマス若シ幾分カ乾魃ニナツテ見マスルト双方非常ナ渴水ヲ見ルタトト考ヘマスソコゾ又從前ト違ヒマシテ段々山ノ木モナクナツタ鹽梅テモアリトシテモ水カ少クノ一ナツタ譯デアロト思ヒマスデ追々將來渴水カ強カトト心配シマスル事デアルマス
員外二番(福谷)了解致シマシタ
番外(田川)尙御參考ニ申シ置キマスカ分水ノ事ニ付キマシテ高草井手
テトニハ毎年爭論ヲスル鹽梅ヲ余程困難ナシマス此事ニ付テハ價
行取調委員ト云フモノヲ置キマシテ取調ヲ致シマシタケレト申中々
此取調カ附カナイ故ニ測量ヲシテ取調ヲシテ此處ニ幾何々々ト定

又テ若シ是レナケレハヤルト云フイニシテ……從來ノ惡習ヲ除セ
 テシマエタイト云フノ權ニ聞ヒテ居リマス
 七番(岡田)七番ハ本接ニハ實ニ大賛成ヲシテ居ル譯ケテ御坐リマス此
 同意ヲシマスル理由ト云フモノハ己ニ我高章郡ノ用水路ノ有様ヲ
 ……最モ此用水堰樋ノ改良並ニ分水法設定ノ事ト云フ接ニ付キマ
 シテハ最モ必要ヲ感スル譯ケテアリマス……ト云ヒマスレハ今更
 別段ニ初ツタ水路デモナオカラ左様ナ事ハイラシト云フ論者モ
 ルカモ知リマセシガ總テドノ用水路ニシテモ一ツトシテ慣行ノナ
 イ水路ト云フモノハナイ譯テアリマス然レモ其慣行ト云フモノハ
 ……從來ノ慣行ハ總テ何處ノ用水路ニ行キマシテモ漸ク彼所ノ堰
 臺ニハ或ハ石ヲ七ツ持ツテイキテ七ツ石ト稱ヘルトカ或ハ此所ノ
 習慣ハ何間ト云フ定メテ豫テ設ケテアル譯テ御坐リマスカ追々年
 月ヲ經マシテ總テ此御維新以來ハ十分此民間ニモ自由ノ權利ヲ與
 ハサレマス付テハドオシテモ相當ノ申立テサオスレハ宜シト

云フ風テ夫レハ七ツ石ヲアルカラ石カ七ツサハアレハエト云フ
 處カラシテ己ニ高章井手ノ如キ處ノ石ハ初メハ細ヒ石カ七ツアリ
 マシタカラ夫レヲ大キナ石カ七ツニシテ段々ト水ヲ高クシ其爲メ
 ニ下流ノ村落ノモノハ用水ニ困難ヲシテ己ニ丑ノ年ノ早ト云フモ
 ノカ己ニ五十年程前タロト思ヒマス其後ハ絶ヘテナカッタ譯テ
 其モノガ御維新以來ニナリマシテハ明治九年ノ早魃明治十六年ノ
 早魃十八年ノ早魃十九年ノ早魃年々歳々早魃ヲ受クル譯ケテアリ
 マス少々ノ早魃位ノ事ハ流末村ノモノハ當リ前ノ事ト思フテ勘辨
 チスル譯ケテ御座リマスカレモ遂ニハ非常ナ早魃ヲ受クルトカア
 リマシテ其爲メニ余程困難ナスル有様ヲ御坐リマス依ツテハ先刻
 番外ヨリ此接ノ御起草ニナツタ處ノ御理由ヲ御示シマナリマシテ
 拜聽致シマスルニ高章井手ノ實地ノ測量ヲシ云々ト云フノ御示
 シニナリマシタ案ヨリ本員ハ其事ハ能ク承知シテ居ル譯ケテアリ
 マス本員等テハ必ス此用水堰樋ノ改良ハ必ス縣廳ニ於テ充分ニ御

誘導ヲ願ヒ或ハ事ニ因ツテハ充分ニ干涉セラレテ而シテ縣下ノ用水ノ關係者ニ平等ノ利益ヲ與ヘラレントキ希望スル譯テ因ツテ本接賛成スルノ理由ヲ一言陳ヘテ置キマス

番外(田川)尙御参考ノタメニ申上置キマスカ高草用水井手ノ測量ニ參リマシテ段々ト談ヲ聞キマシタガ分水ノ方法カナイノデハナイ幾何カアルノテス併シ其分水ノ法ト云フモノガ道理ニ適ツテ居ラントアルカラ下流ニ大變ナ損カアル例ヘテ云ヒマスルト爰ニ水深三尺ノ水ヲ甲ノ村ニ半分取り其半分ヲ乙ノ方ニ取ルト云フコト云フ法カアル處カ旱魃ヲシマシテ夫レカタメ一尺五寸ノ水ガ減ル水ガ減ツタカラ己ノ方ニ半分即チ七寸五分ノ上水ヲ取ツテ余リノ半分ヲ御前ノ方ニ取ルト云フ様ナ分水法モアル様ニ聞キマシタカ水ト云フモノハ最前モ申シマス通り深サニ因ツテ其速力ヲ増スモノデ御坐リマスカ一尺五寸ノ半分タカラ上ノ七寸五分ヲ取ルノト跡ノ七寸五分ヲ取ルノトハ場所ニヨリ五割以上ノ相違ガアリマス尤モ

此平均ニテ何處モマイル譯デハアリマセンガ何様ナ分ケ方テハ末流ニ行クホト水カナクナツテ大ナル損失デアリマス
又井手ニハ時トシテ幾何カ砂モ遣入ルモノデ水面勾配ニ關係ヲ及ス様ニナツテ來マスデソレヲハ學理的カラ責メテ行キ一水路毎ニ三ヶ處位ノ量水標ヲ置キマシテ其水位ヲ定メ分水スル方法ニシタラバ宜カロト思ヒマス隨分昔シノ方デハ下流カ損ヲシテ居ル様ナ場合デアリマステドトソト云フ事ノナイ様ニ致シタイト思ヒマス土ノ方テ澤山ニ水ヲ取リマスノテ大切ナル用水ヲ惡水トシテ出シテ仕舞マス其惡水ト云フモノカ幾何カ肥料ヲ奪ツテ逃ケテ仕舞ト云フ様ナ有様テ已レテ傷ケ人ヲ害シテ居リマス之レヲ改良シマスレハ已レテ利シ又他ヲ利スル事デアリマスカラ之レハドトシテモセ子ハナラン事ト思ヒマス分水法ヲ定メタナラハ余程年々收穫上ニ利益ガアロト信シマスルノデアリマス

十二番(西尾)本員ハ本案ニ付キマシテハ賛成ヲ表スル一人デアリマス

元我邑美郡ノ事カヲ考ヘテ見マヌルト云フト用水堰樋其他分取法ニ付テハ舊藩政ニハ不完全ナガラ相當ノ取締法モ立ツテ居マシタケレモ私カ聞ヒテ居ル處テハ從來ハソノ今日ノ如ク濁水々々ト云フ様ナトハナカッタト云フ事ヲ聞ヒテ居ル併現時ニ至リマシテハ只今七番ノ陳ラレタ如ク續々濁水ノ憂ヲ來スト云フ様ナ有様テアツテ其原因下云フモノハ今日ノ有様カヲ見マヌルト地面ヲ廣ケルノト適宜ノ水ヲ引キ取ル様ナコトソナオリテ今日ノ憂ヲ來スモノデアリマヌシマヌル下之レハ獨リ高草郡ノ例ヲ色々御話シニ成リマシタカ縣下舉ツテ如此有様ニ立チ至ツテ居ルタトト思ヒマヌ之レ等ノ方法ハ能ク御心ヲ入レラレテ御誘導ニナラシムテ希望致シマヌ乍併其誘導ヲ致シマヌル方法手段ニ依リマシテ今暫クナシトモ陳ヘル様ナ場合ニハ行キマセシカ鬼三角之レ等ノコトハ至急ニ御誘導ニナラシムテ希望致シマヌ本業ヲ贊成スル理由ナ一應陳ヘテ置キマヌ

二十五番(谷尾)二十五番ハ遅刻致シテ少シク他ノ何ニチ了ハリマシテ選ソトニ出席ヲ致シマシタ甚ク御邪アテ御座リマヌカレモ用水堰樋ノ改良分水法ノ点ニ付テ如何ナル方ニテ御設ケニナル都合テ御坐リマヌ一應ソノ御聞セテ願ヒト下御座リマヌ

番外(田川)二十五番デシタカ御問ヒノ事ハ設定誘導ノ方法テ御座リマシタカ今一應

二十五番(谷尾)左様テ御座リマヌ

番外(田川)此誘導ノ方法ハ主務者ノ考ヘテ居リマヌノハ農區組當委員モアルモノデ御坐リマヌテ此農區組當委員カラ水利組合ニ向ツテ第一着ニ測量ヲスルトナ誘導サセル積リテ御坐リマヌカ只農區組當委員ノミナラス何ニトカ地方々々テ夫レヲ助ケテ誘導ヲスル様ナ方法ヲ設ケタイモノデアアルト云フ考ヘテ夫レヲ御諮問ニナツタ次第ヲ御座リマヌ

二十五番(谷尾)只今ノ御説明ハ拜聴致シマシタカ二十五番カ此説明書